



お母さんが骨折したので
息子のオレが介護する！

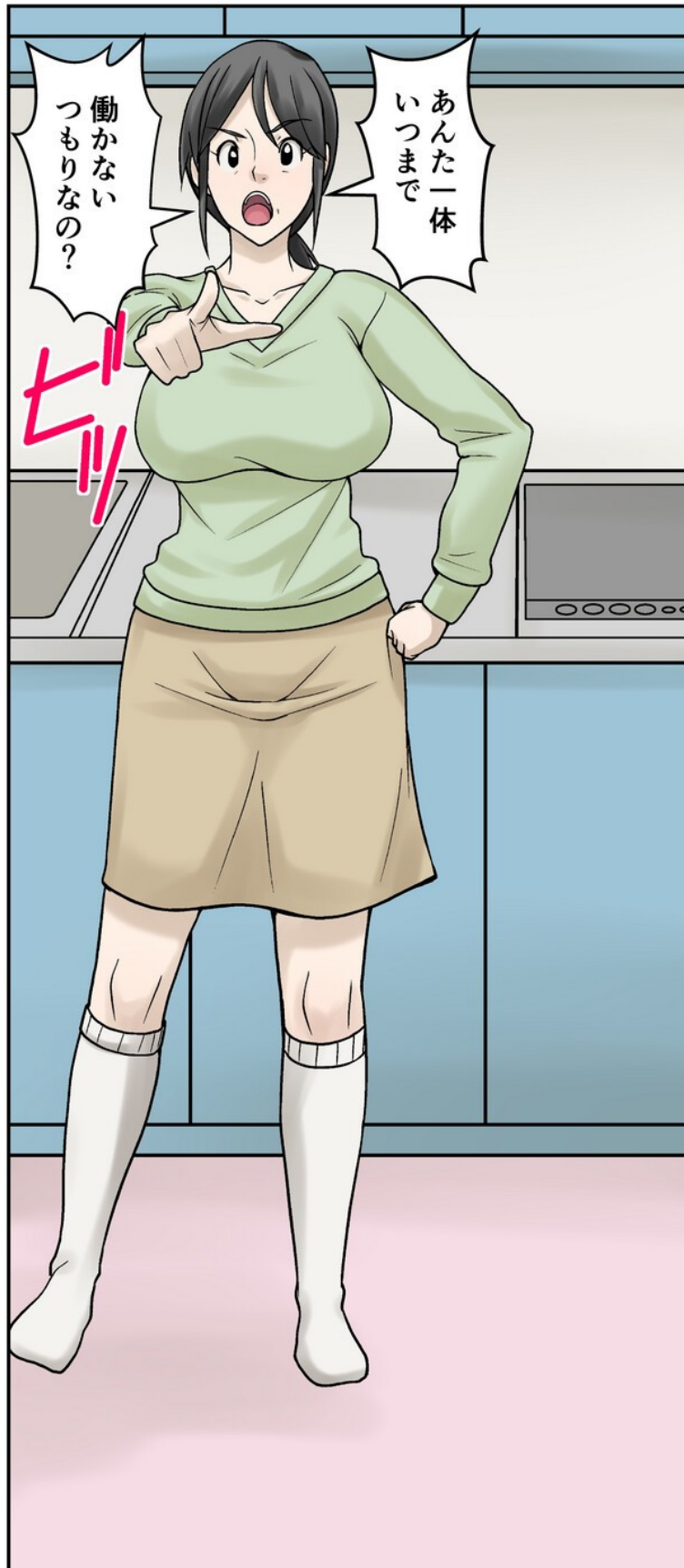
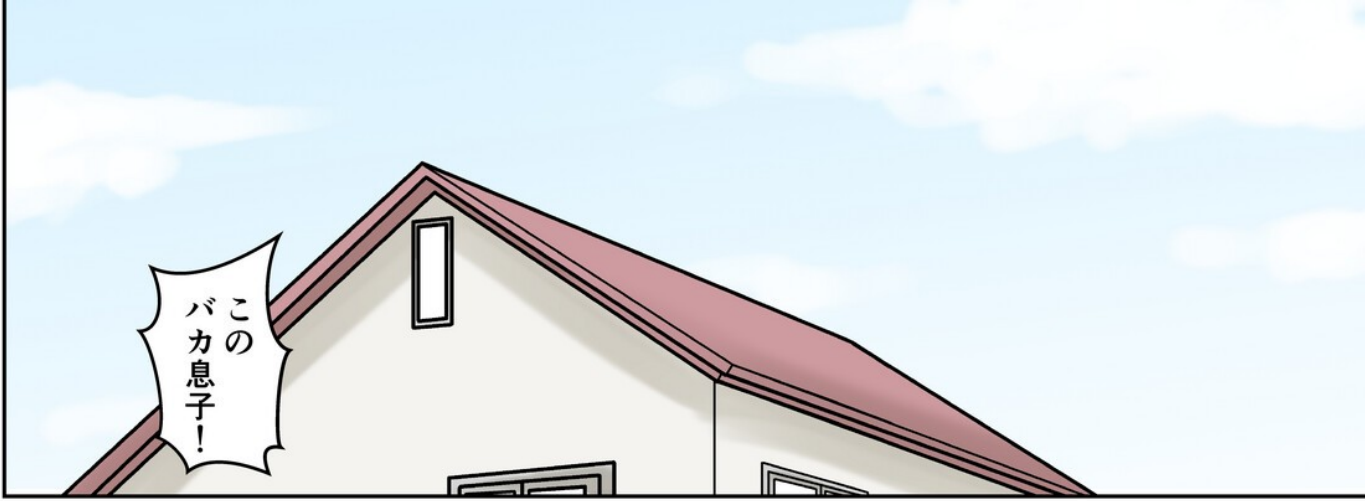
ほよよ堂
はい どうぞ
絶対に乳首は
ないけどな

すいいの
気持ちいいの
タミオのオレ

カラー漫画全50ページ

お母さんが骨折したので
息子のオレが介護する！



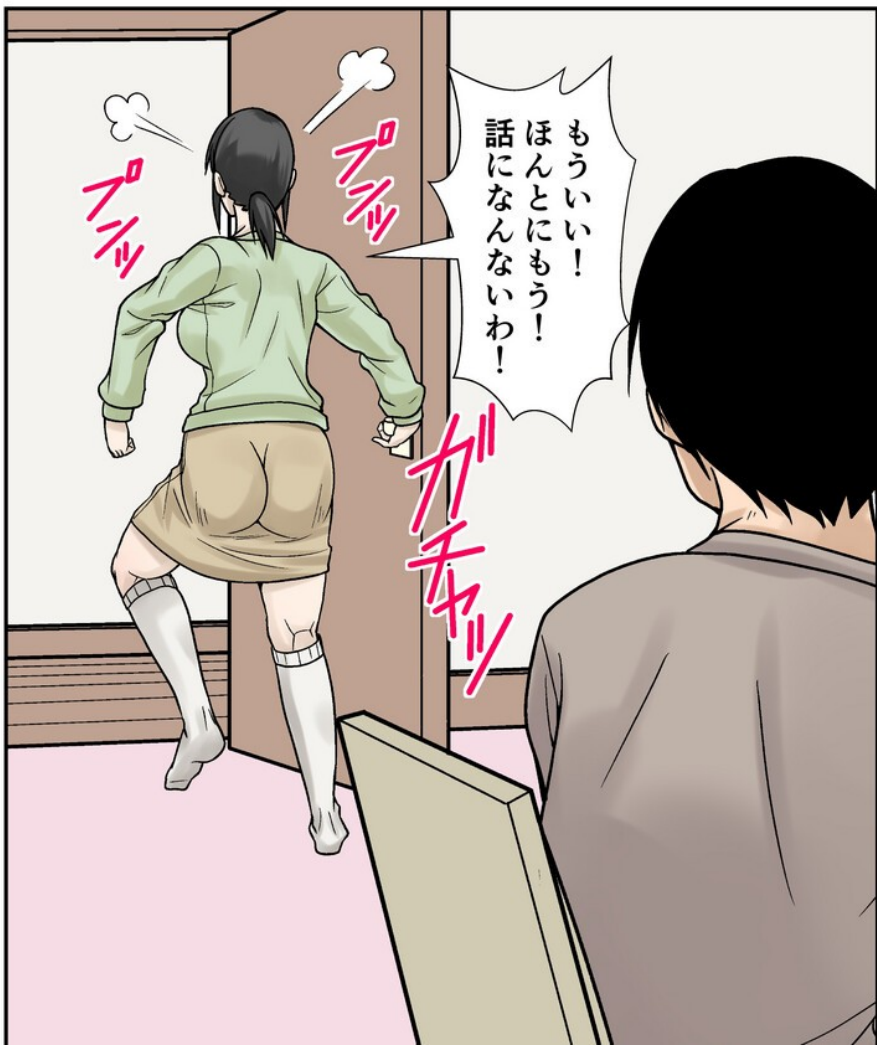




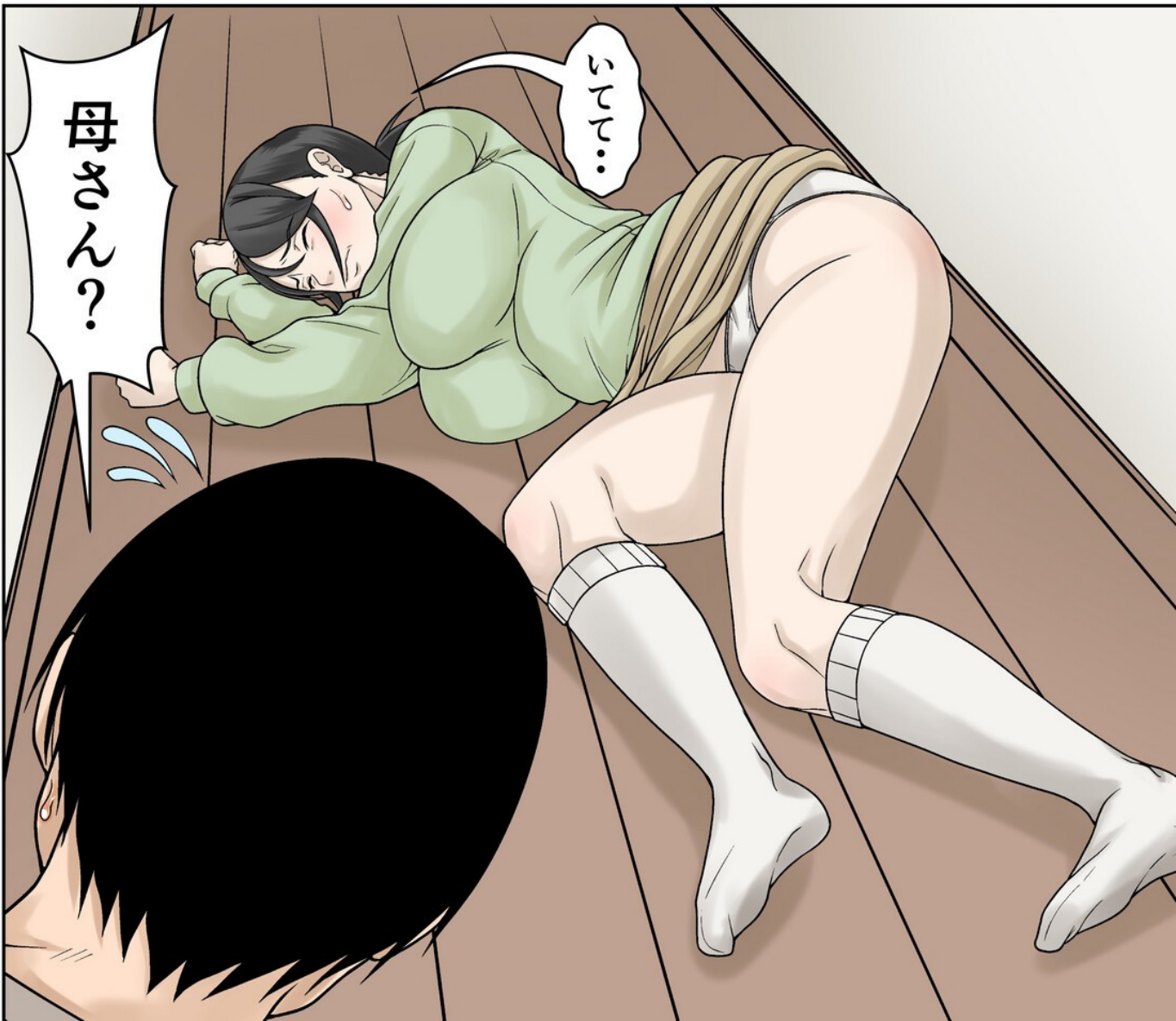
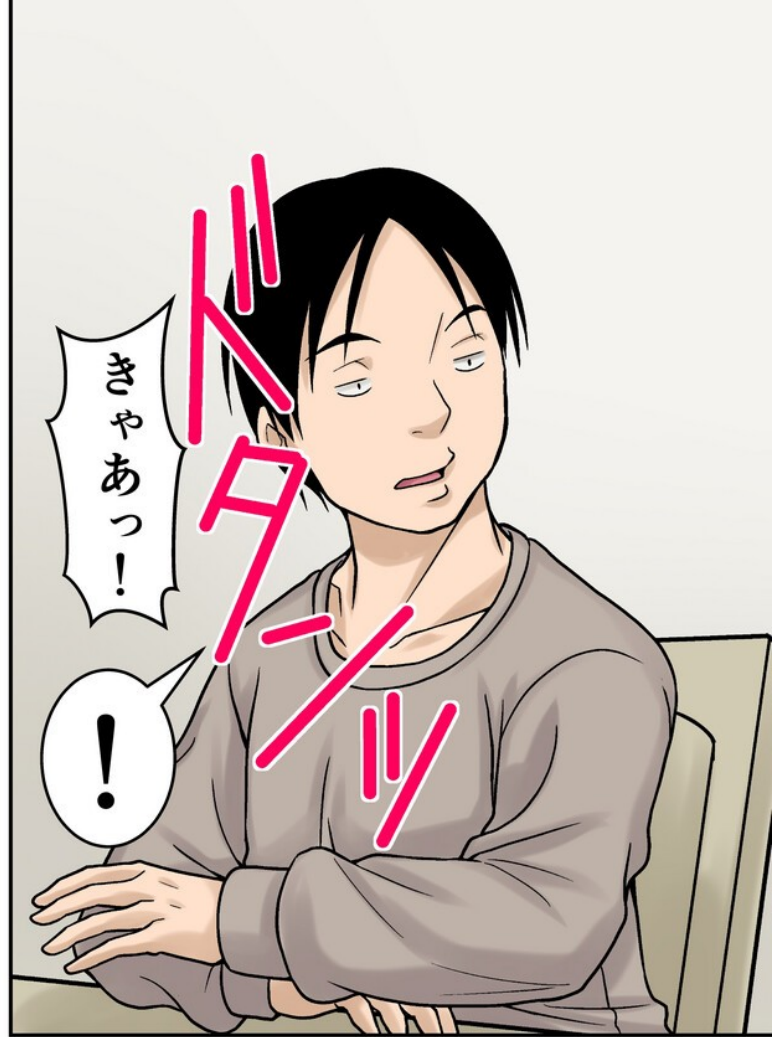
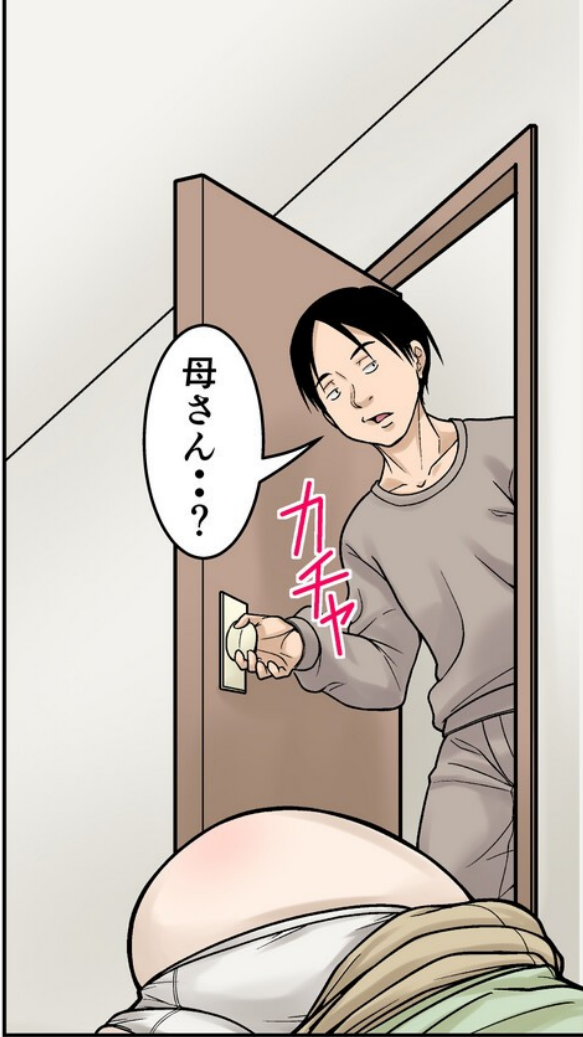
山本 ヨネ
49才 専業主婦
夫は単身赴任中

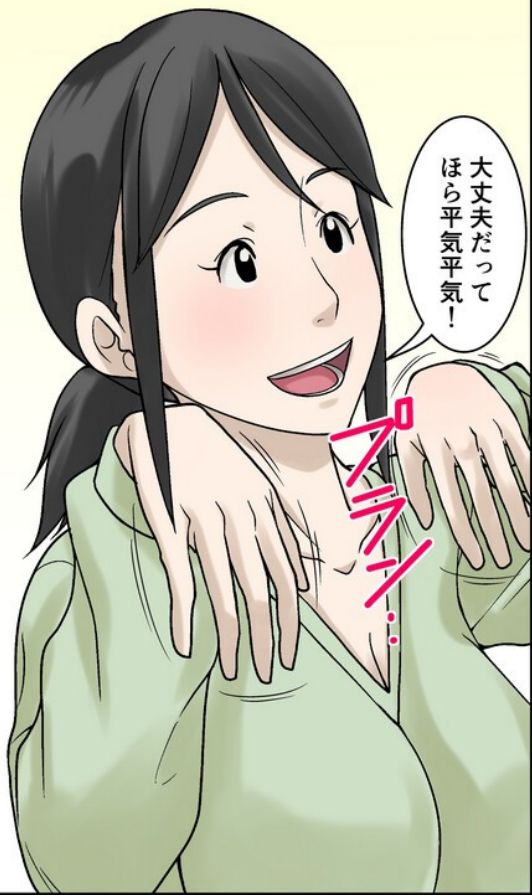


山本 タミオ
25才 ニート
大学を卒業してから
就職経験一度もなし



もういい!
ほんともう!
話にならないわ!





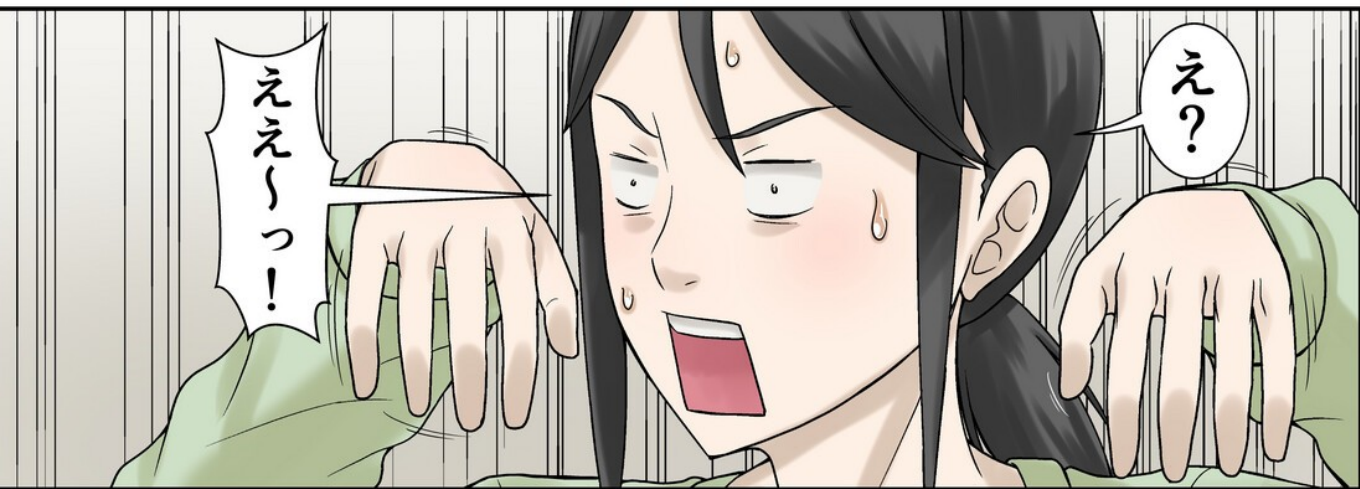
大丈夫だって
ほら平気平気!



ちよっ
なにやってんの!

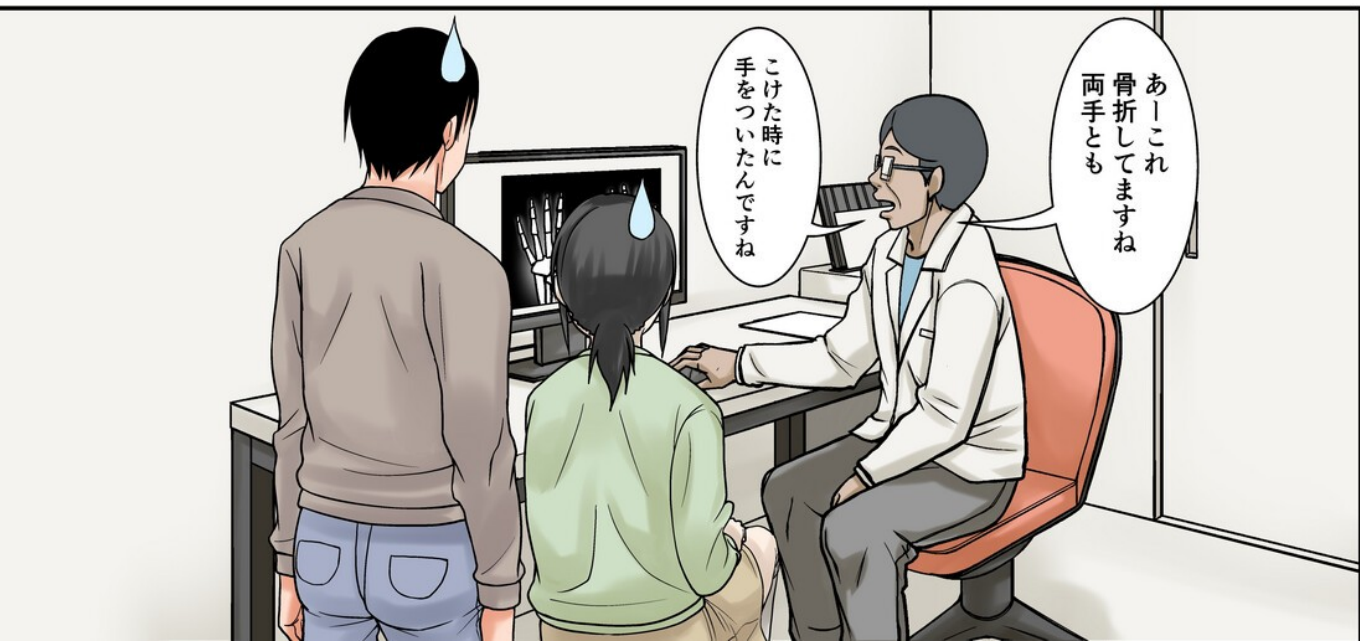
ちよっとって
結構派手な音
してたけど?

大丈夫 ちよっと
転んだだけ



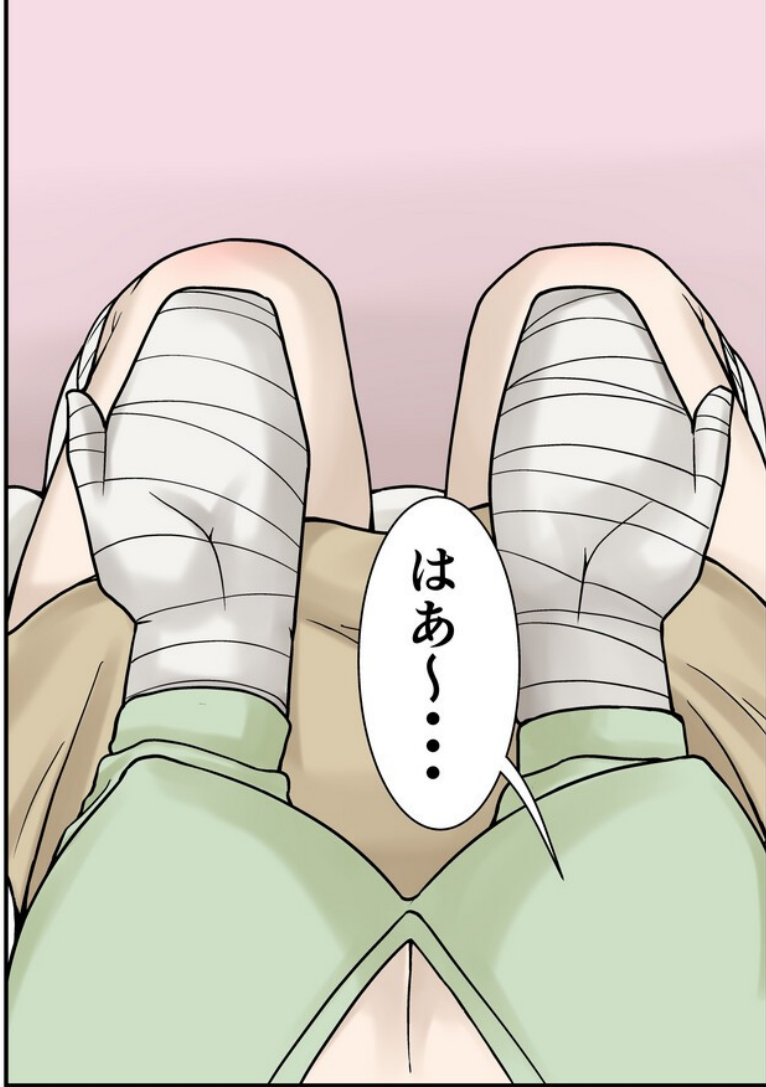
ええっ!

え?

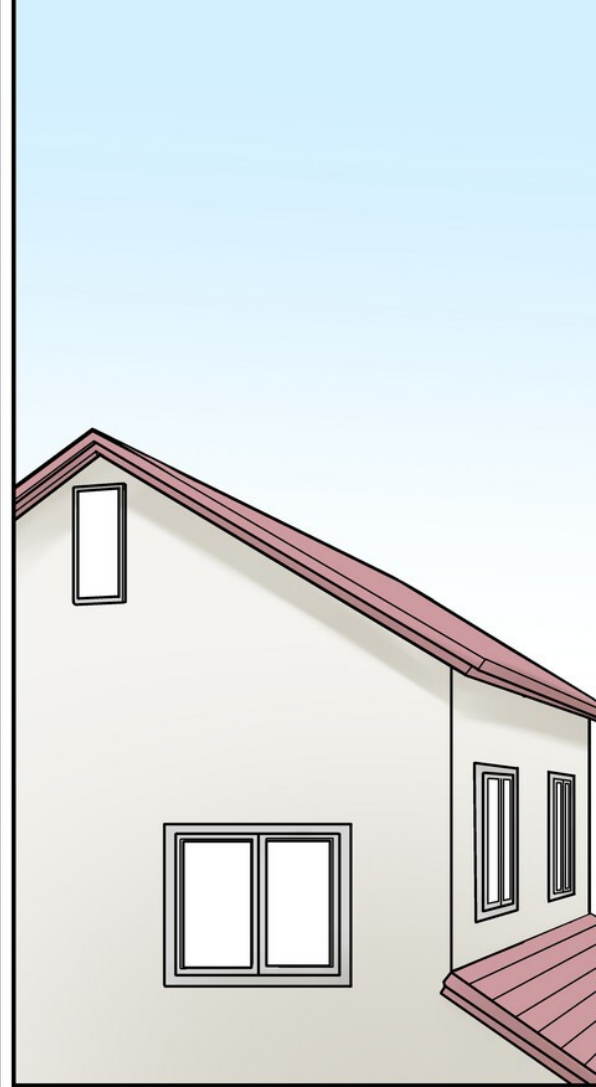


あーこれ
骨折してますね
両手とも

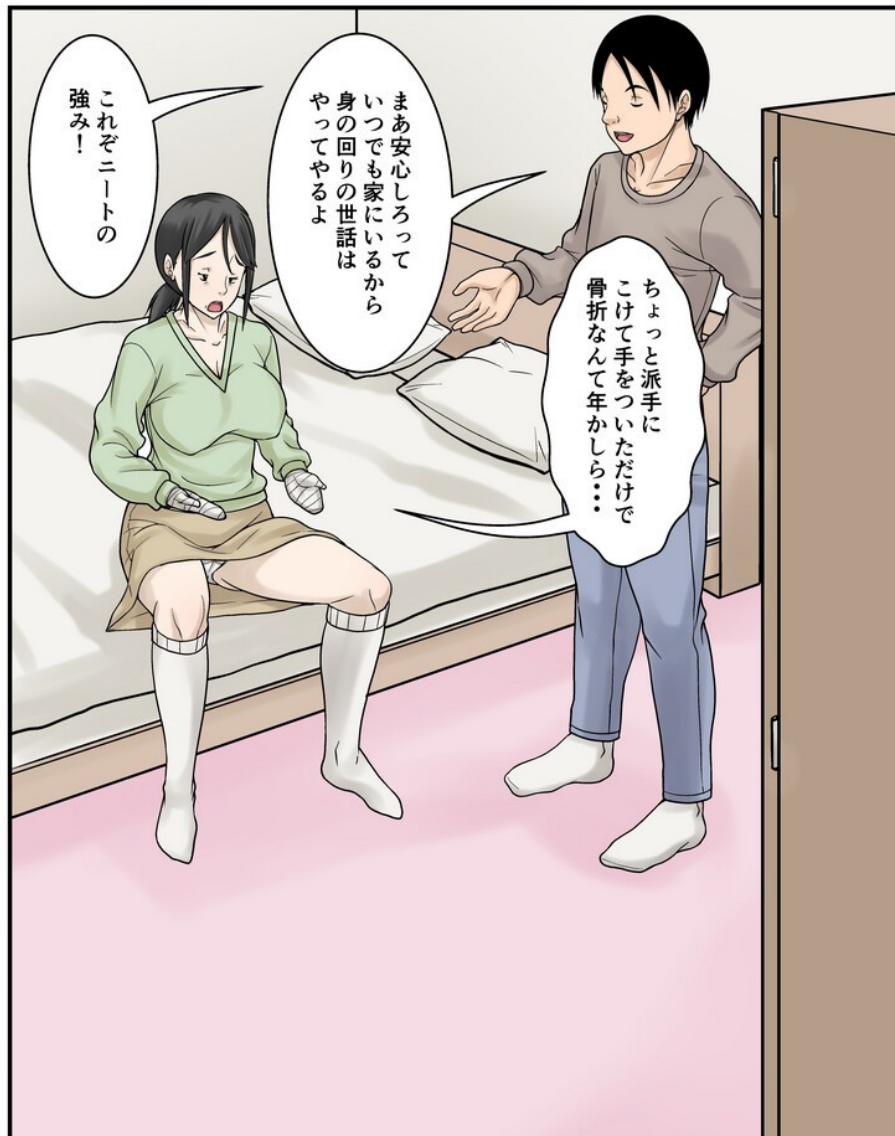
こけた時に
手をついたんですね



はあ〜...



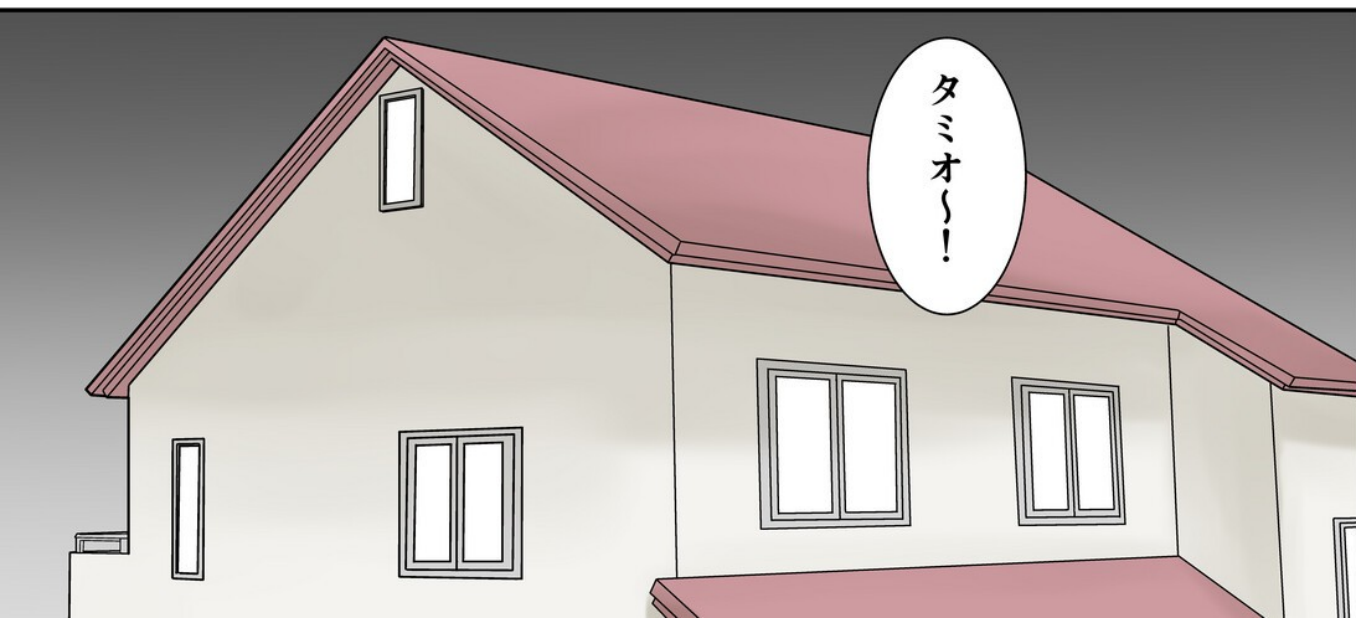
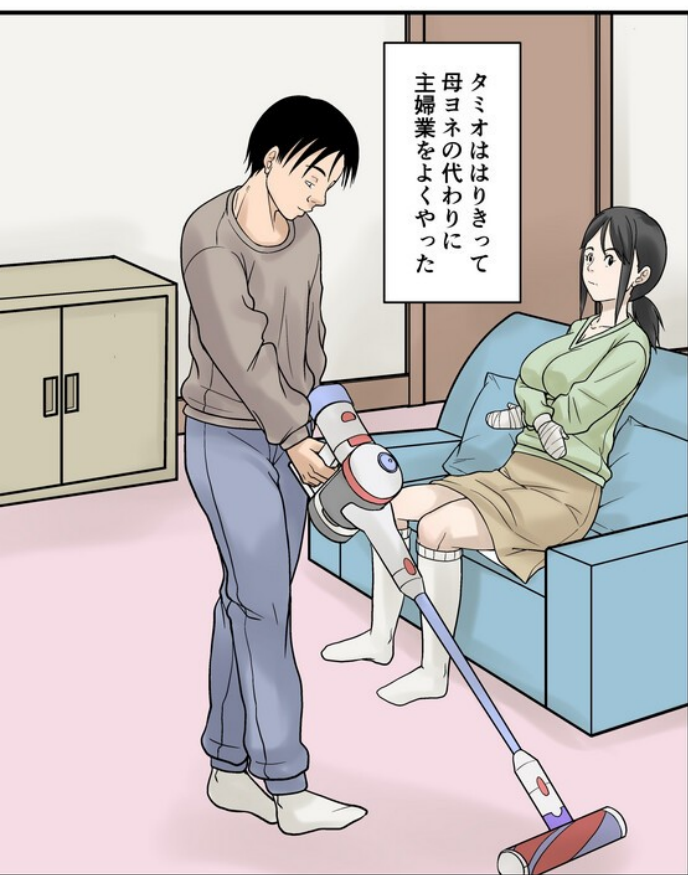
なに？
なんなのその表情…

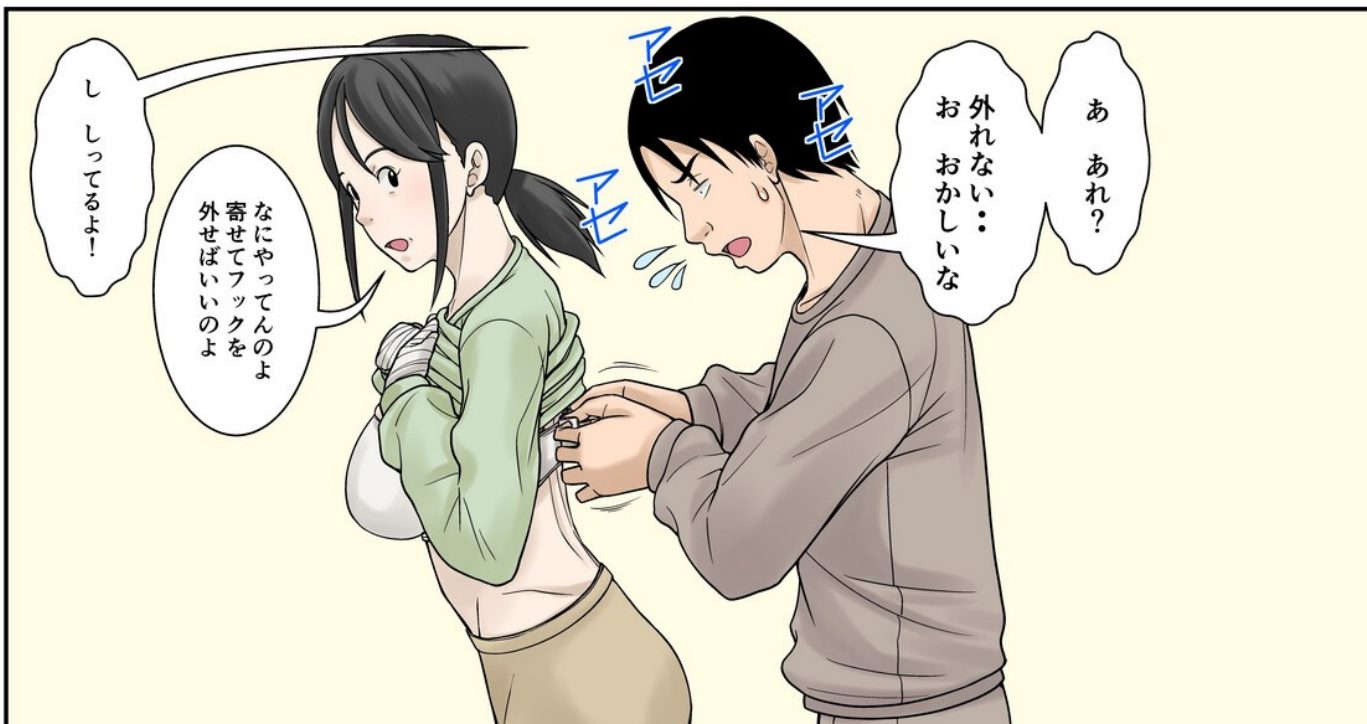
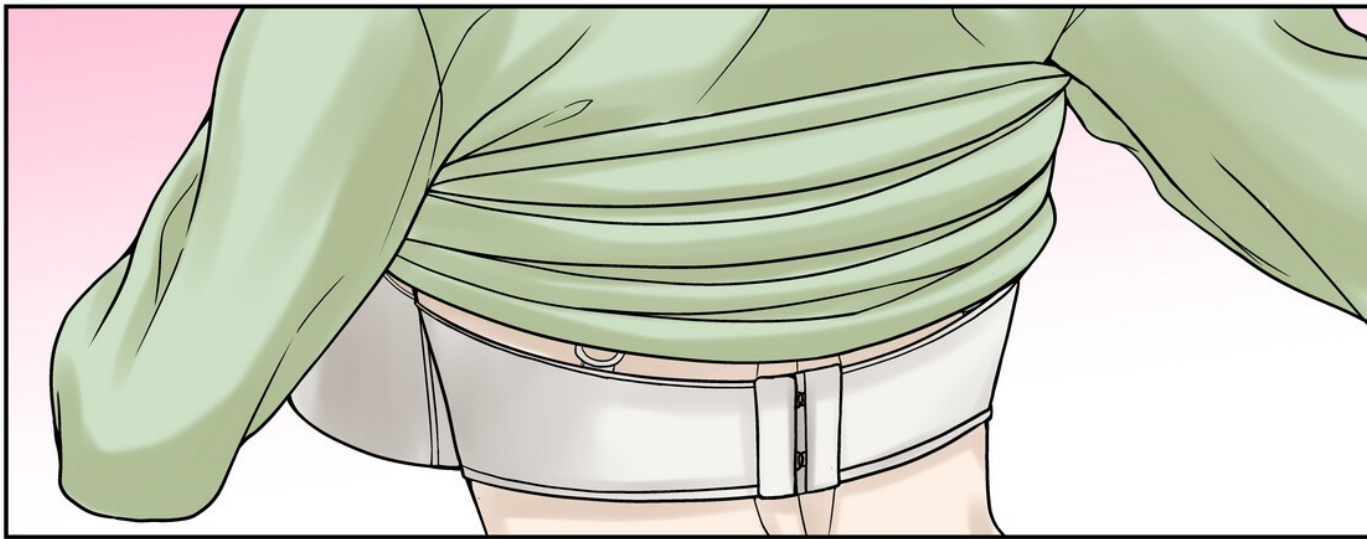
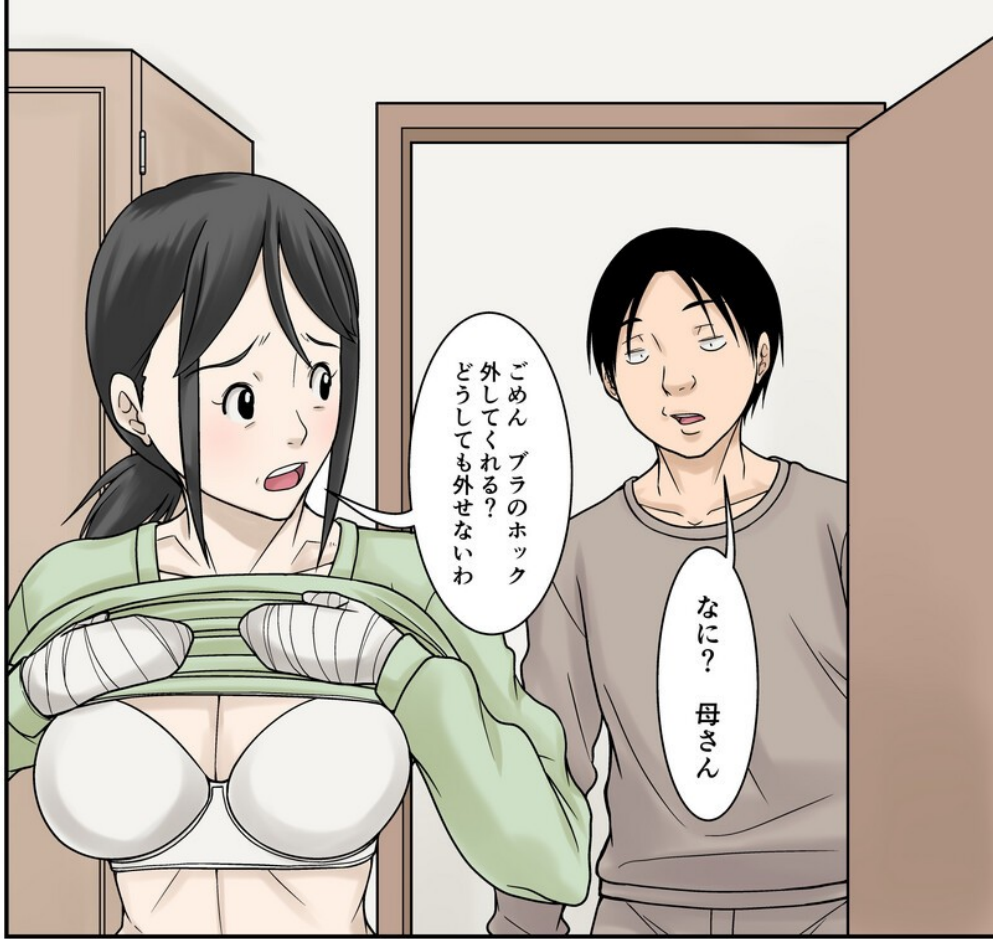
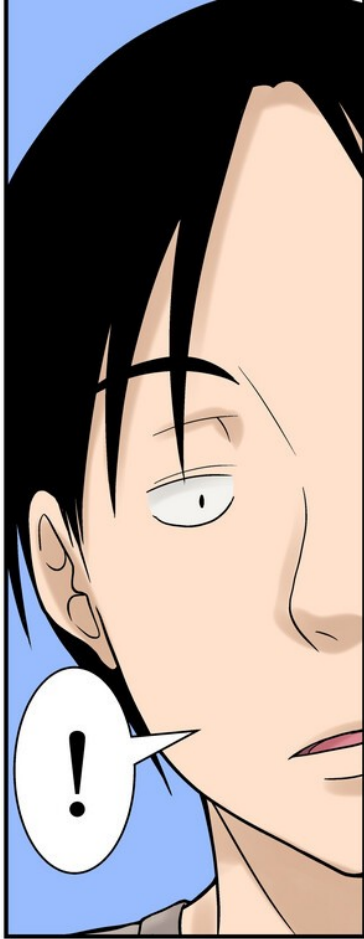


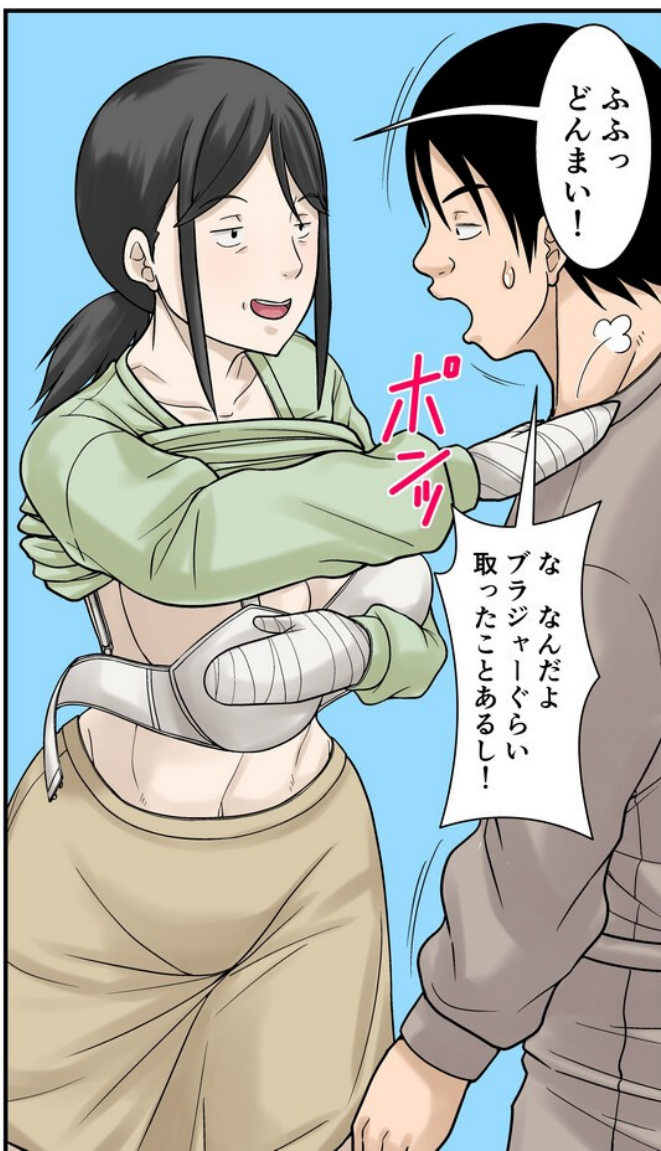
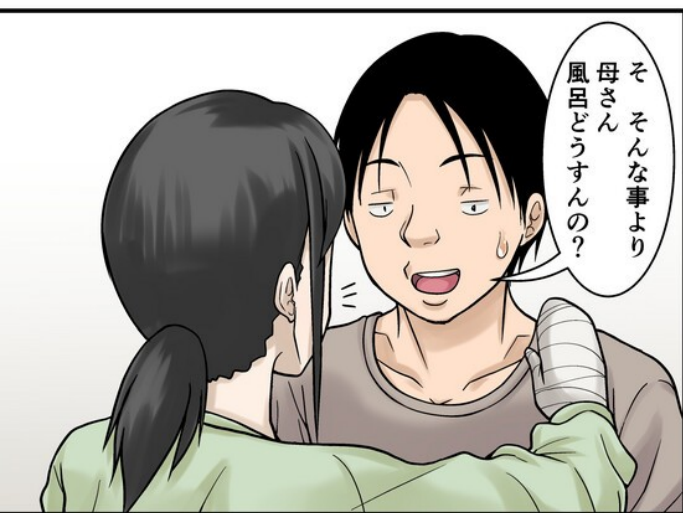
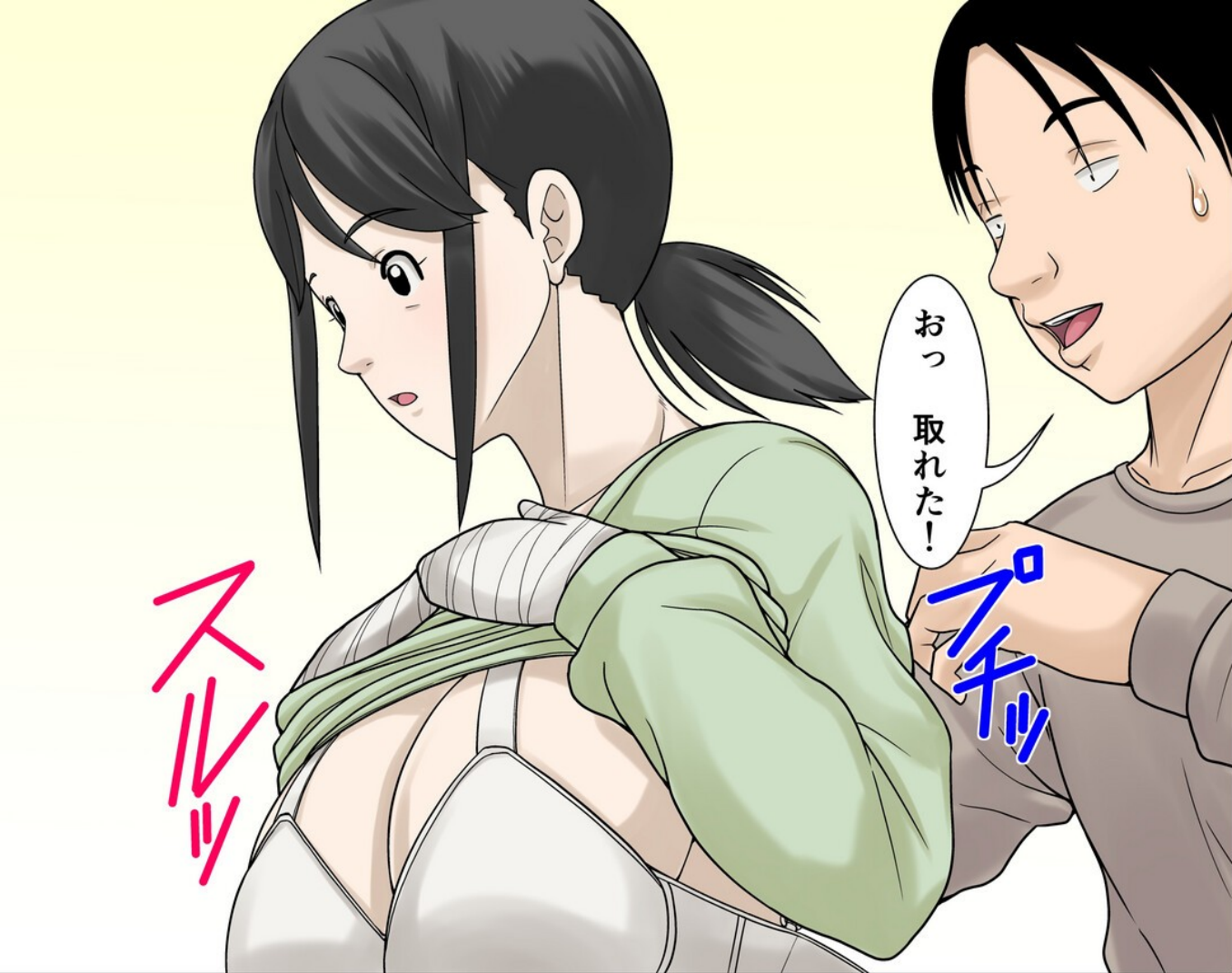
これぞニートの
強み！

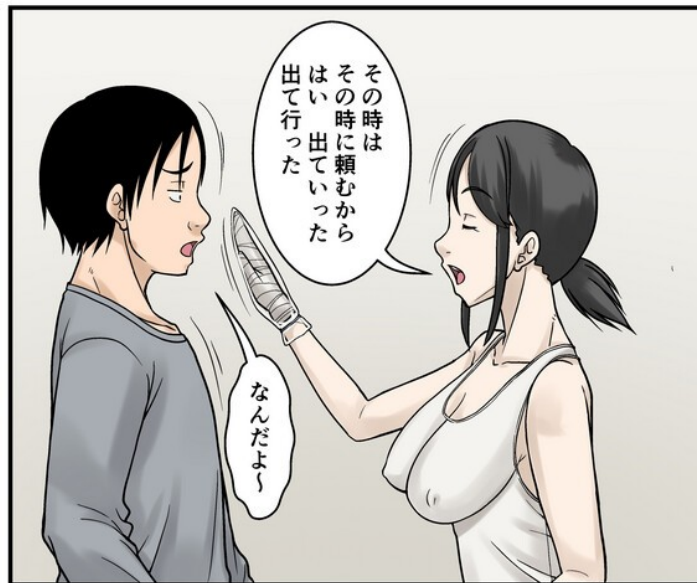
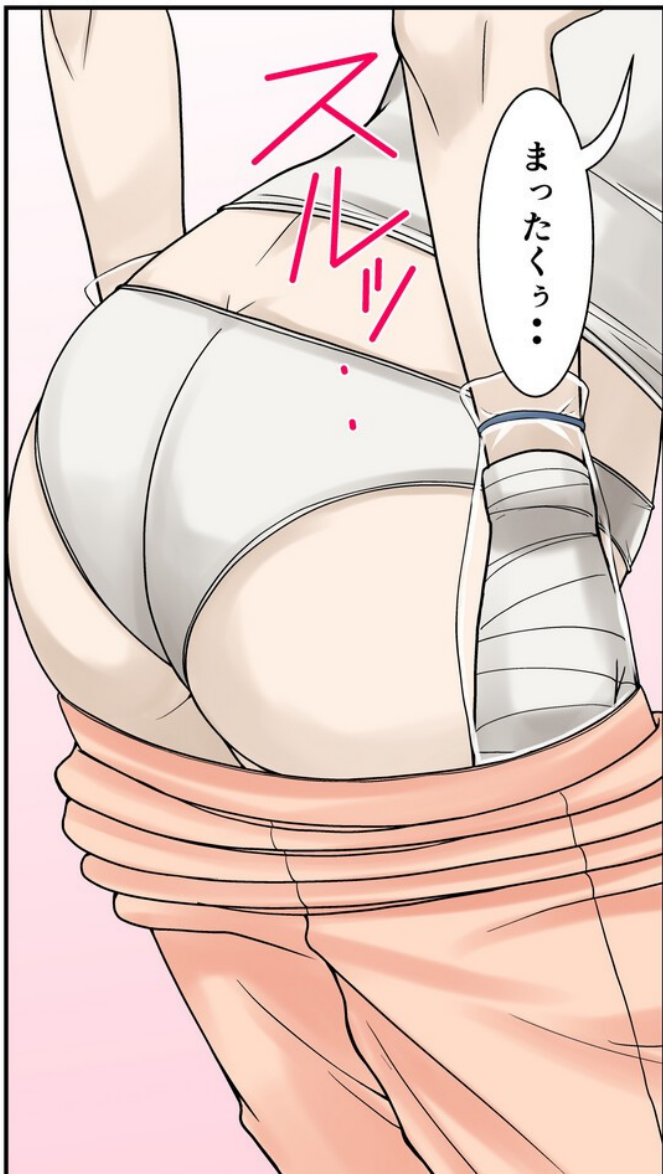
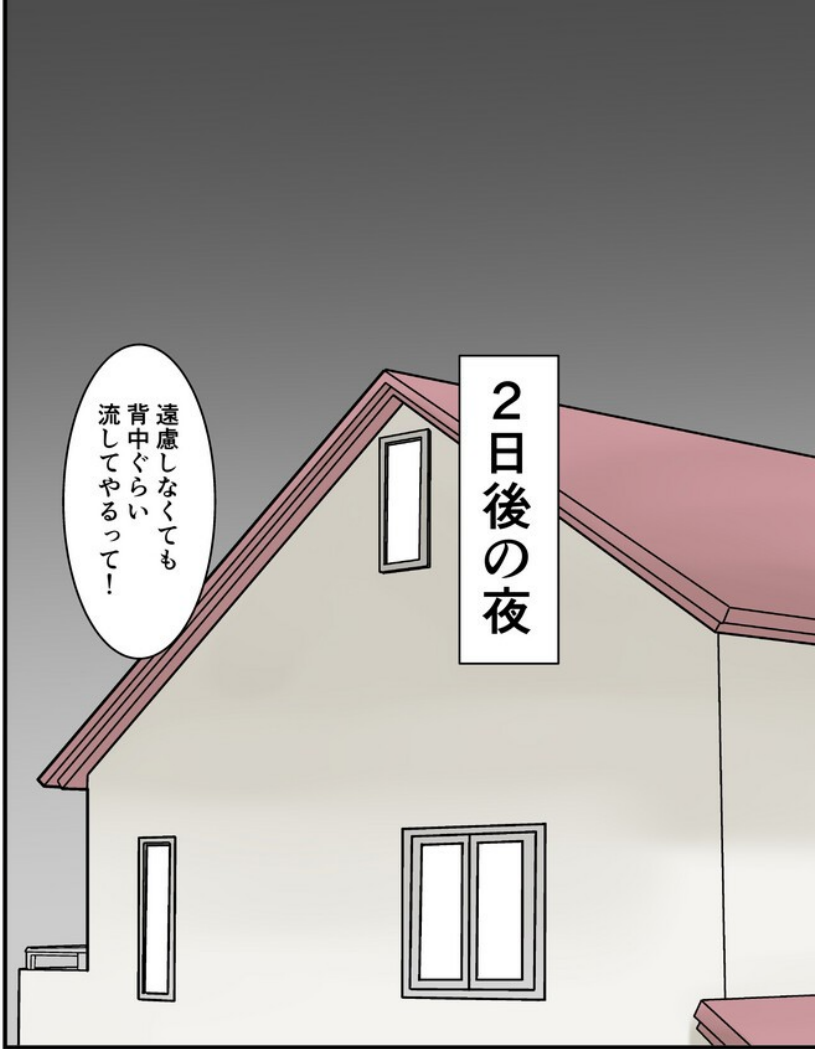
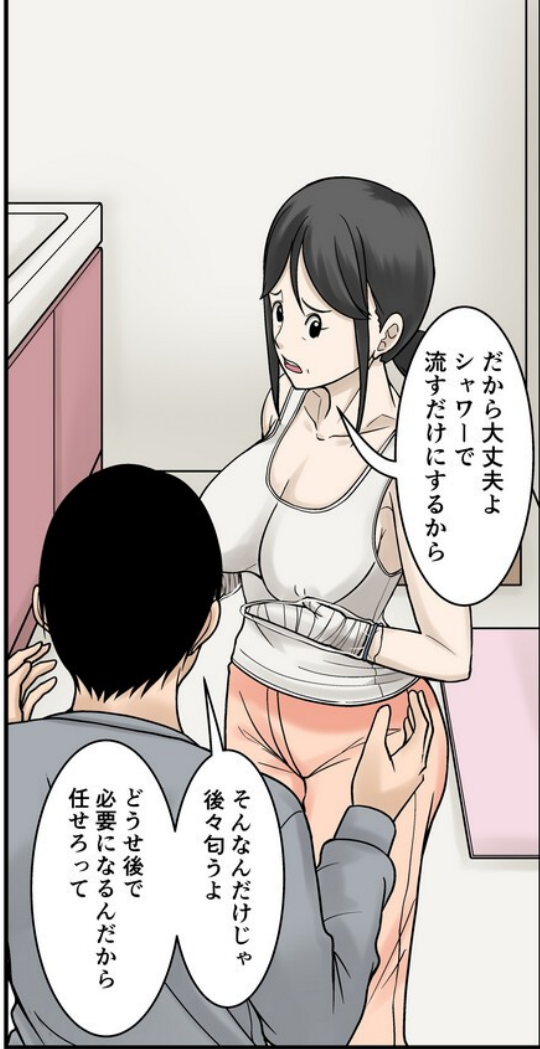
まあ安心しろって
いつでも家にいるから
身の回りの世話は
やってやるよ

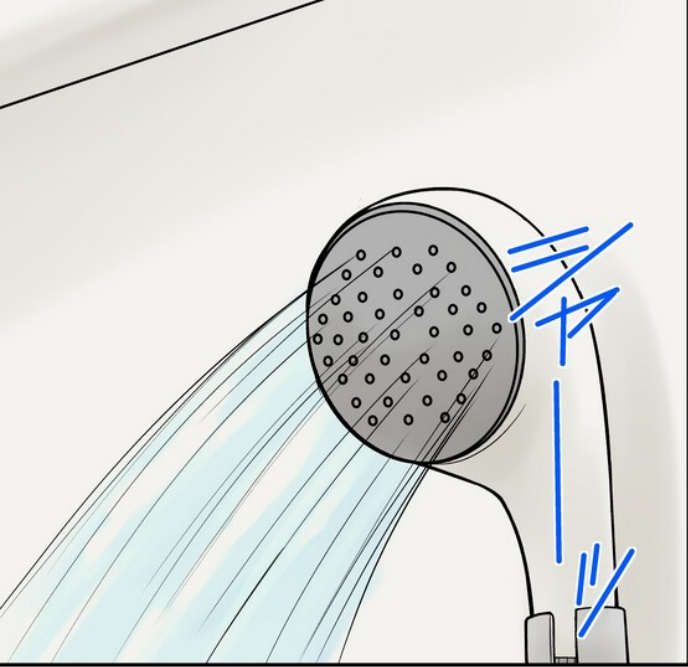
ちょっと派手に
こけて手をついただけで
骨折なんて年かしら…









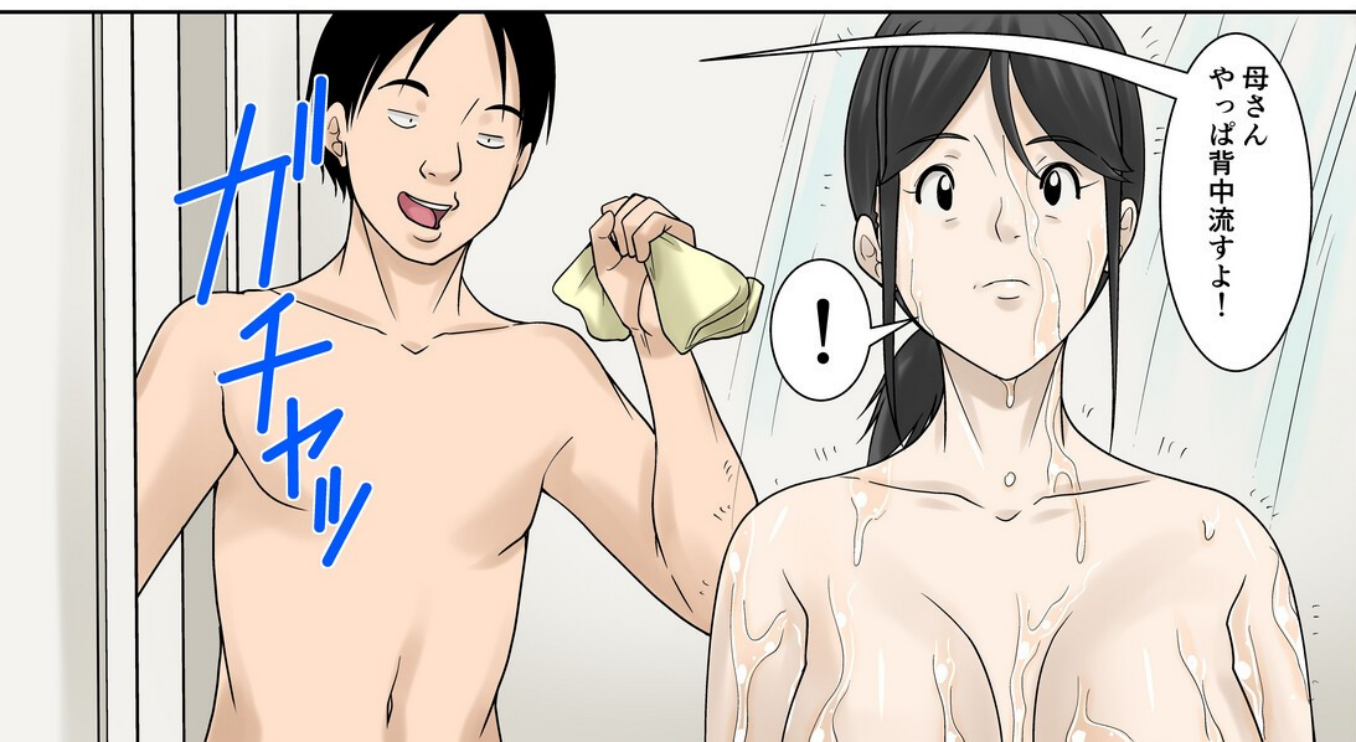


はあー
さっぱりするわ



まあ 助かっては
いるんだけど...

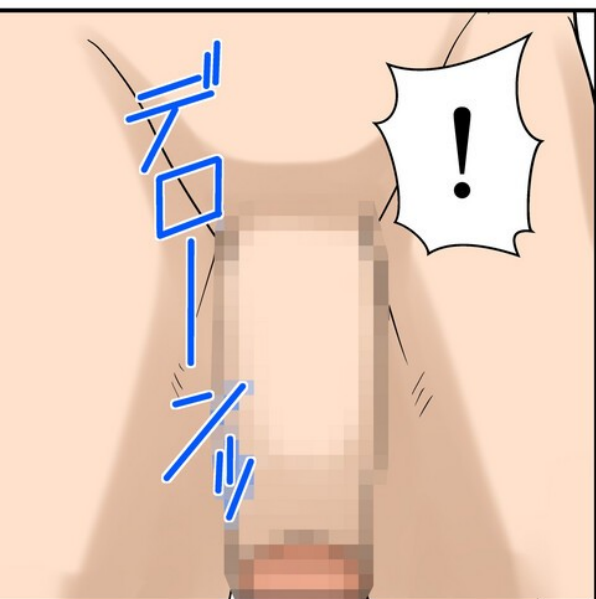
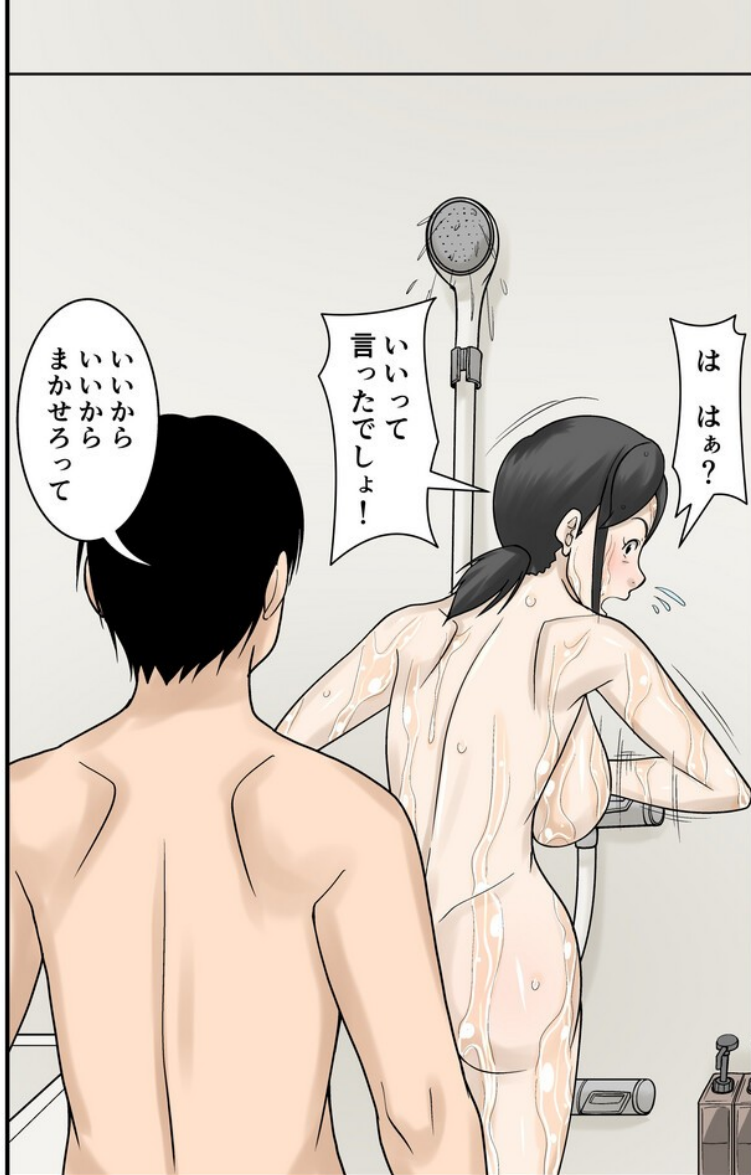
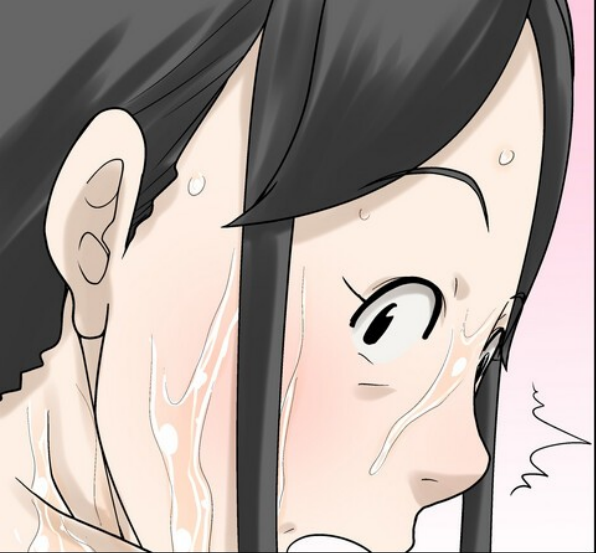
まったく
私が骨折してから
妙に張り切ってるのよね

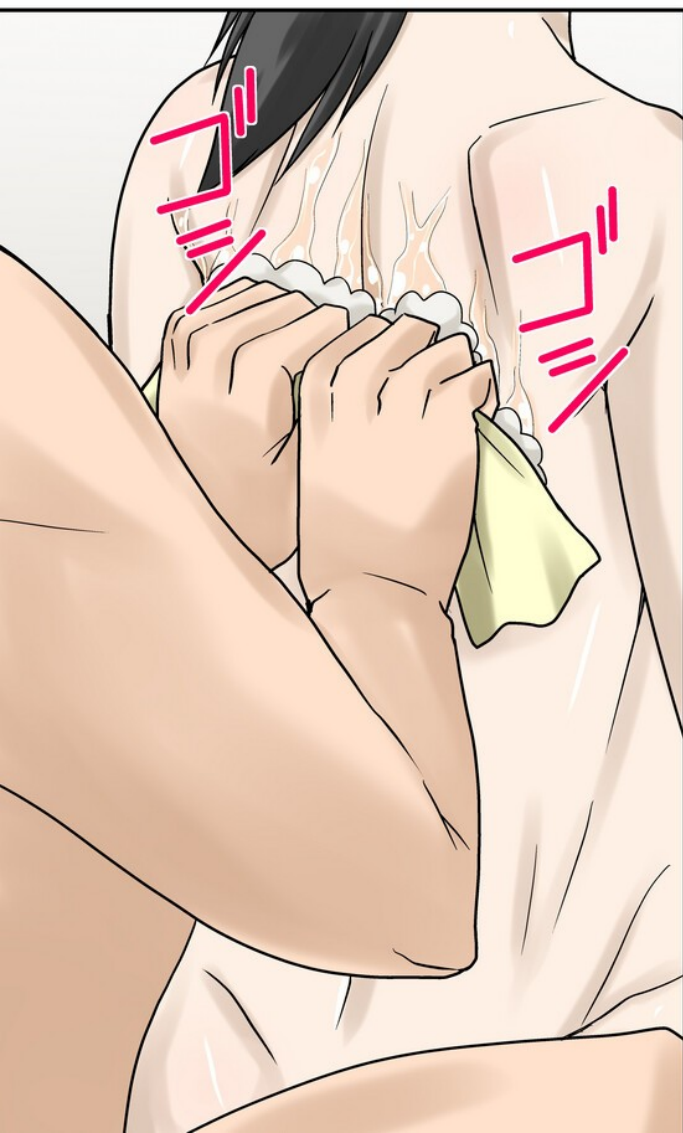
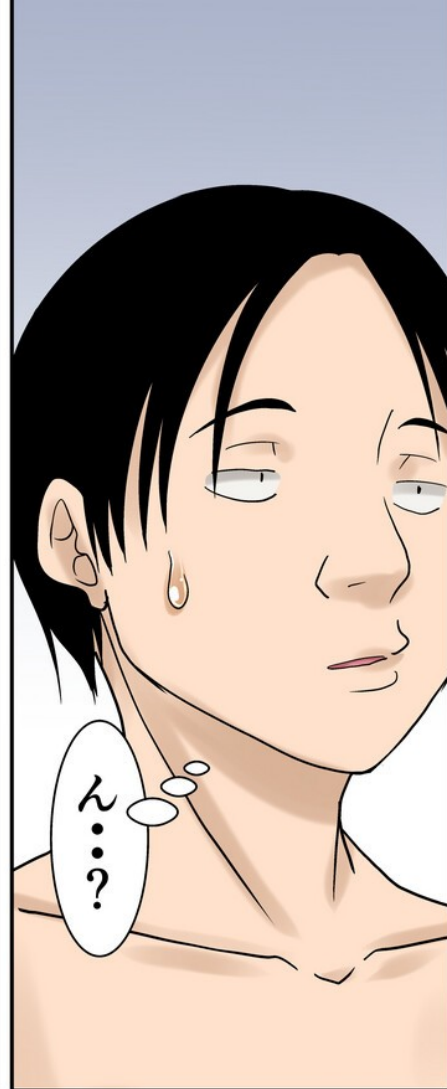


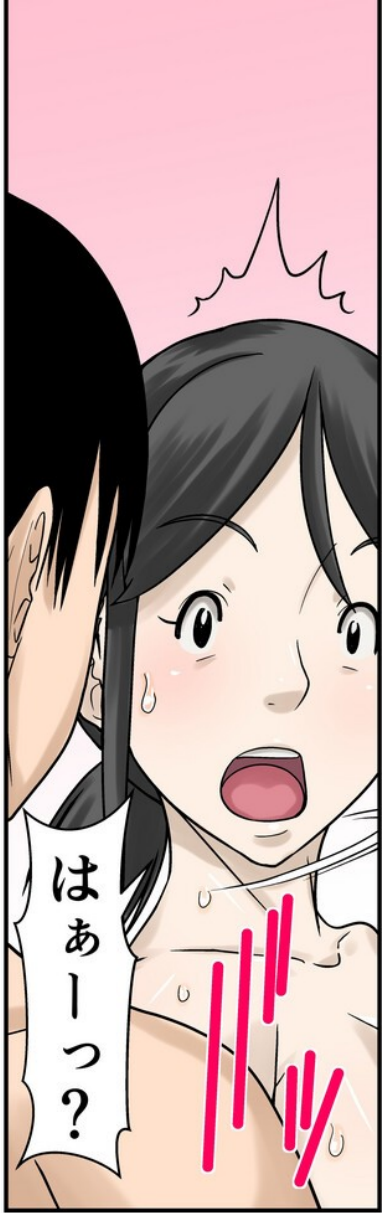
ガ
キ
ャッ

!

母さん
やっぱ背中流すよ!





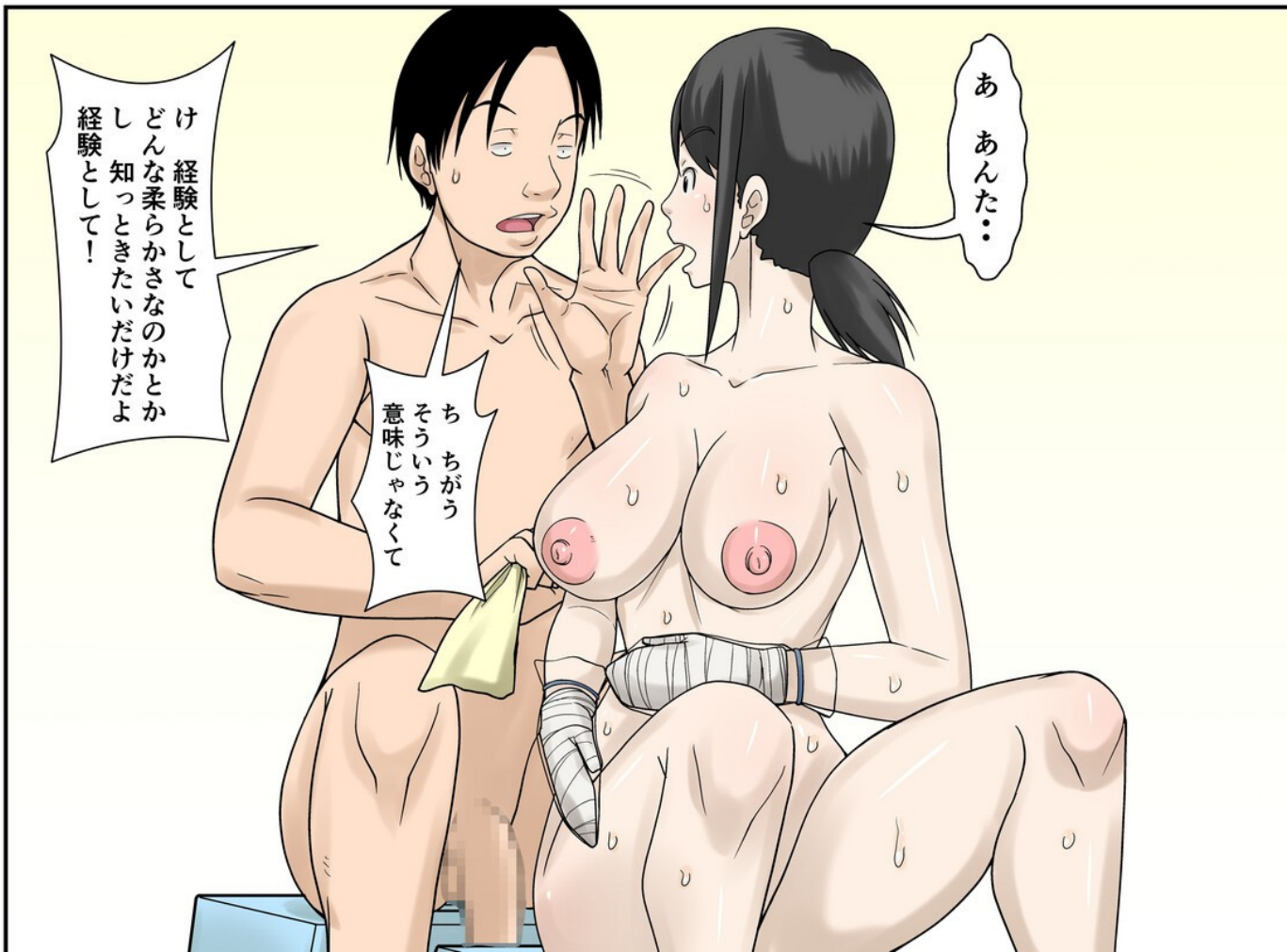


はあーっ？



あのさあ...

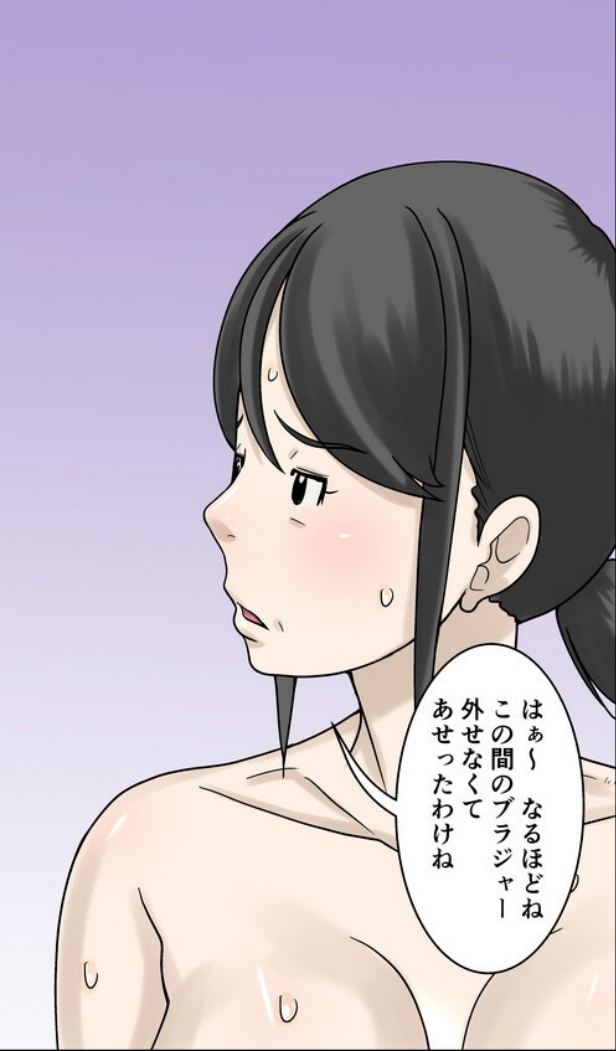
ちよっとおっぱい
触らせてくれない？



あ
あんた...

け 経験として
どんな柔らかかさなのかとか
し 知っときたいだけだよ
経験として！

ち ちがう
そ いう
意 味じゃなくて

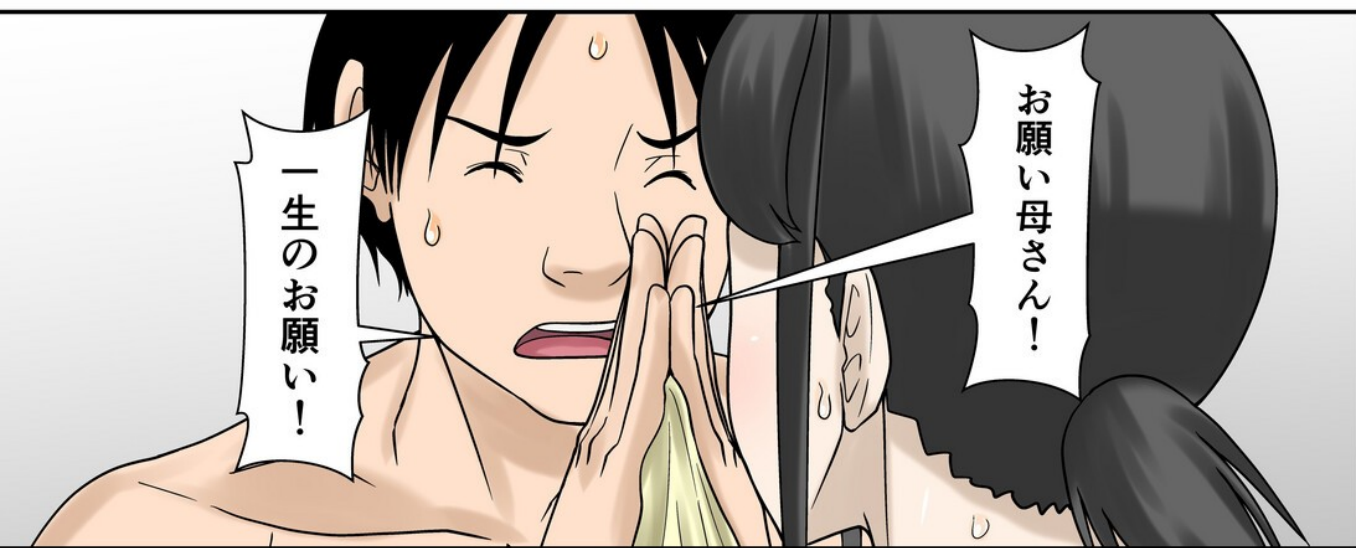


はあく なるほどね
この間のブラジャー
外せなくて
あせったわけね



経験って
あんたねえ...

ちよっとだけ！
ちよっとだけ
触らせて！



一生のお願い！

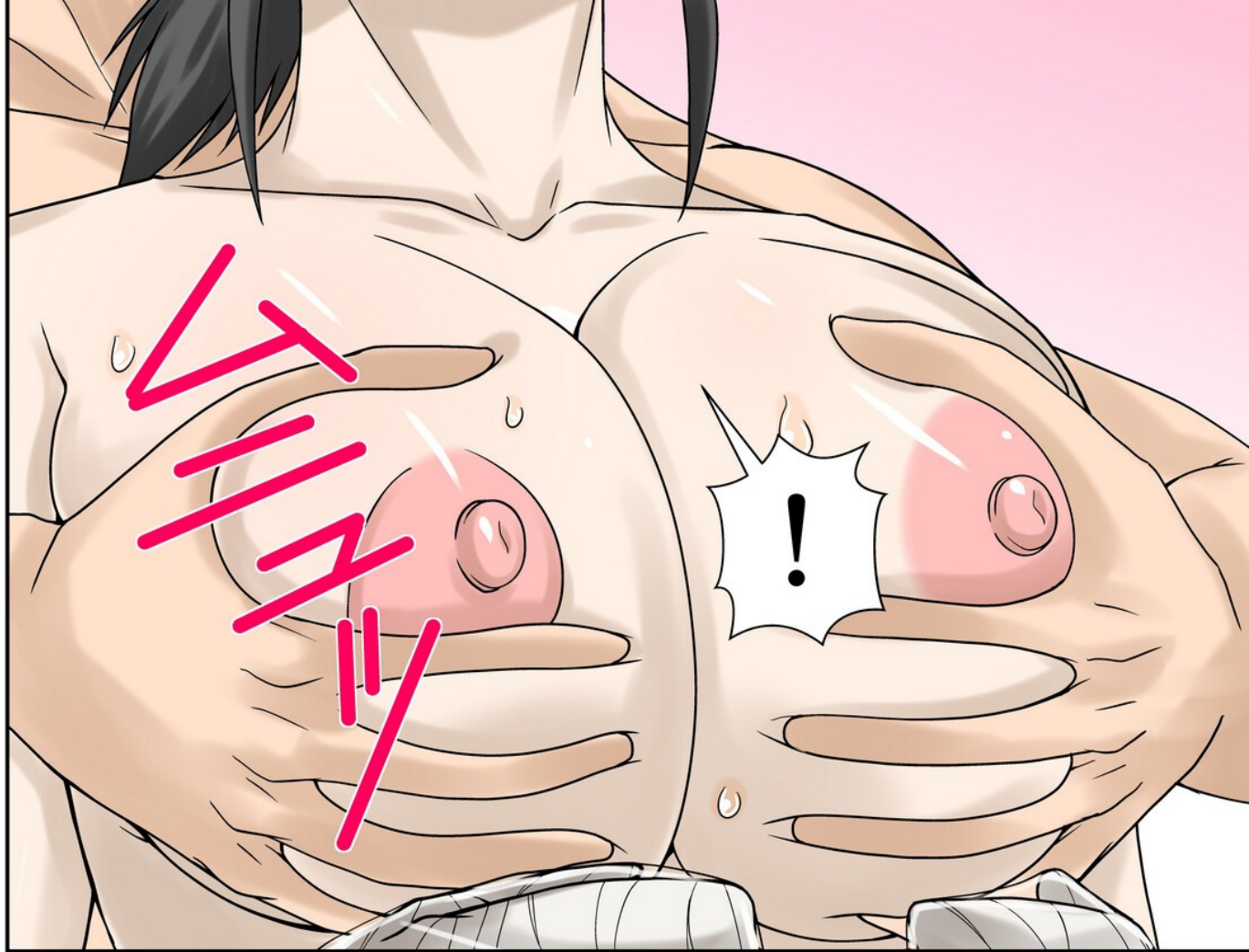
お願い母さん！

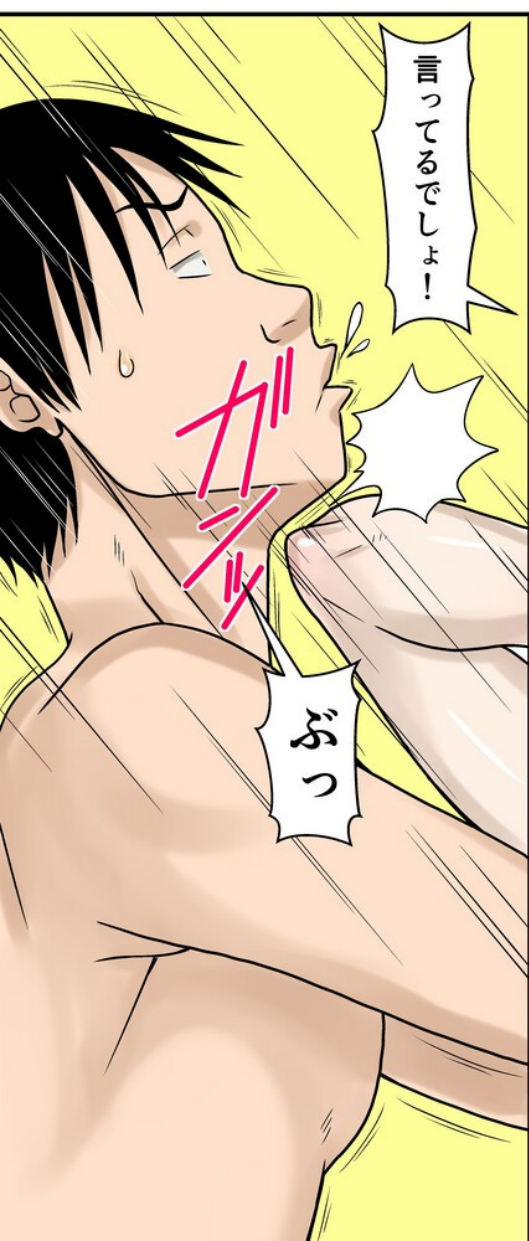
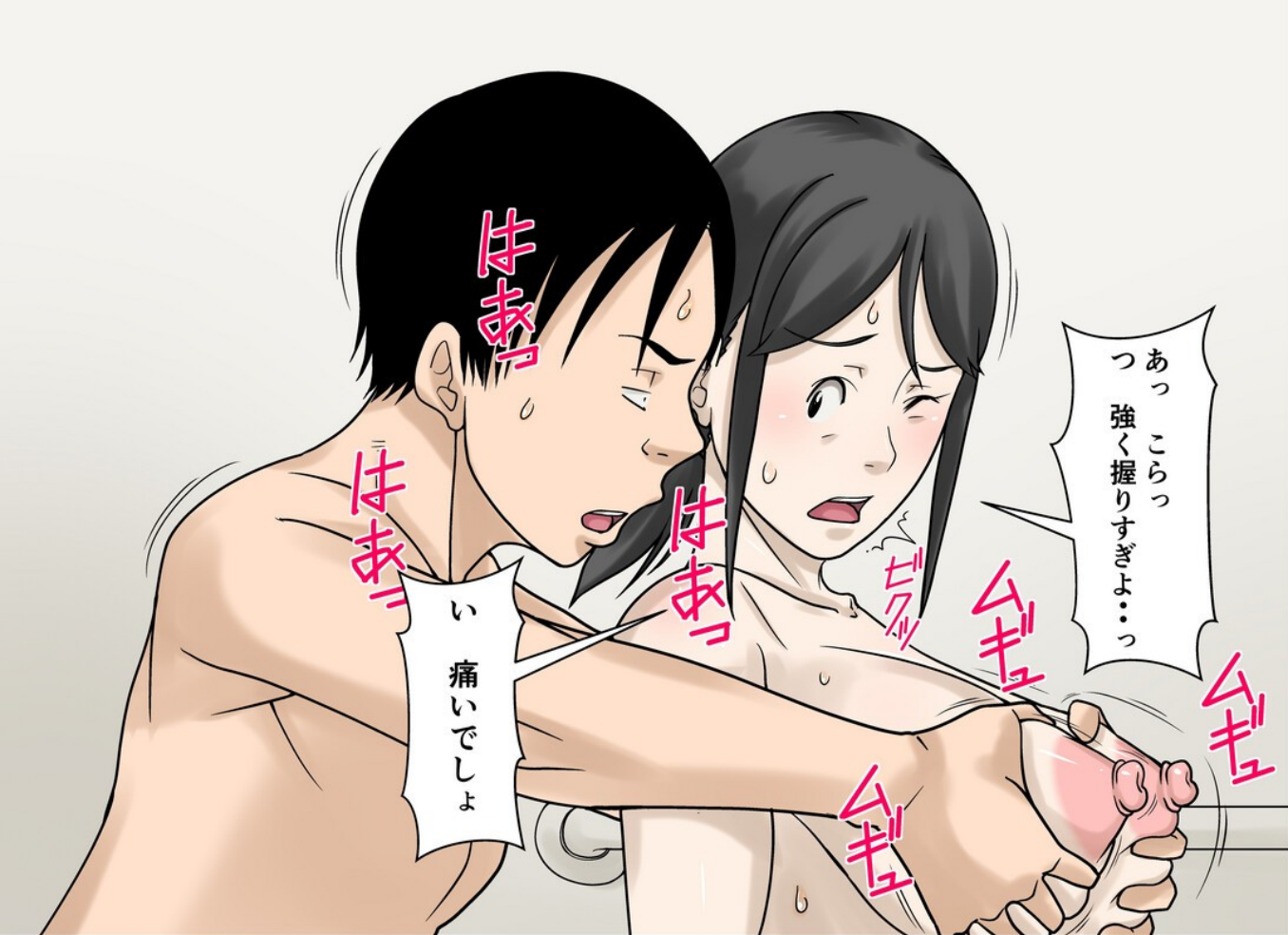


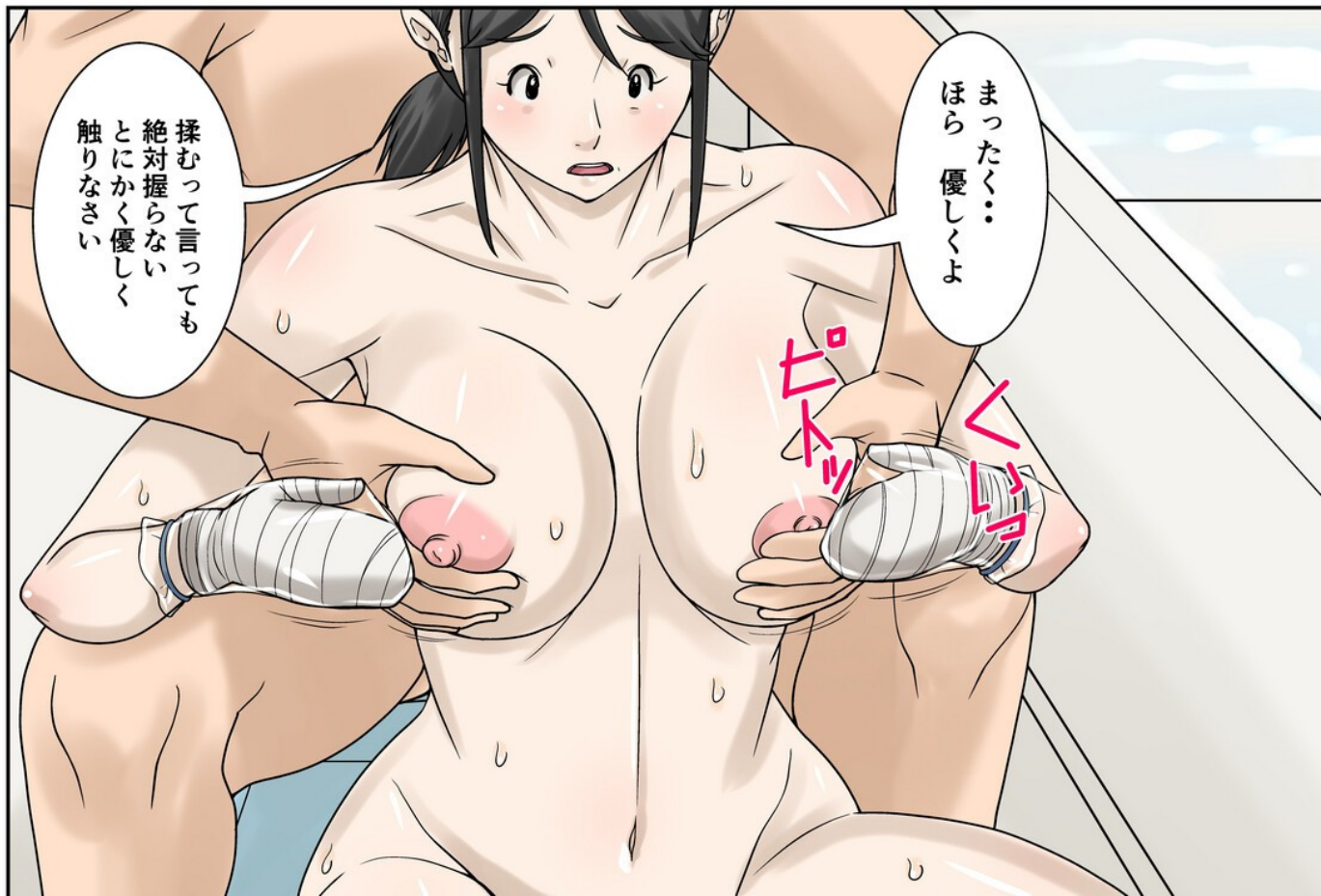
べつにさわるくらい
いいけど...

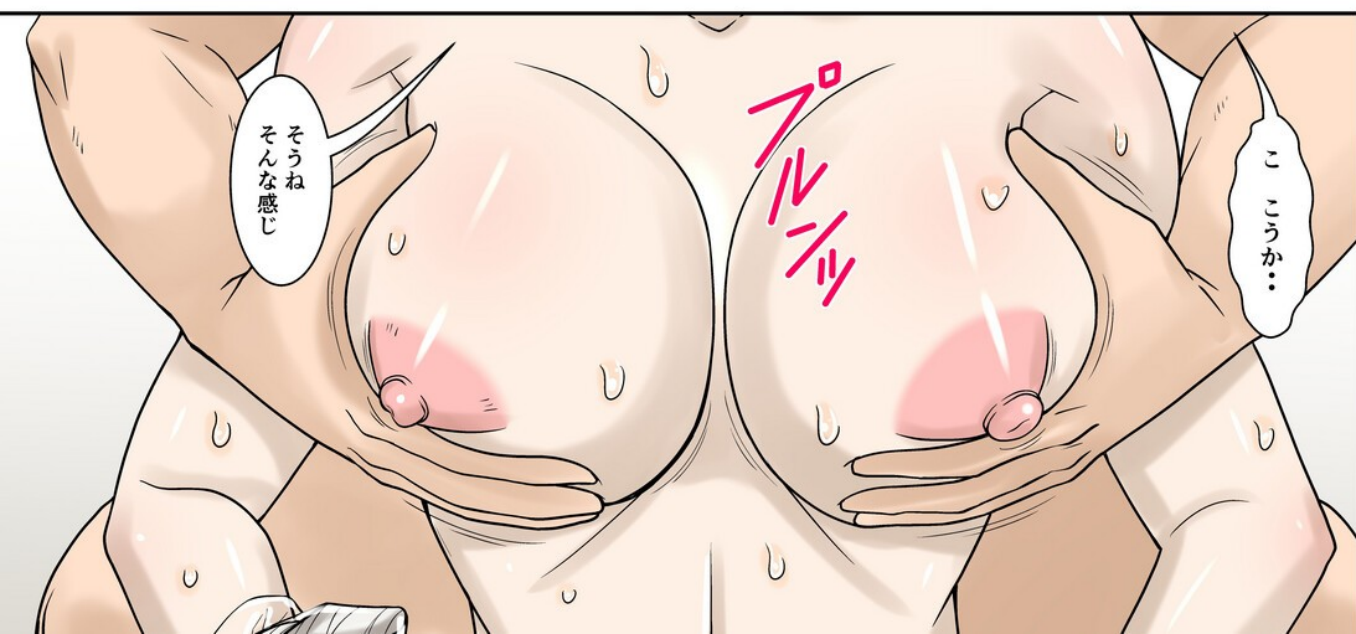
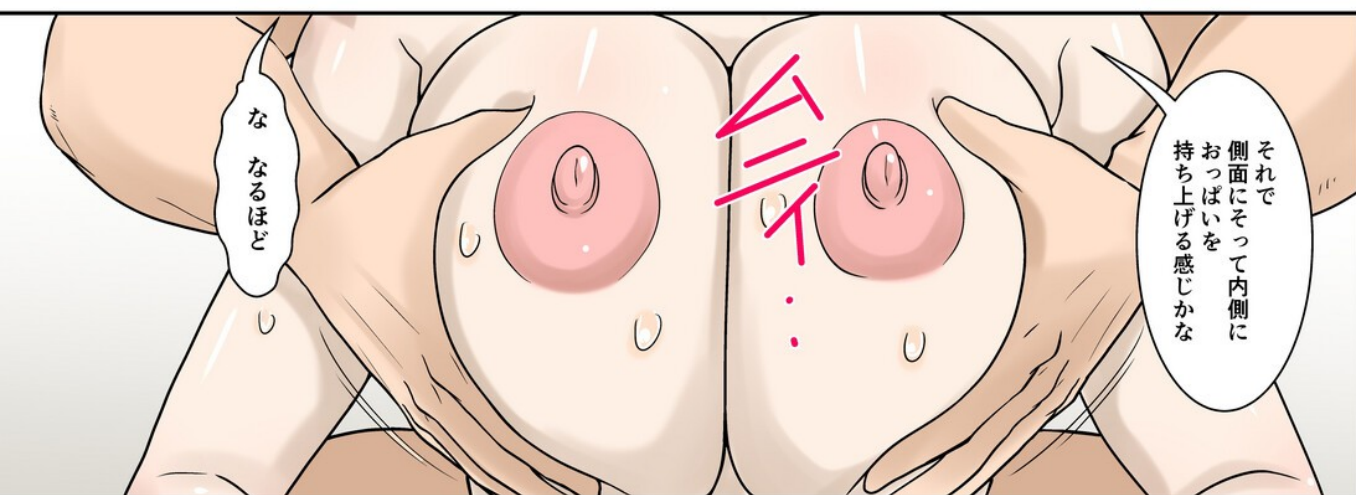
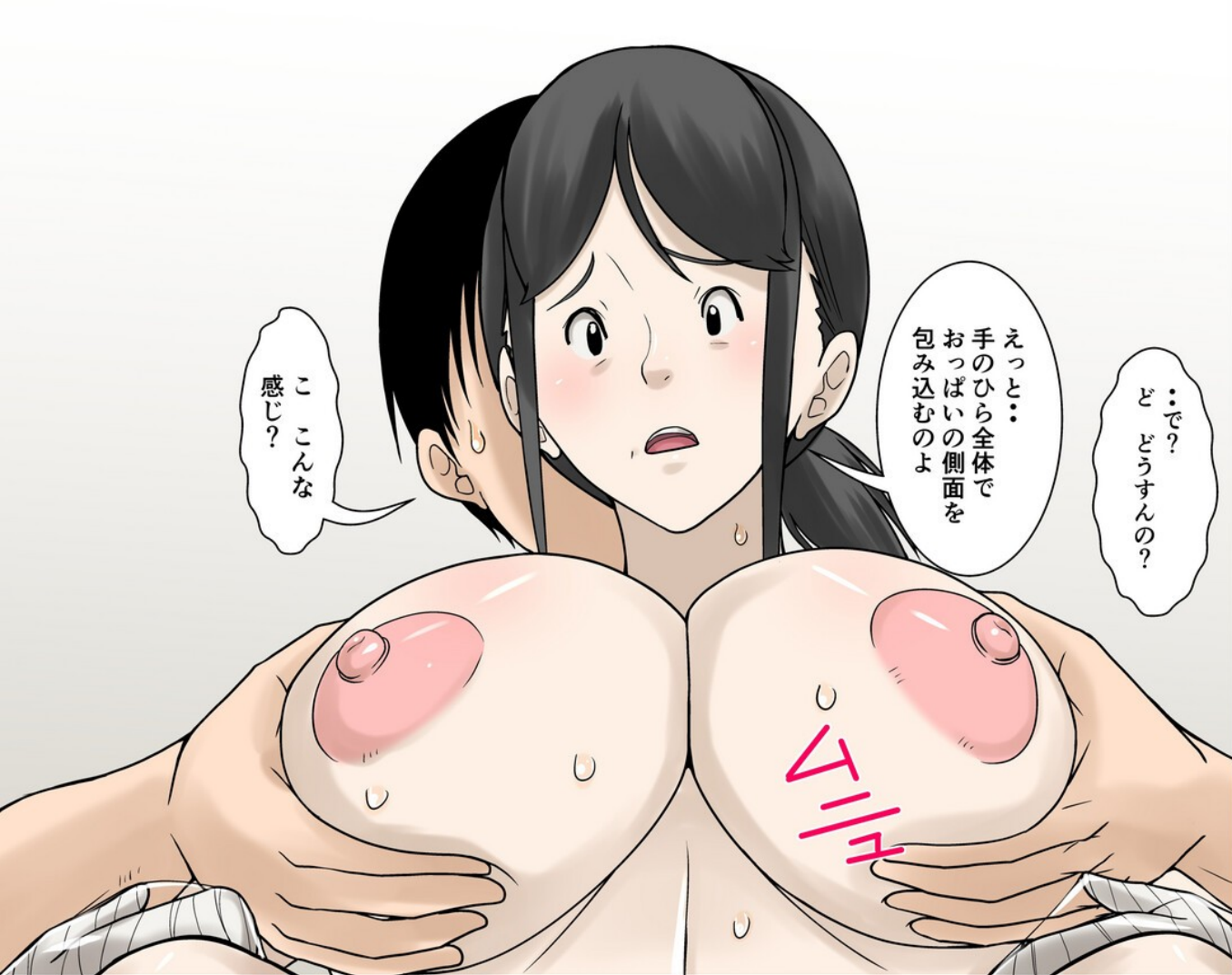
はあーっ

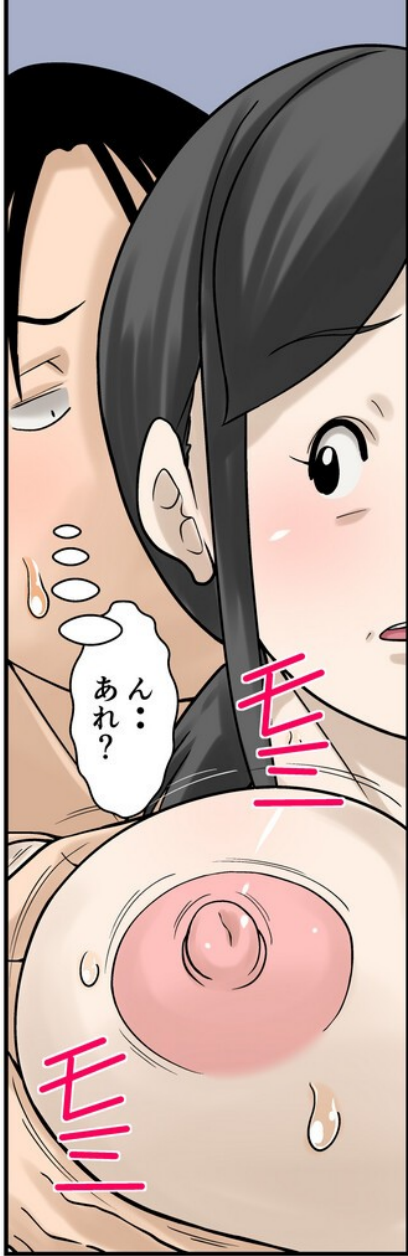
なんか
衰れになってきたわ











ん：
あれ？



ほら
もういらしょ

おおっ
なんかさつきより
柔らかさがわかる！

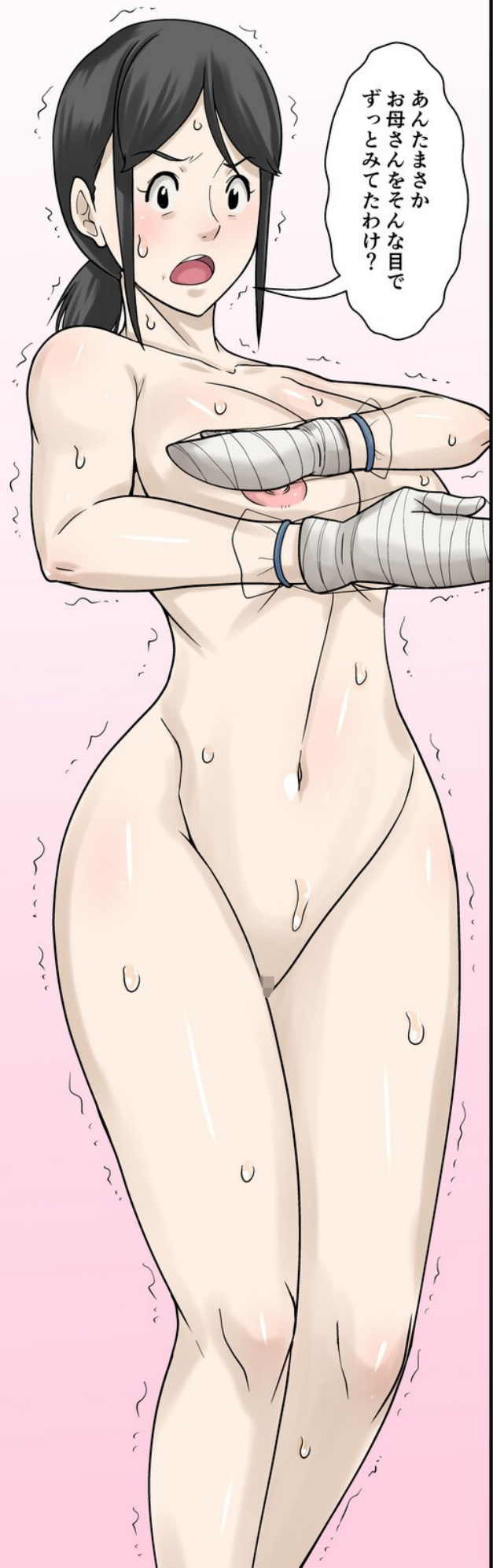


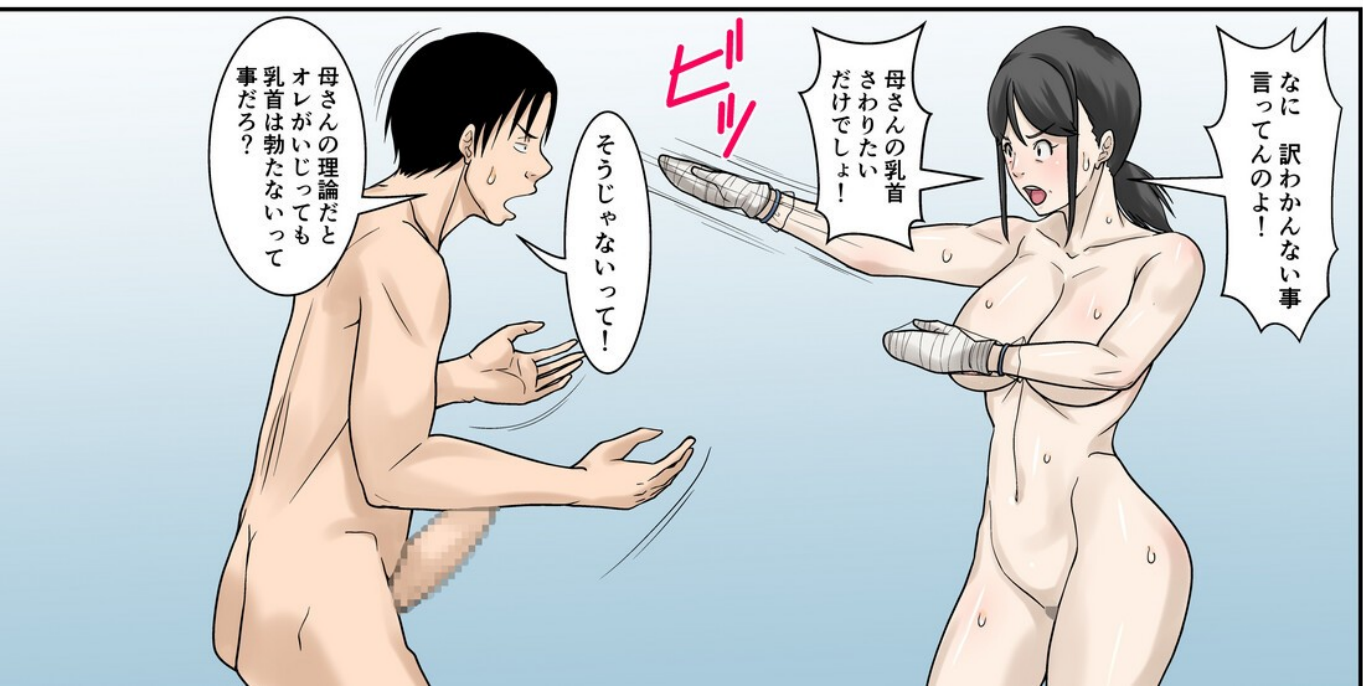
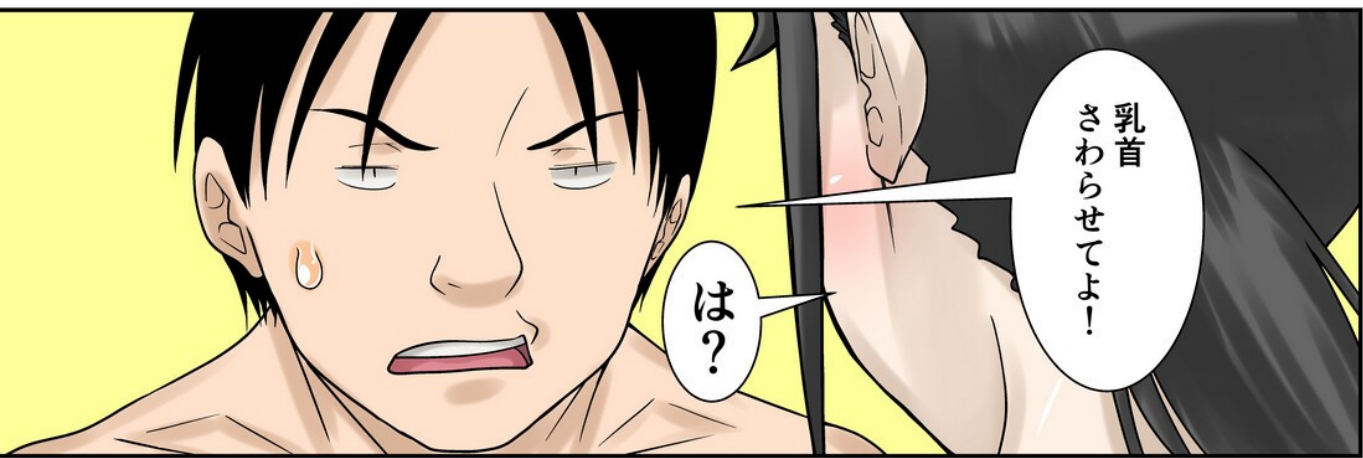
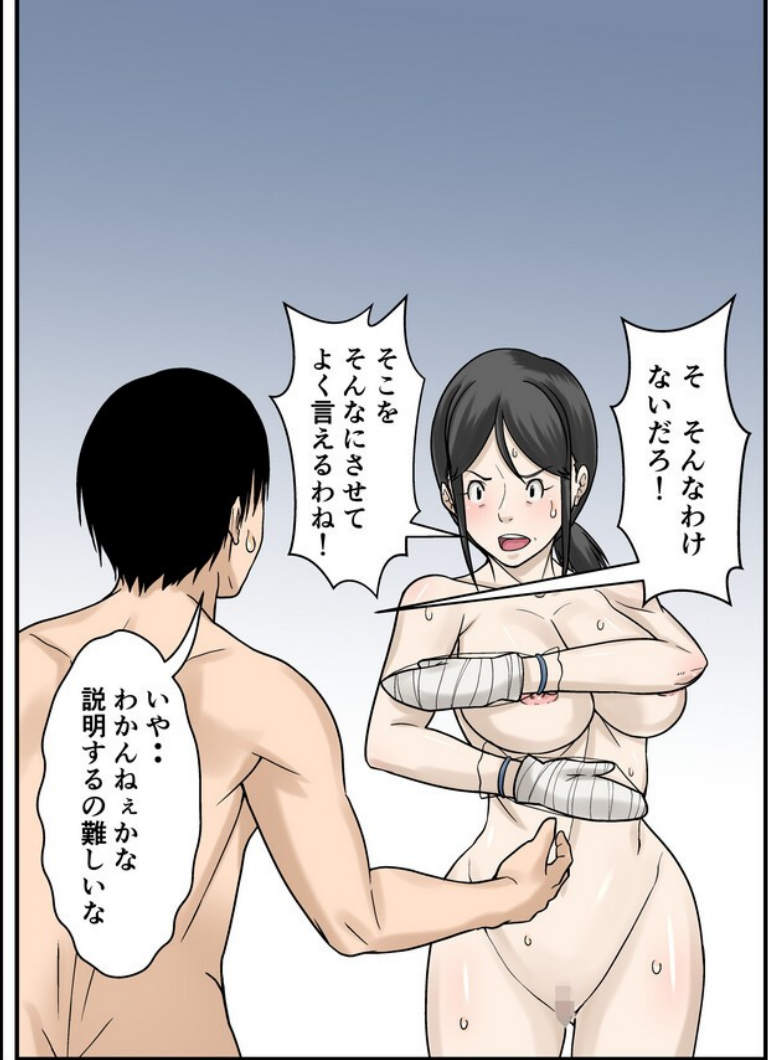
ピ
ト
ッ

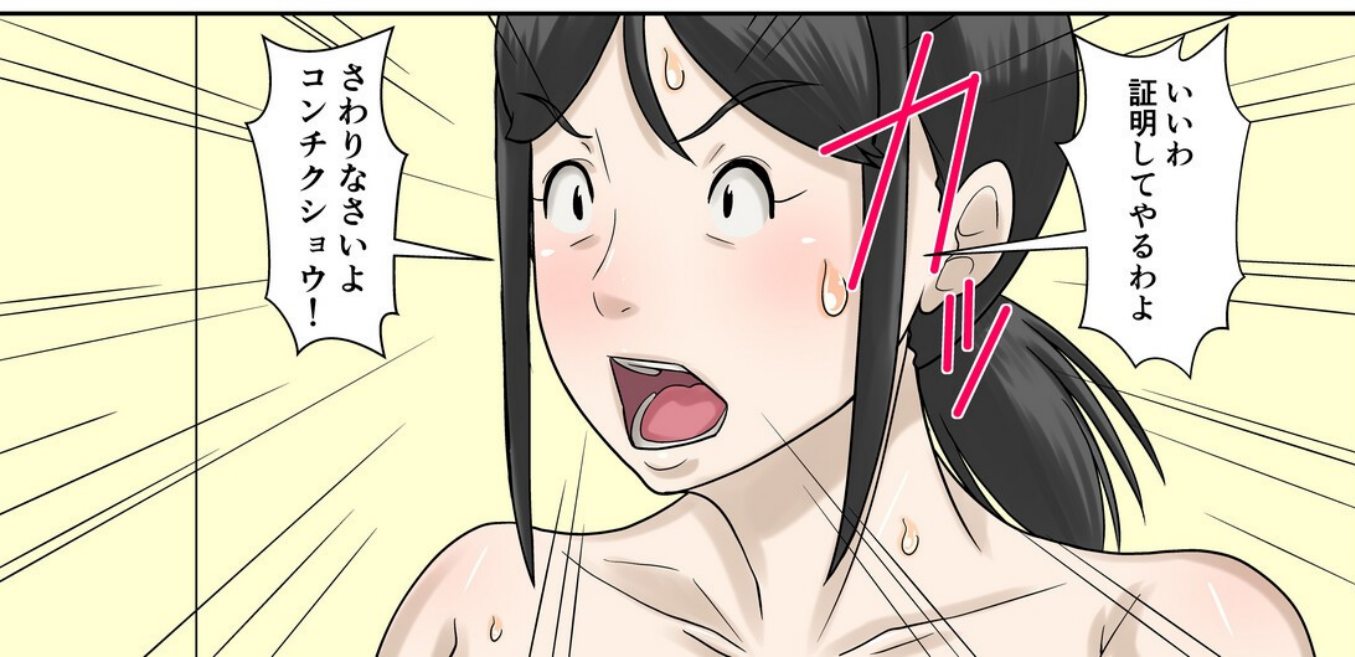
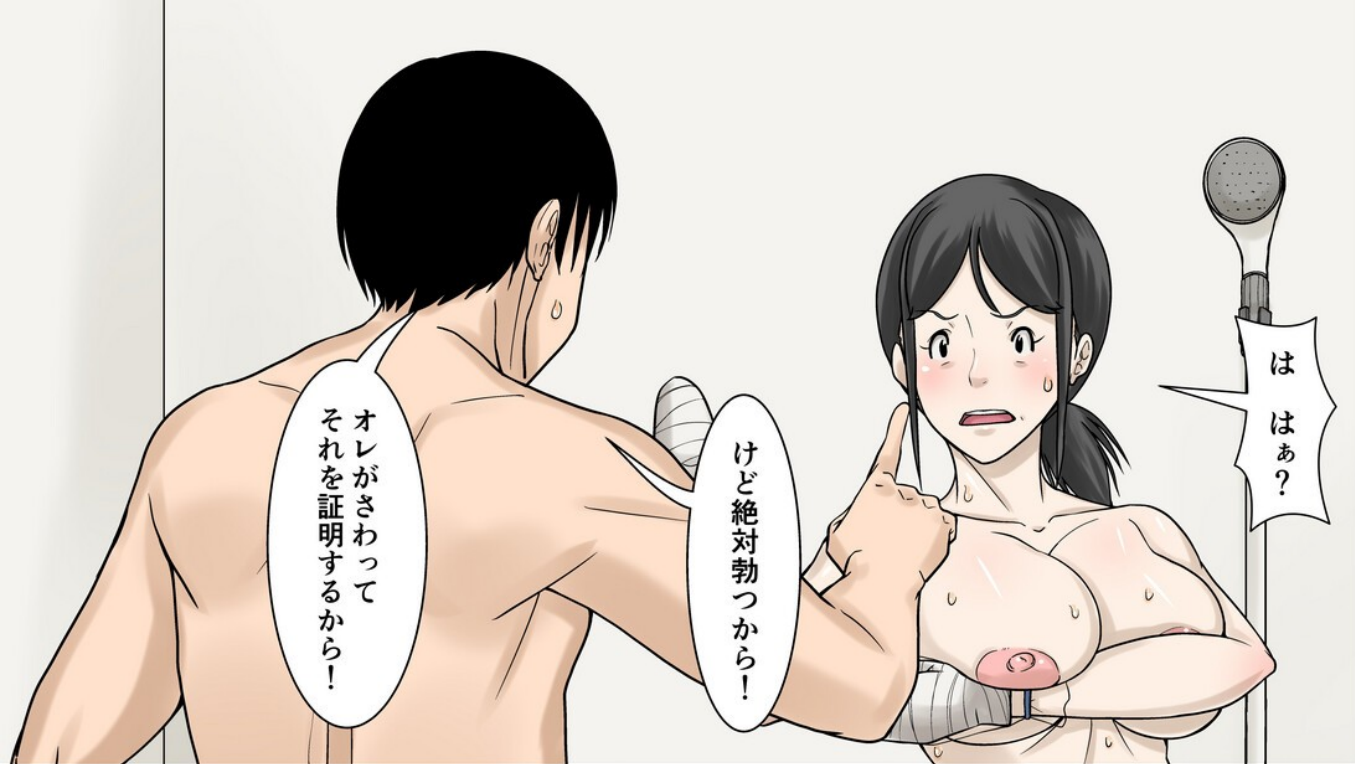


母さんの
おっぱいなのに
なんか：

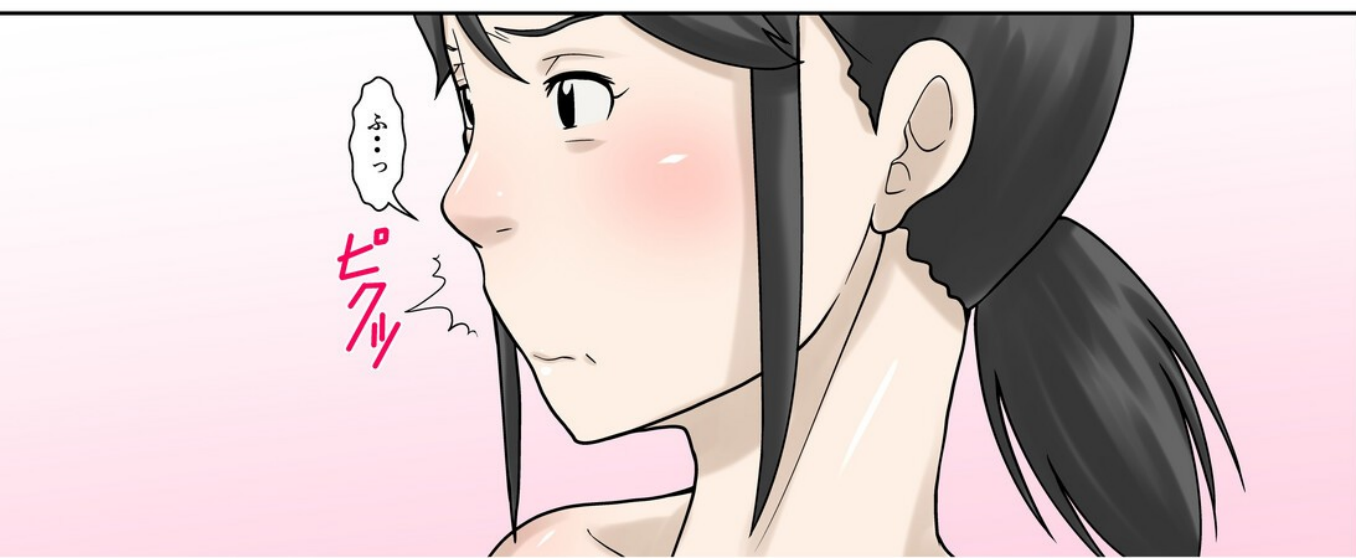
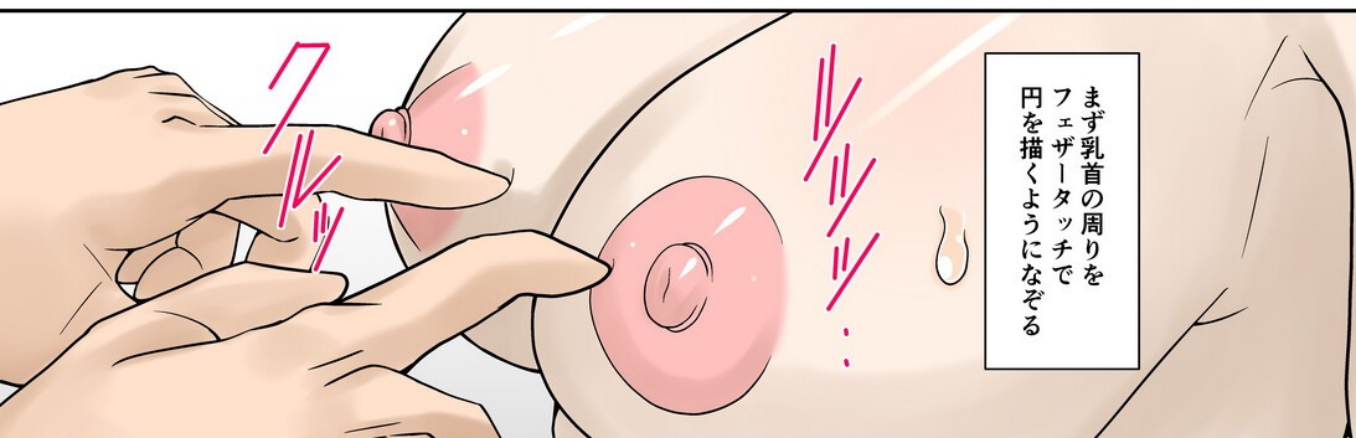
！

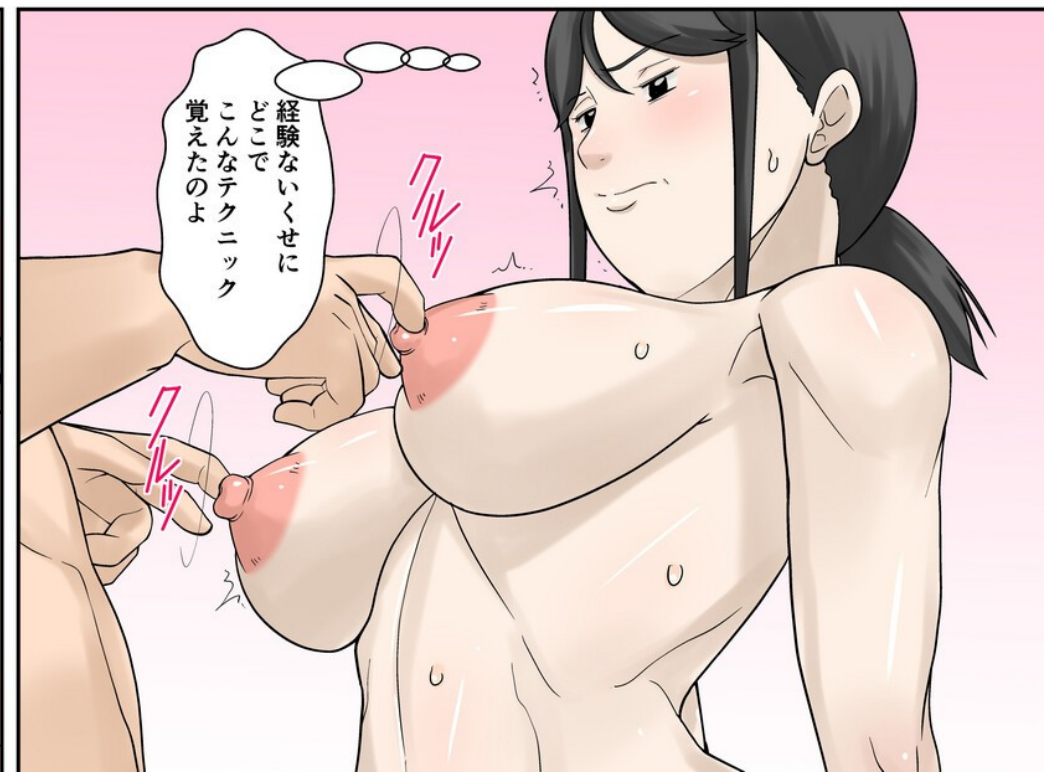
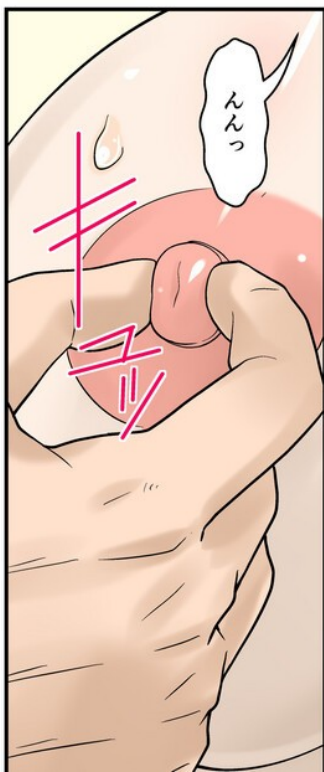
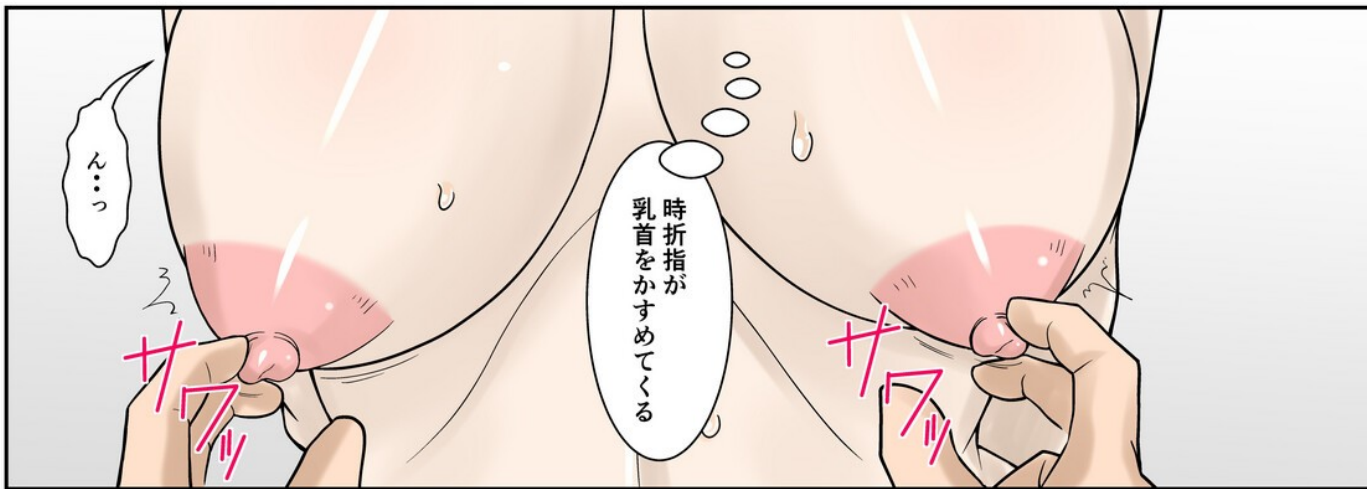
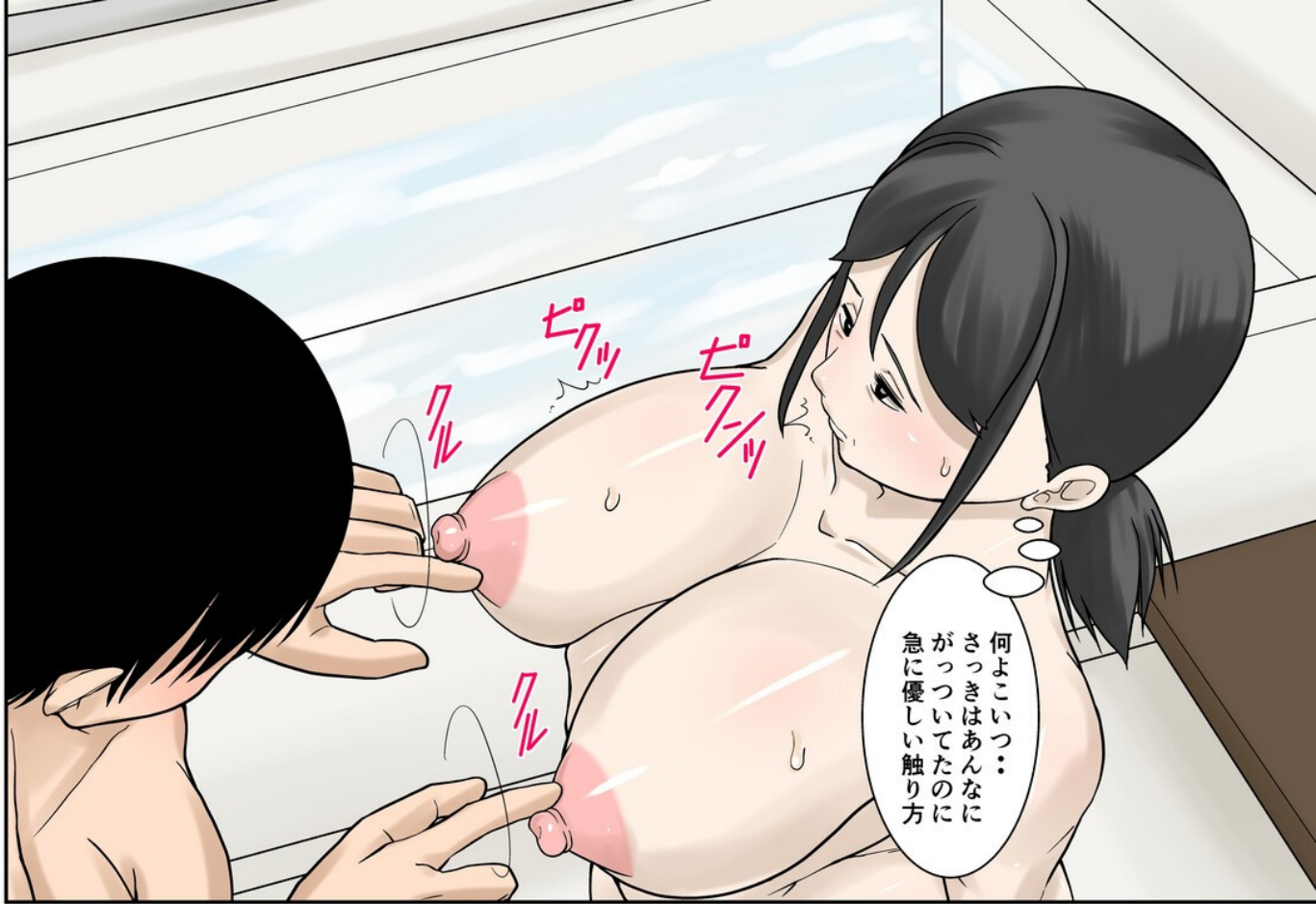


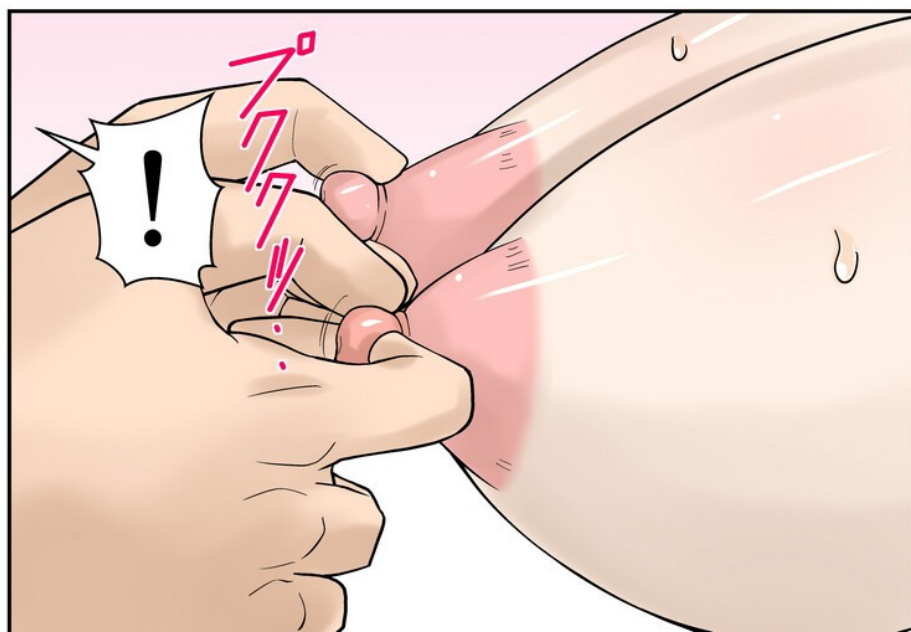
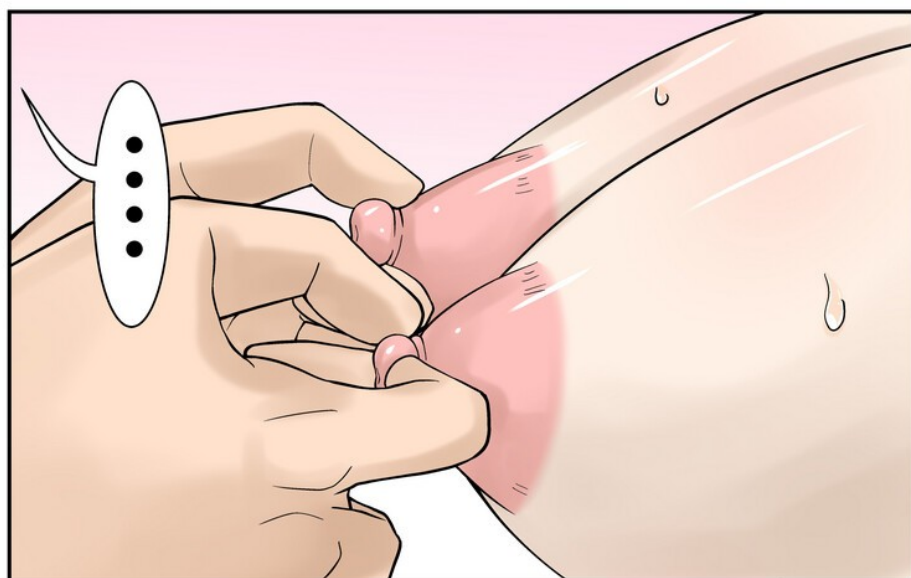
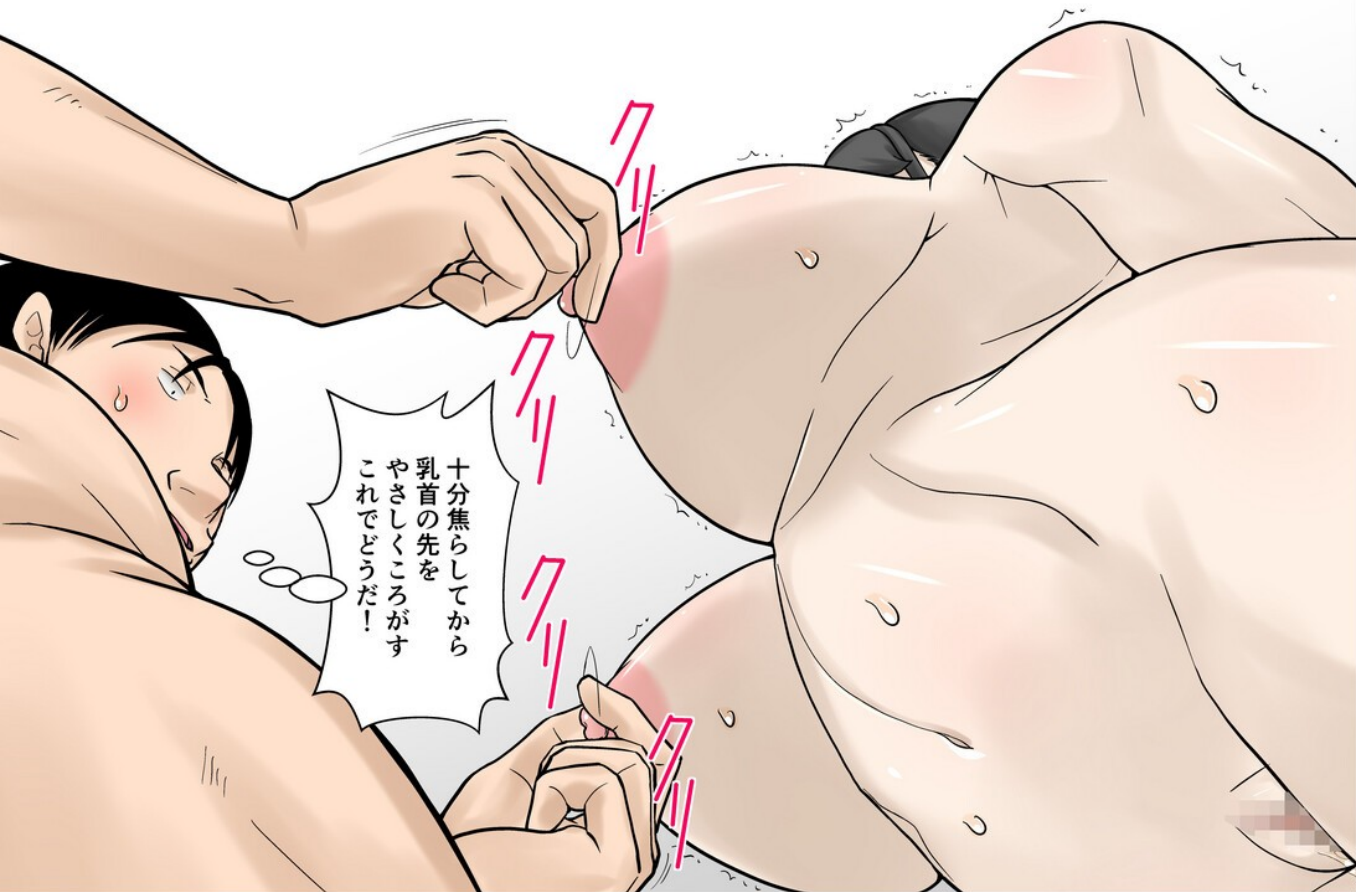


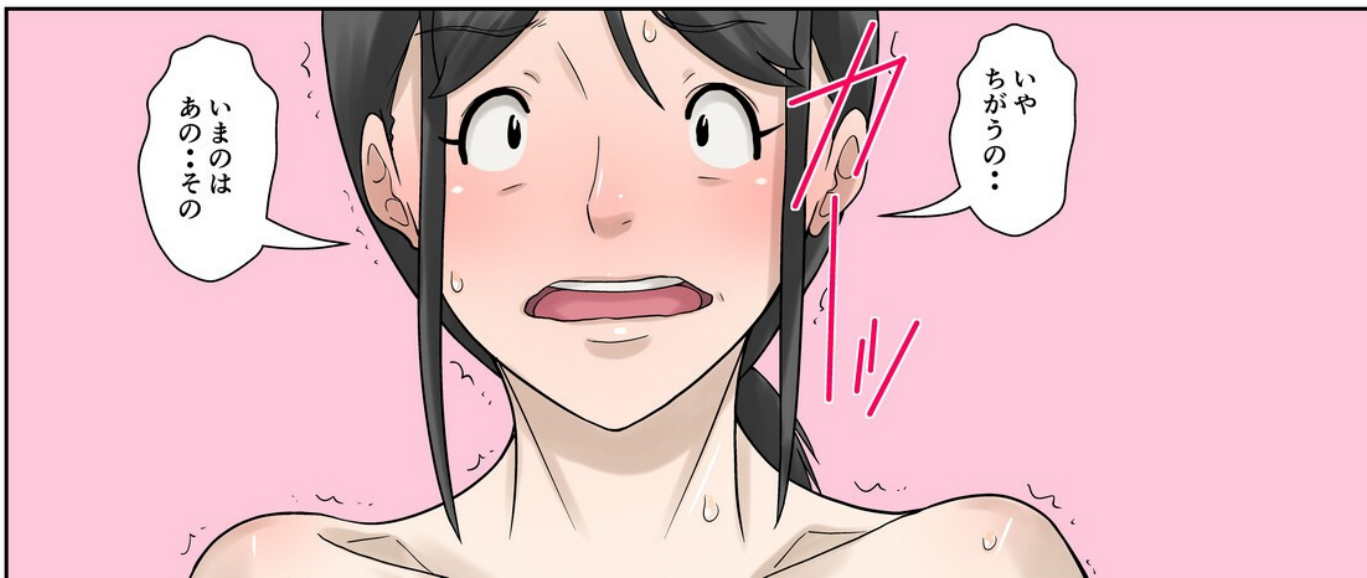
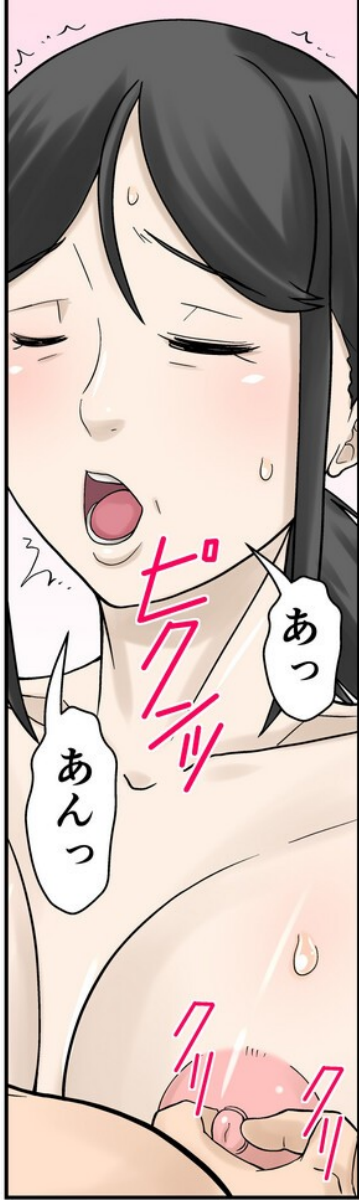


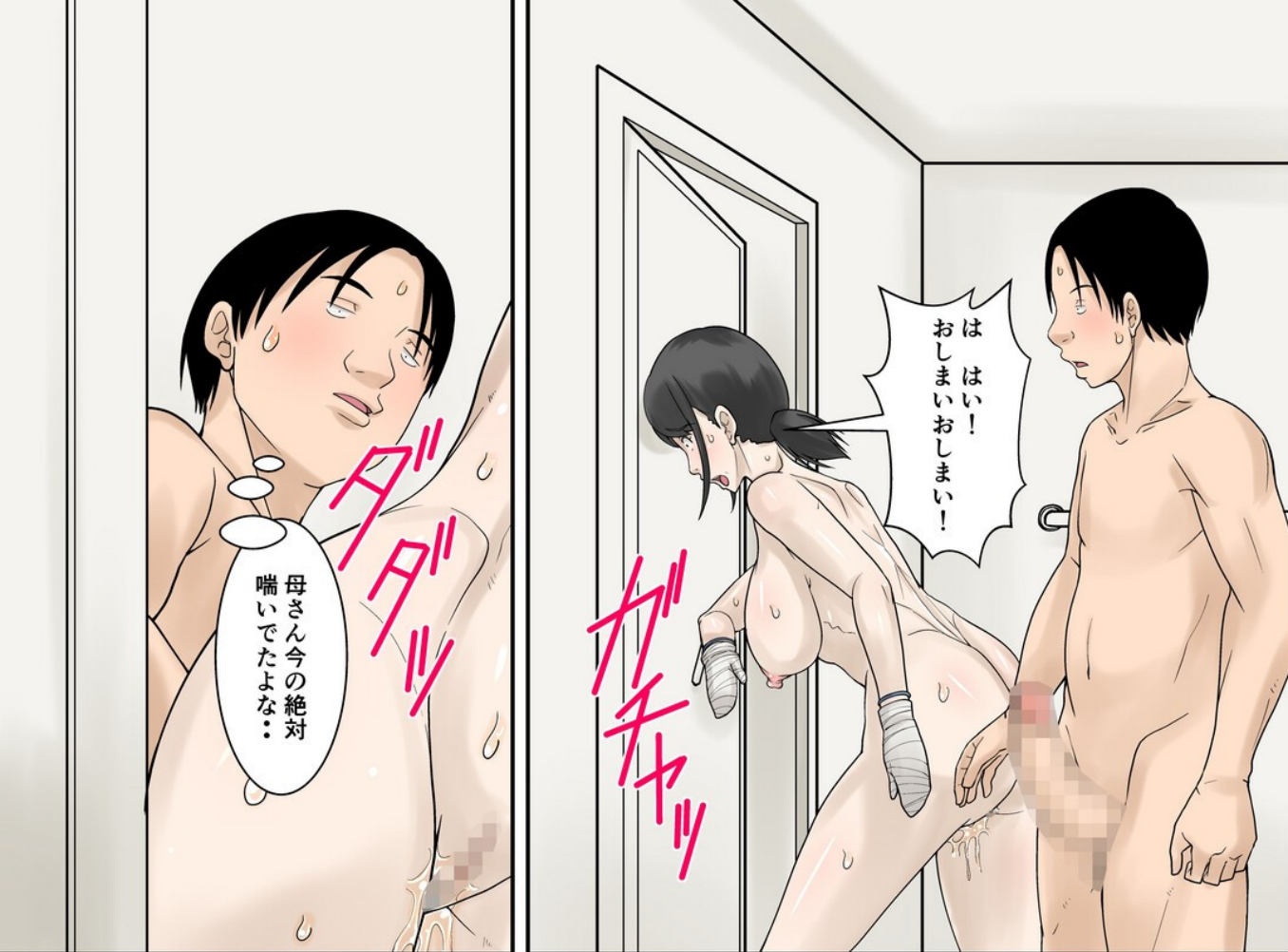


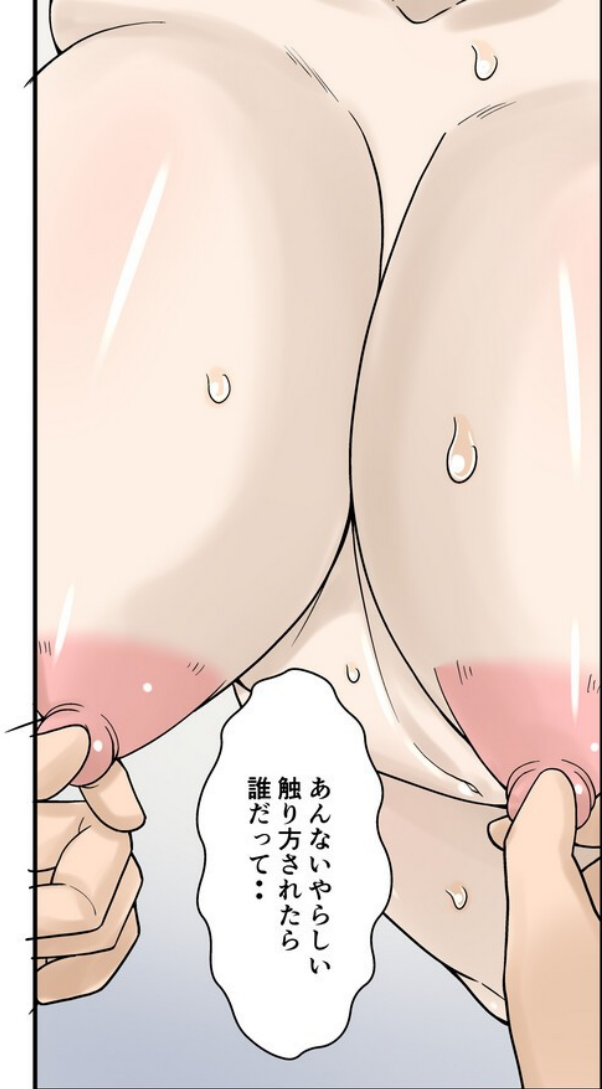








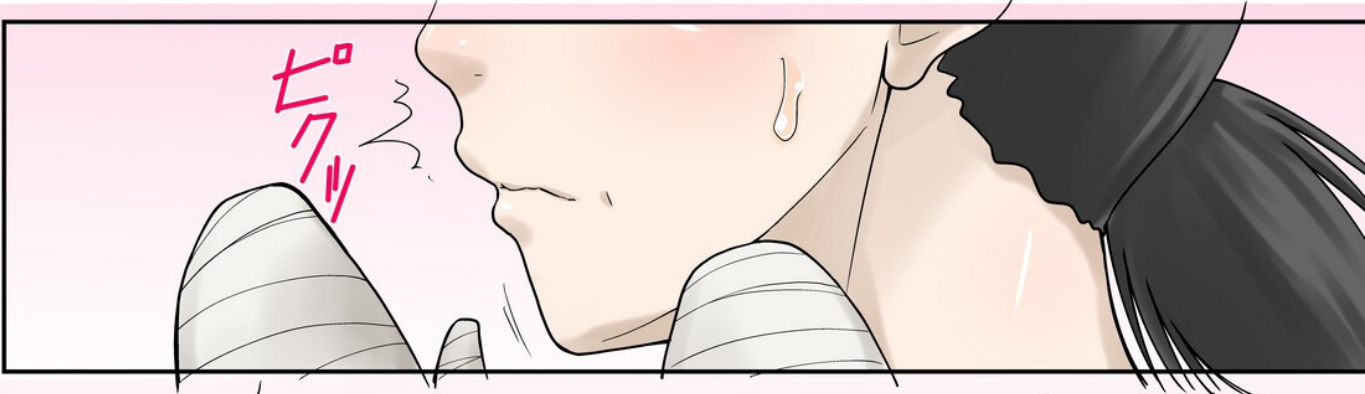




あんないやらしい
触り方されたら
誰だって：



ち
違う！
あんなの母親に対する
触り方じゃないわ！



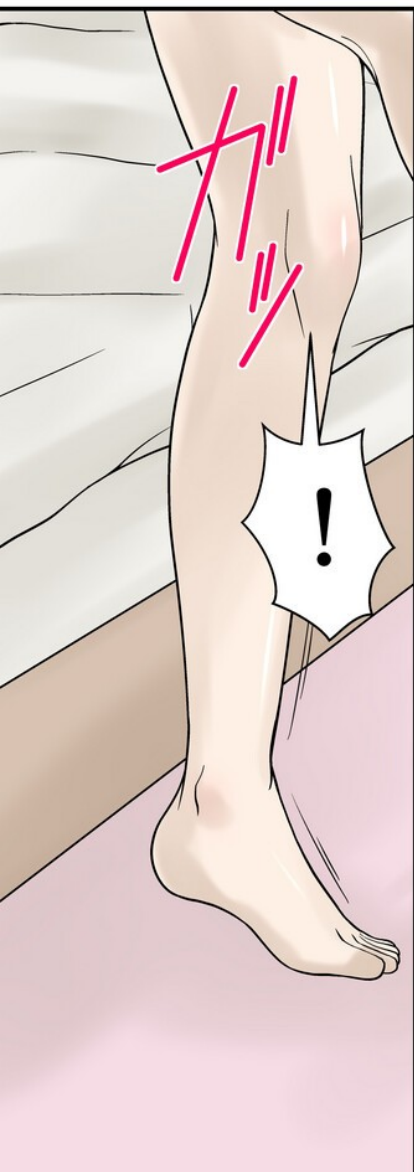
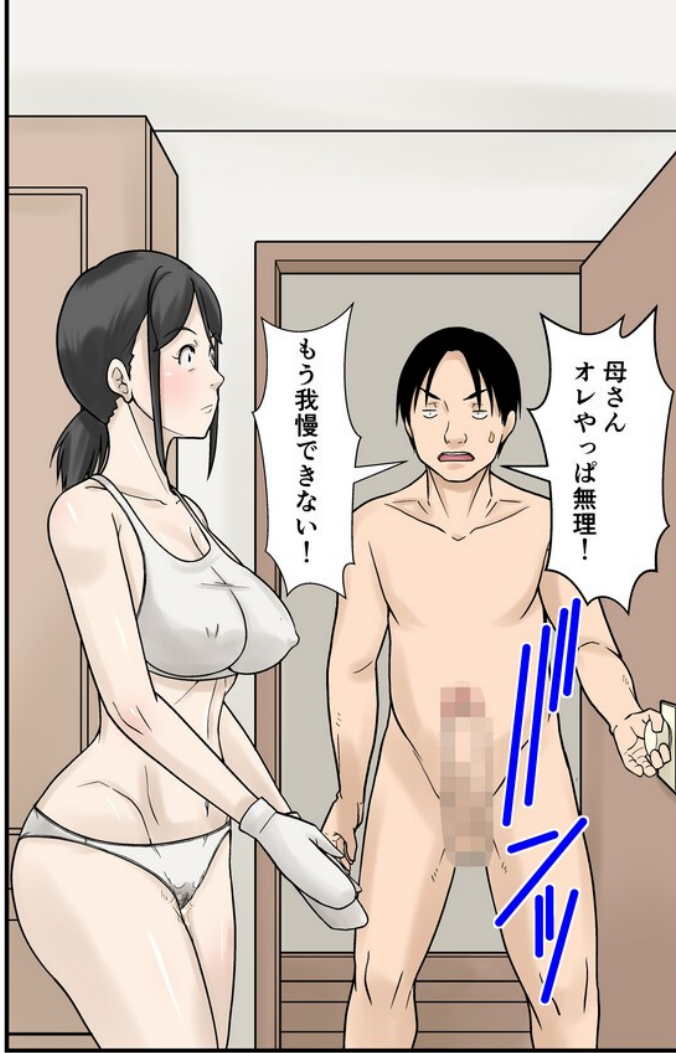
ピクッ

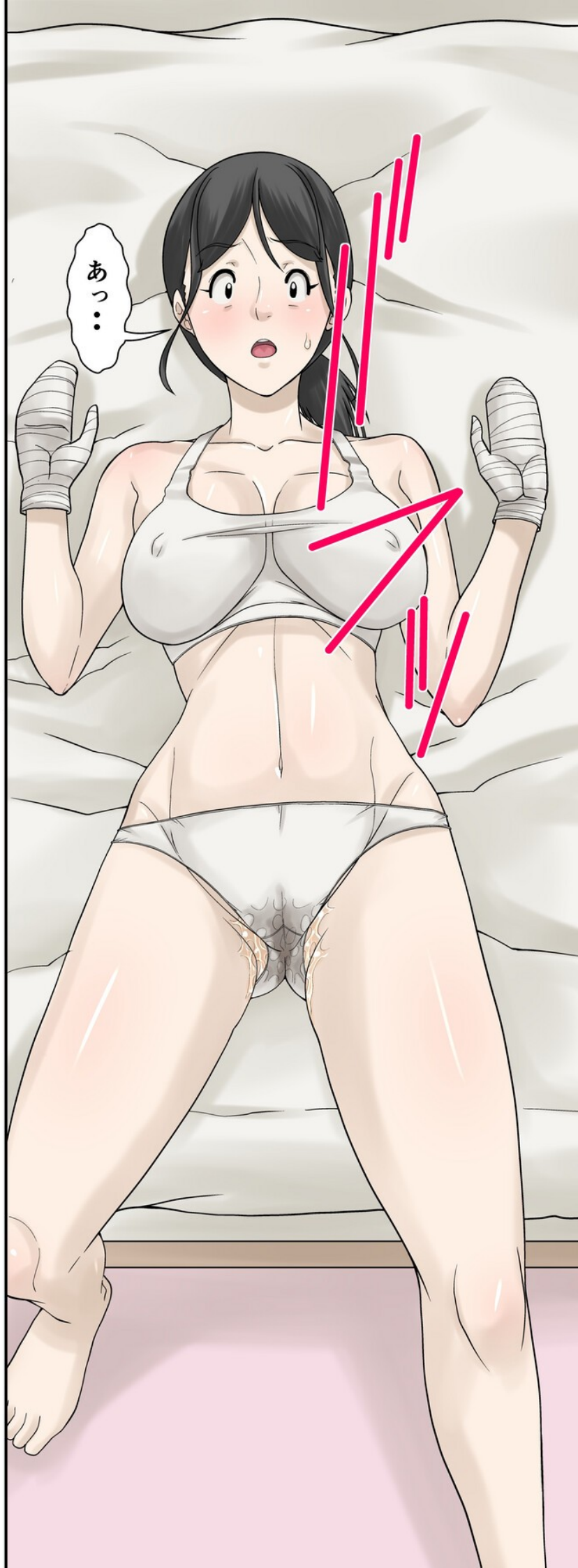
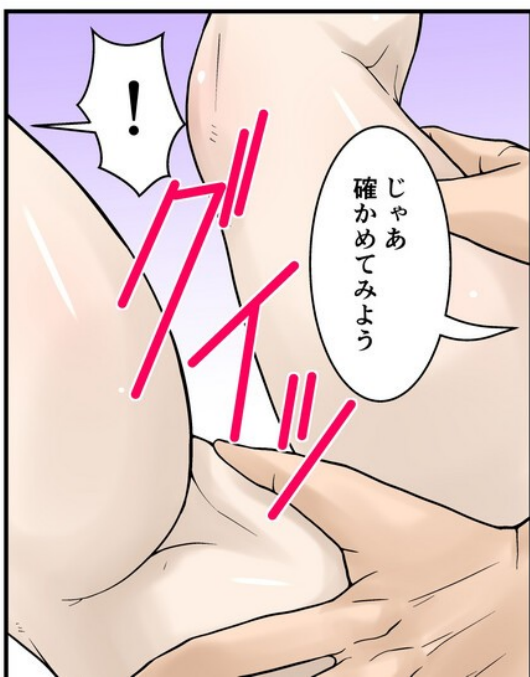


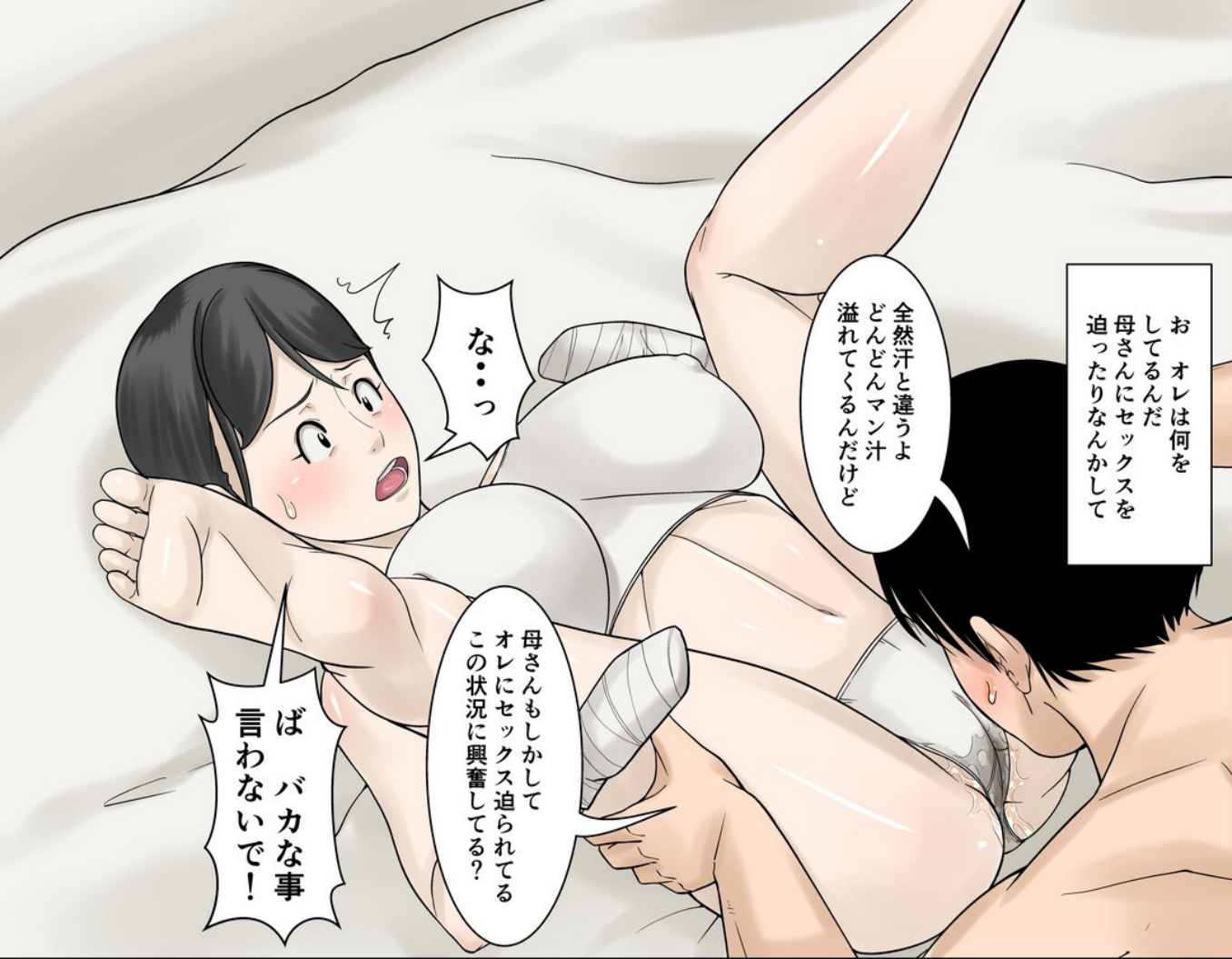
モジ

ズワ...

モジ







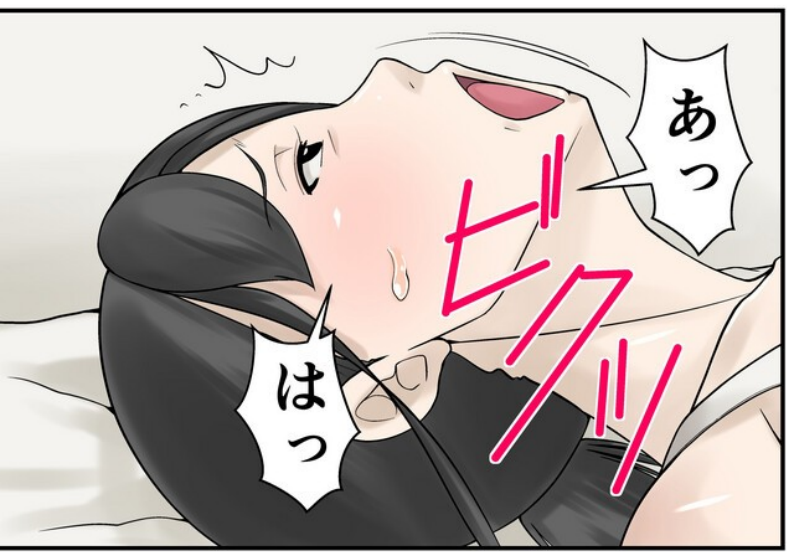
お オレは何を
してるんだ
母さんにセックスを
迫ったりなんかして

全然汗と違うよ
どんどんマン汁
溢れてくるんだけど

な…っ

母さんもしかして
オレにセックス迫られてる
この状況に興奮してる？

ば バカな事
言わないで！

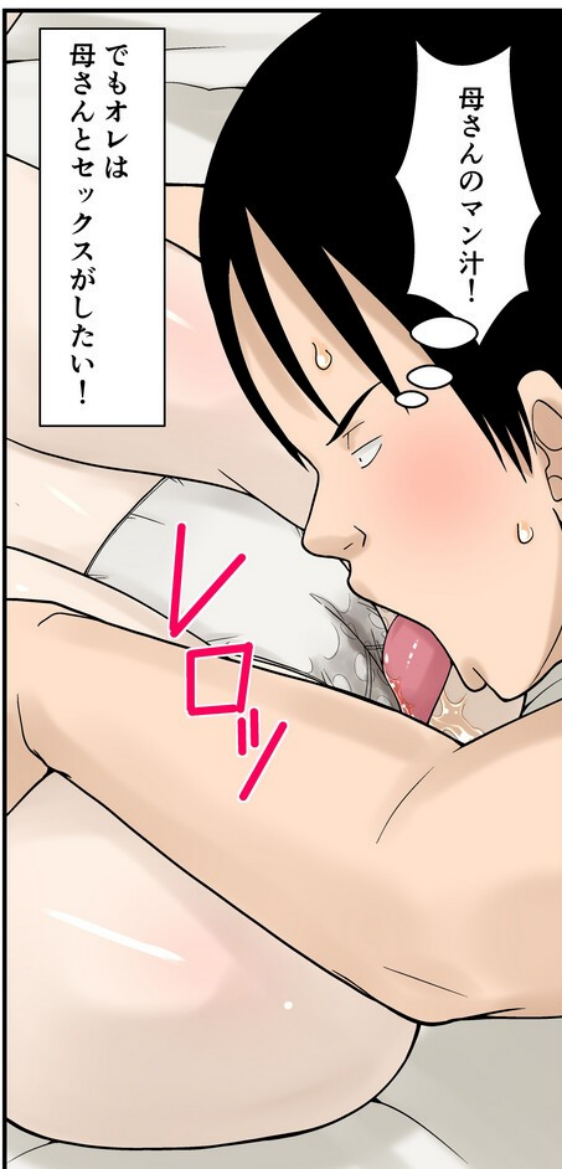


あっ

はっ

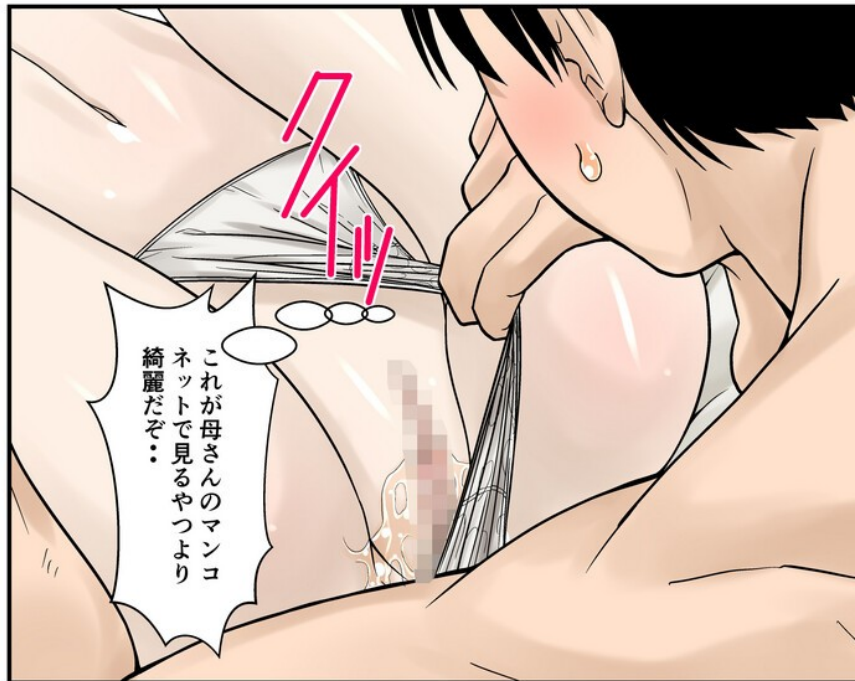
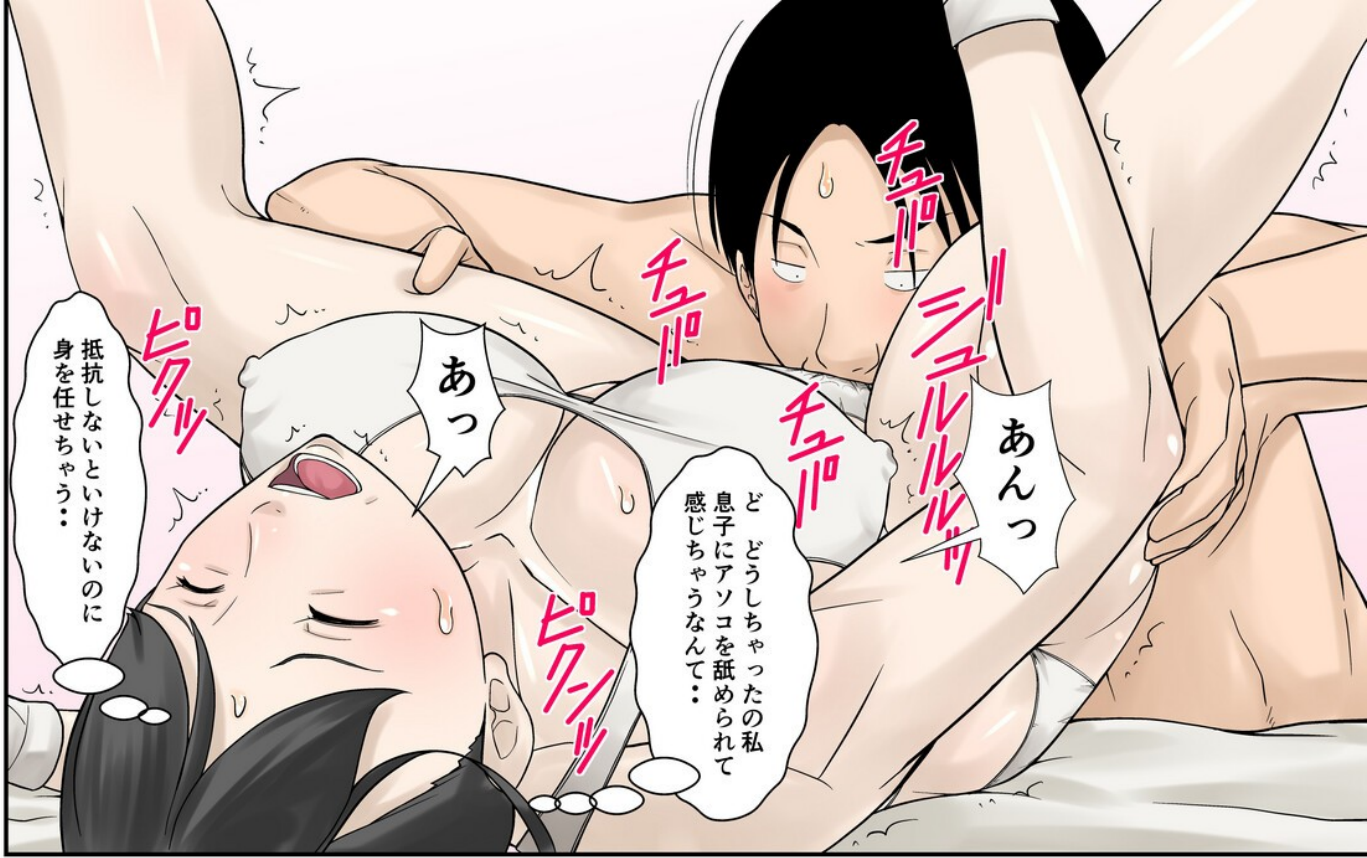


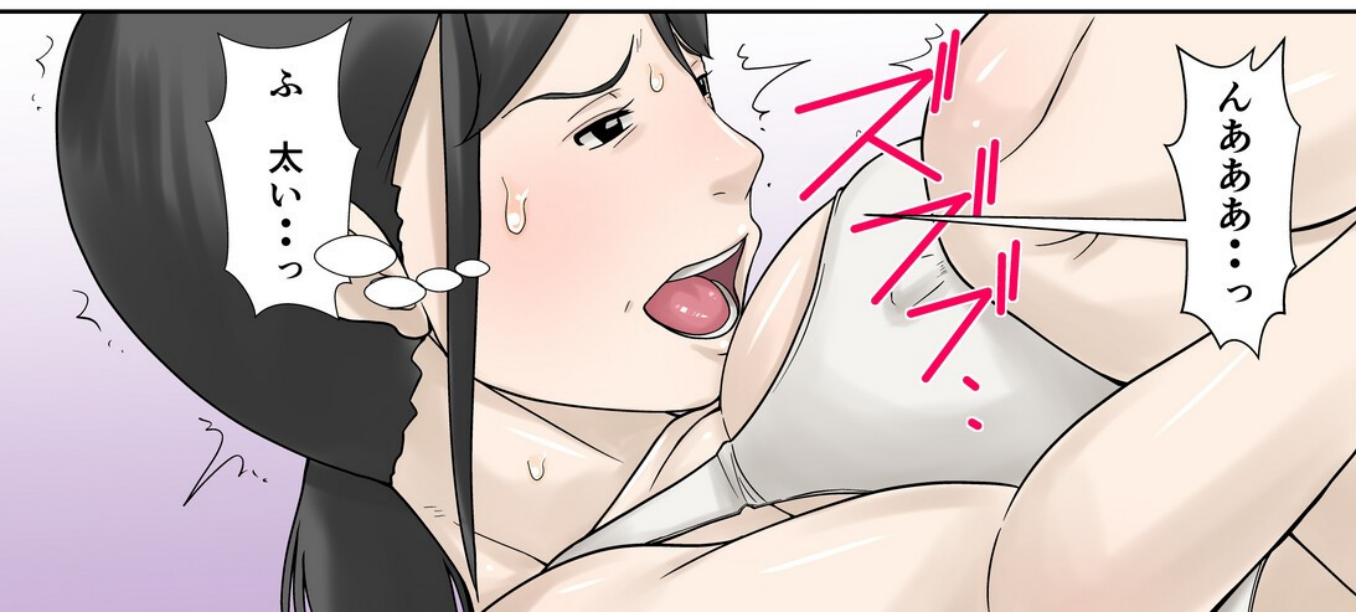
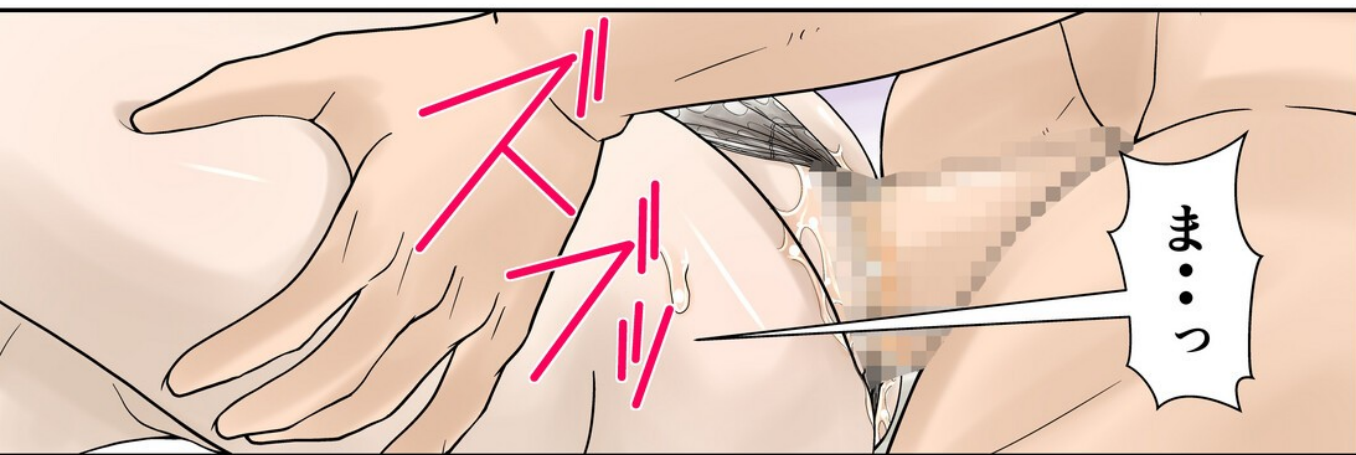
あっ

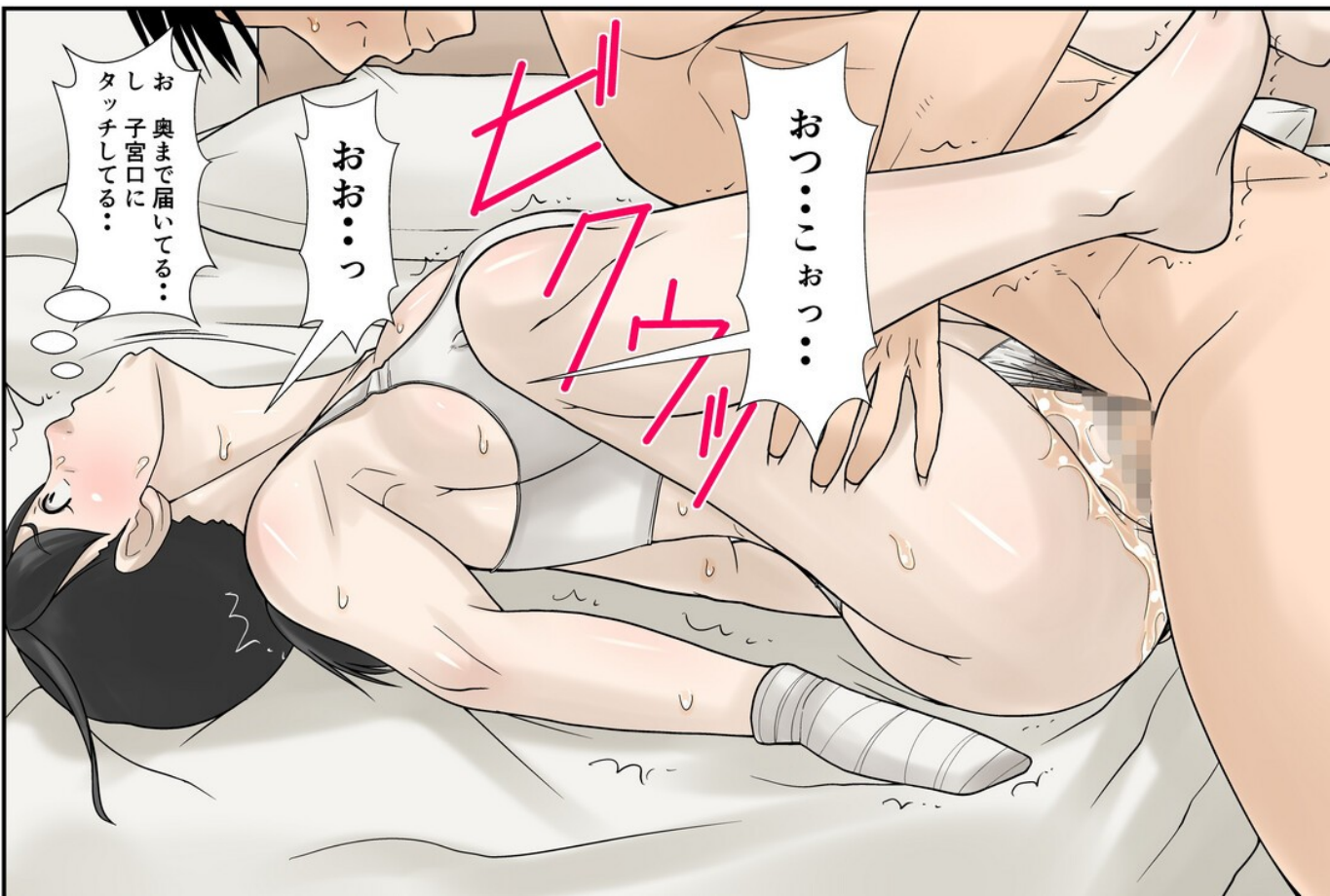
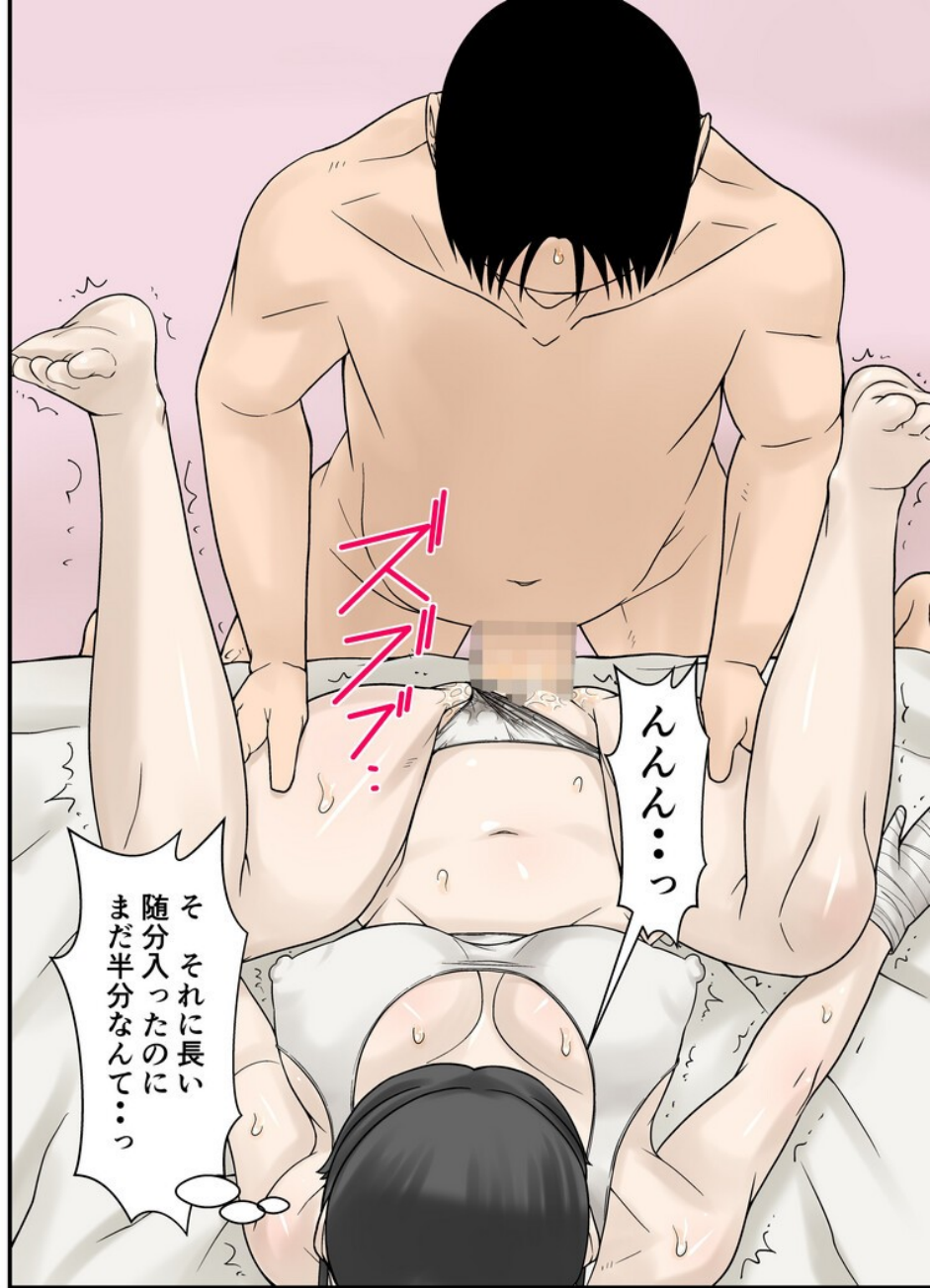
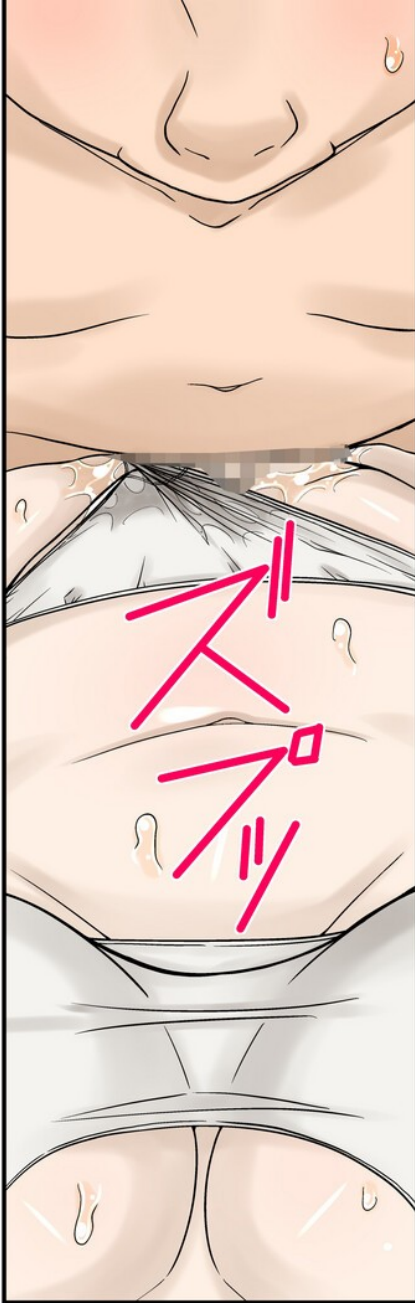


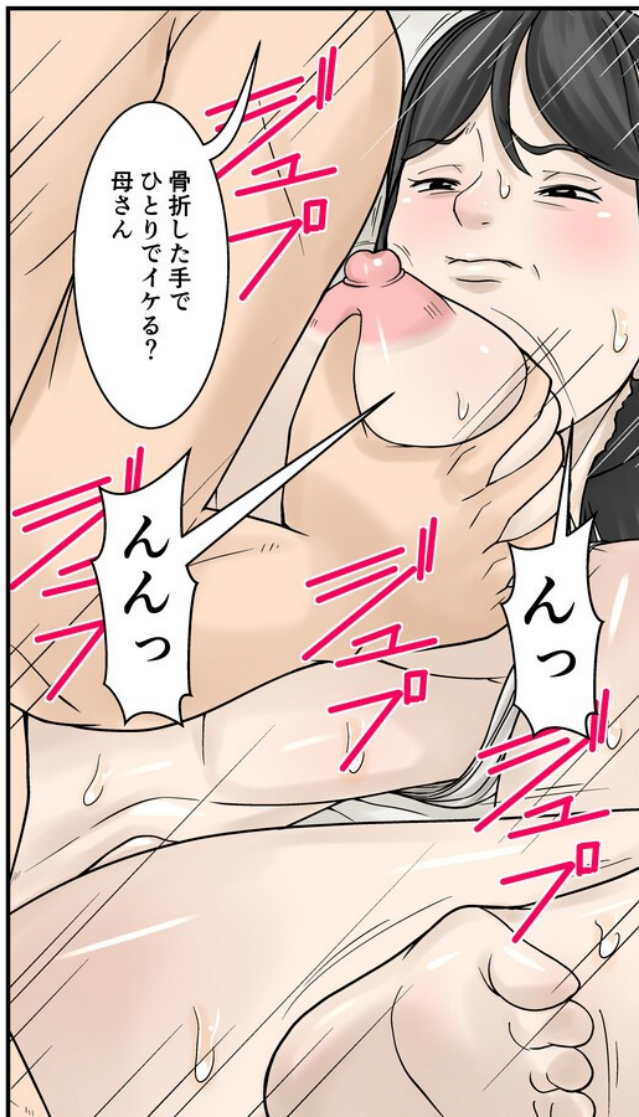
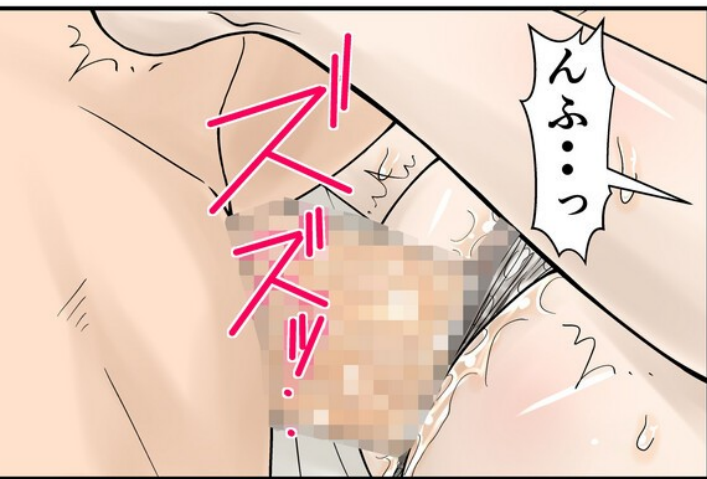
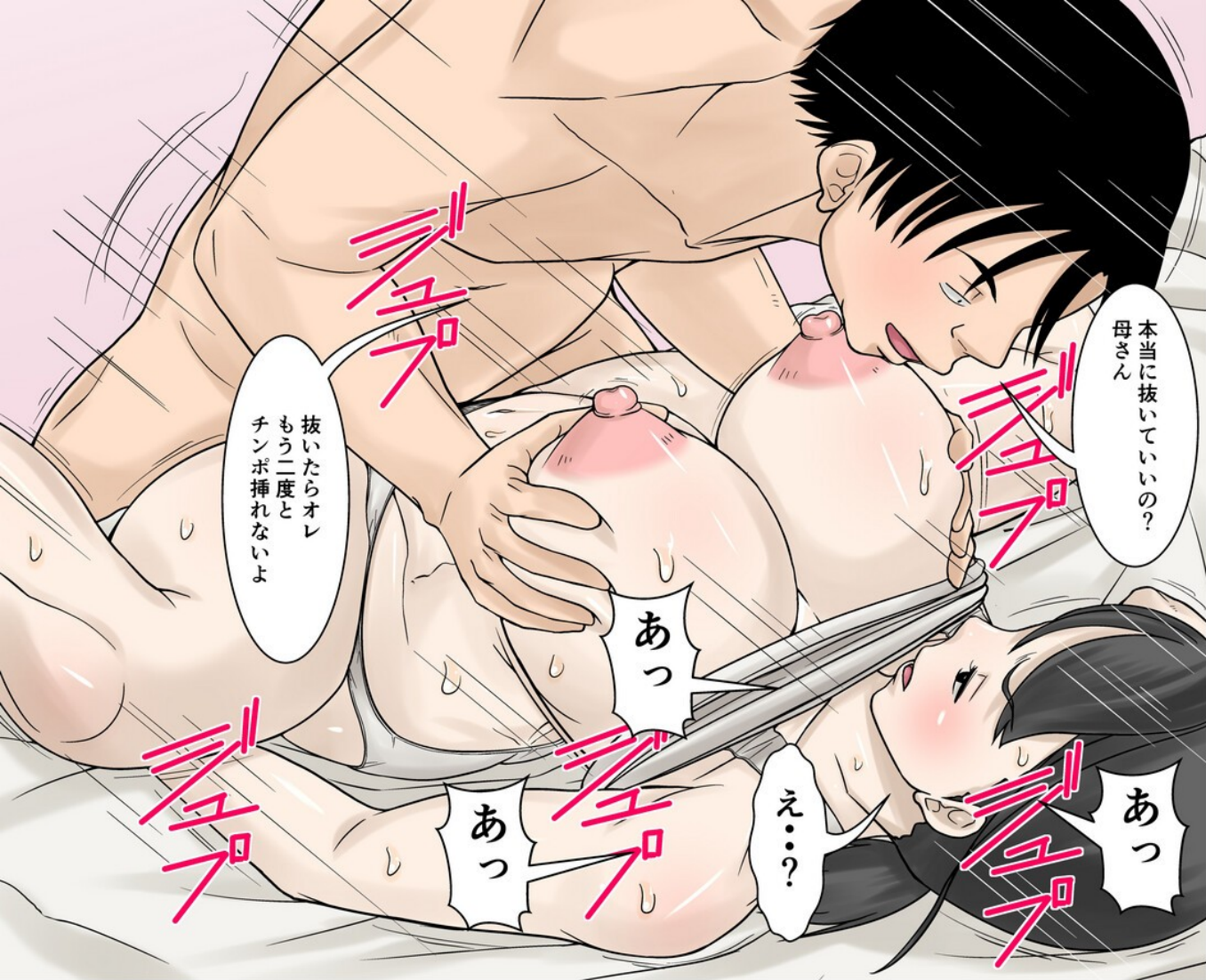
母さんのマン汁！

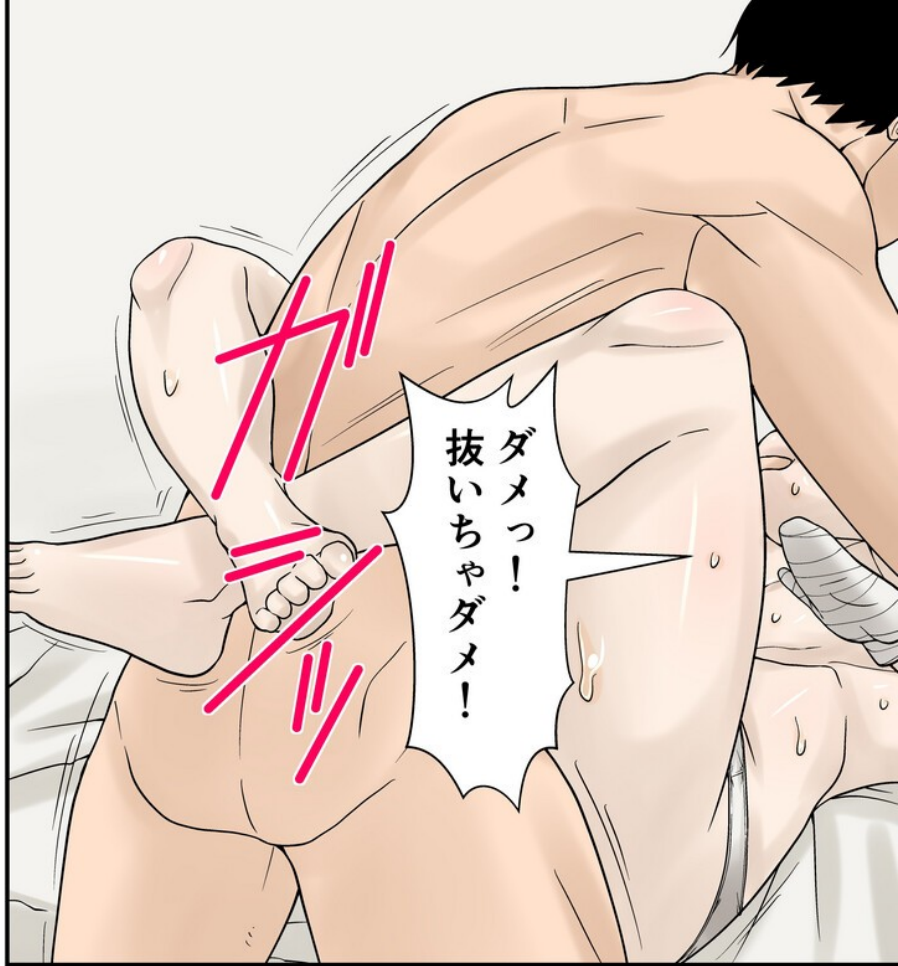
でもオレは
母さんとセックスがしたい！

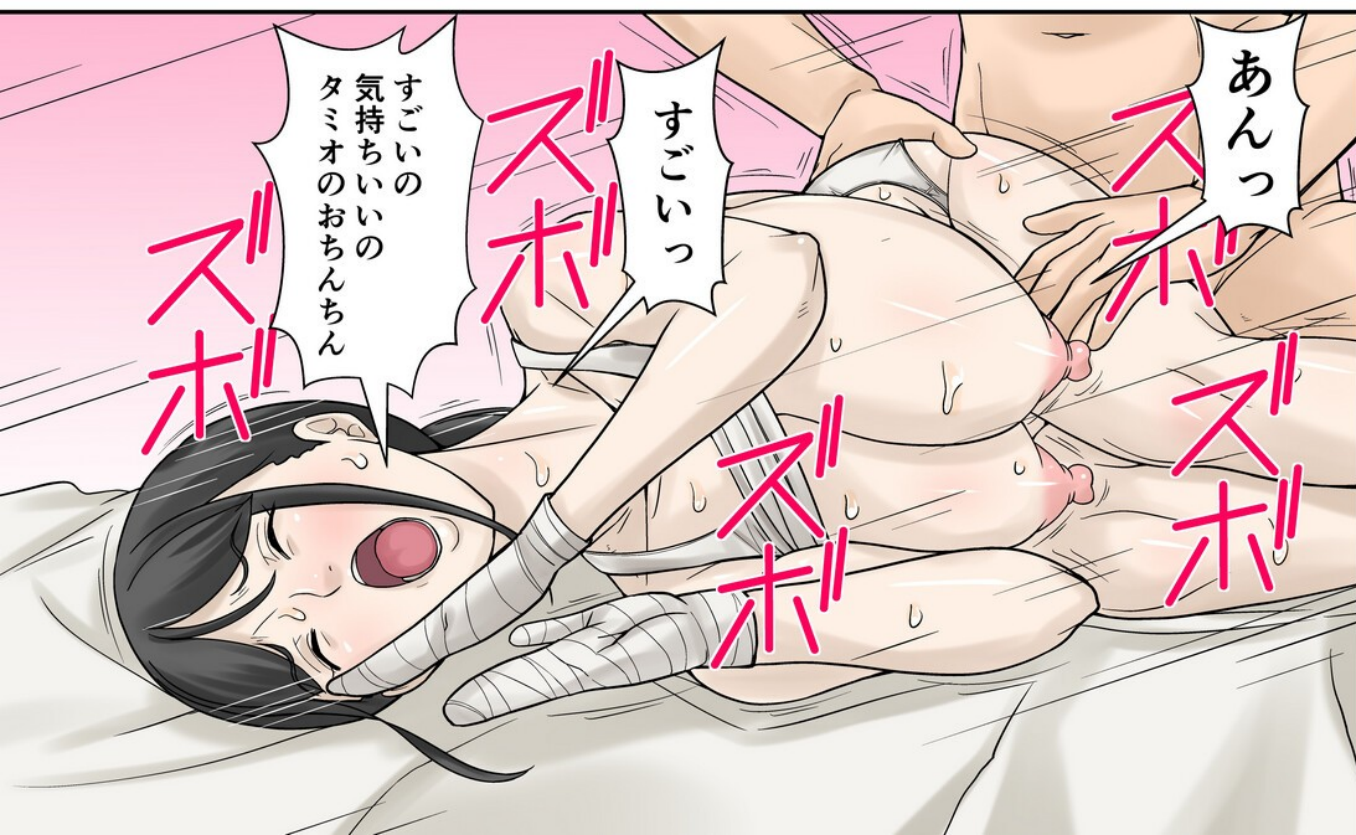
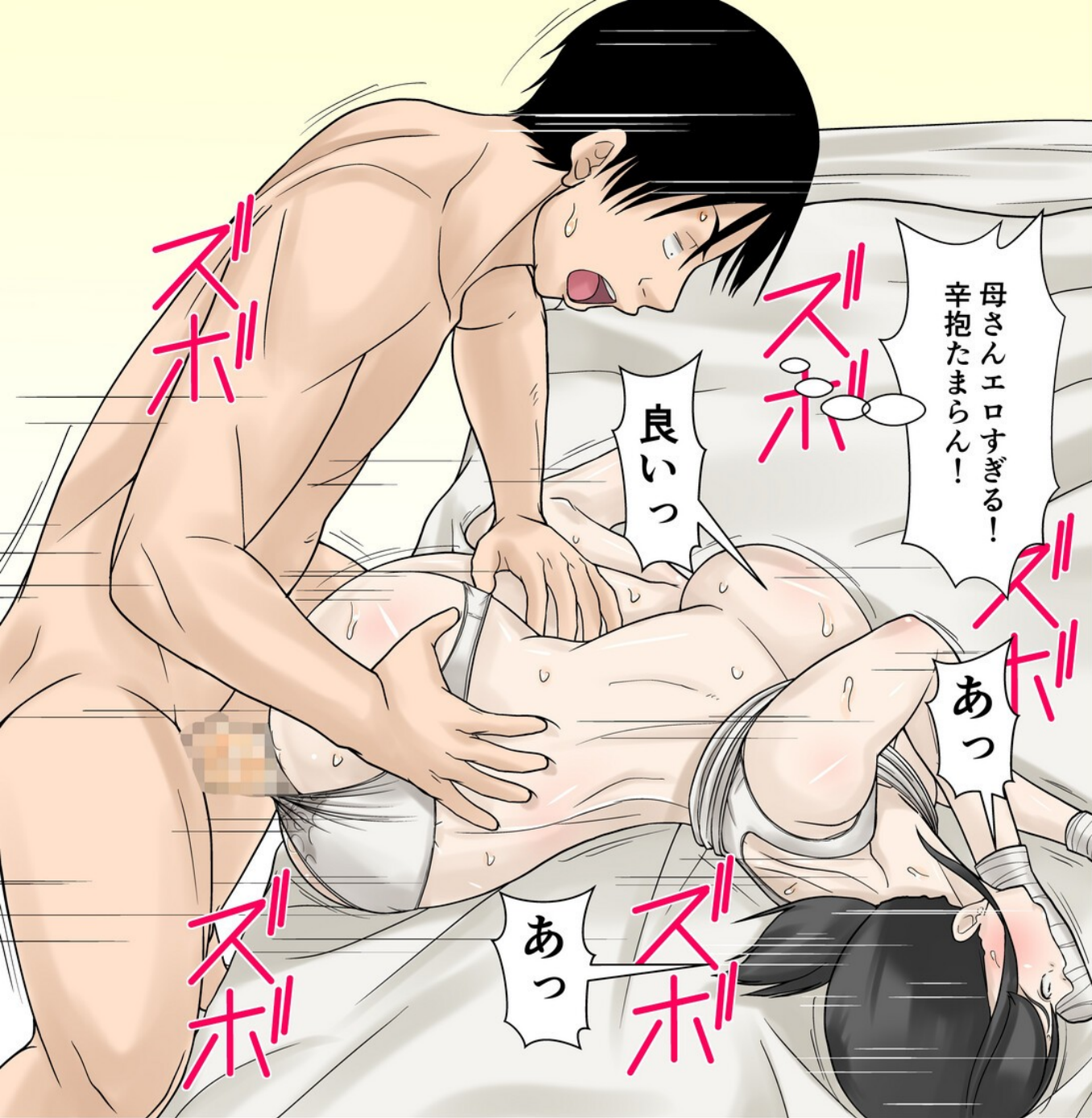


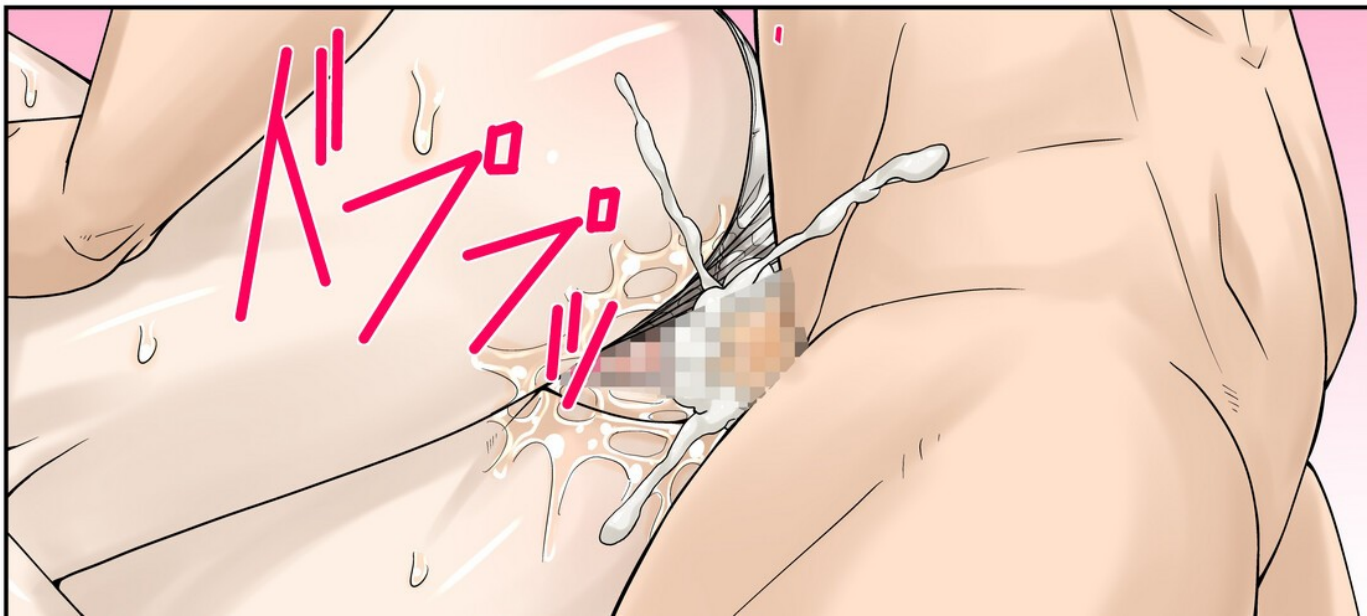
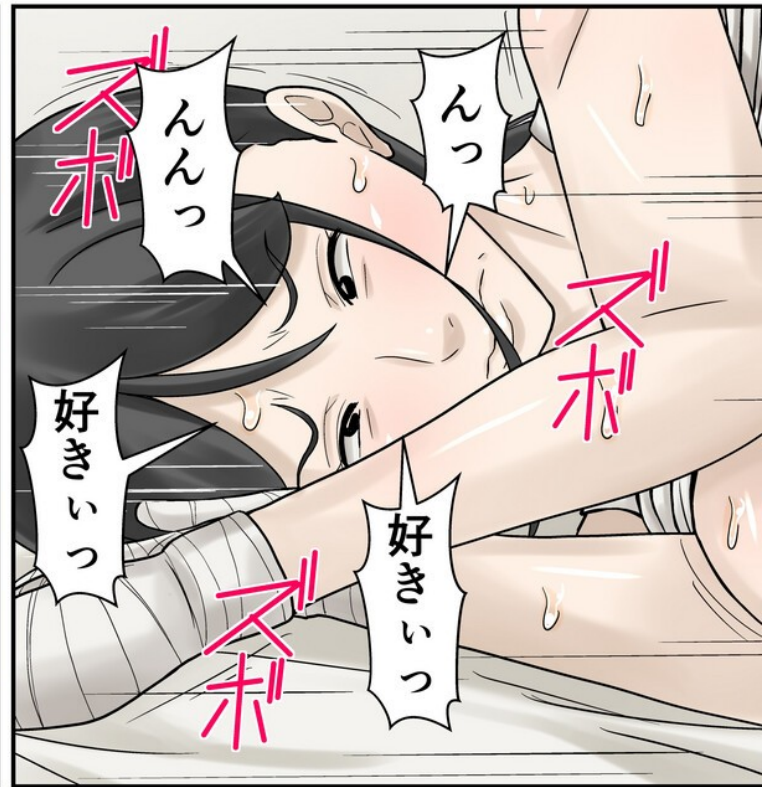
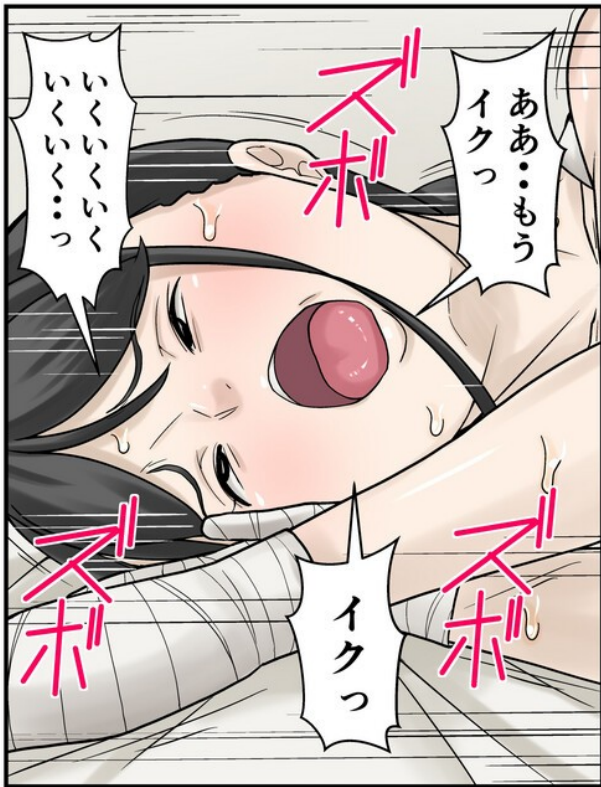
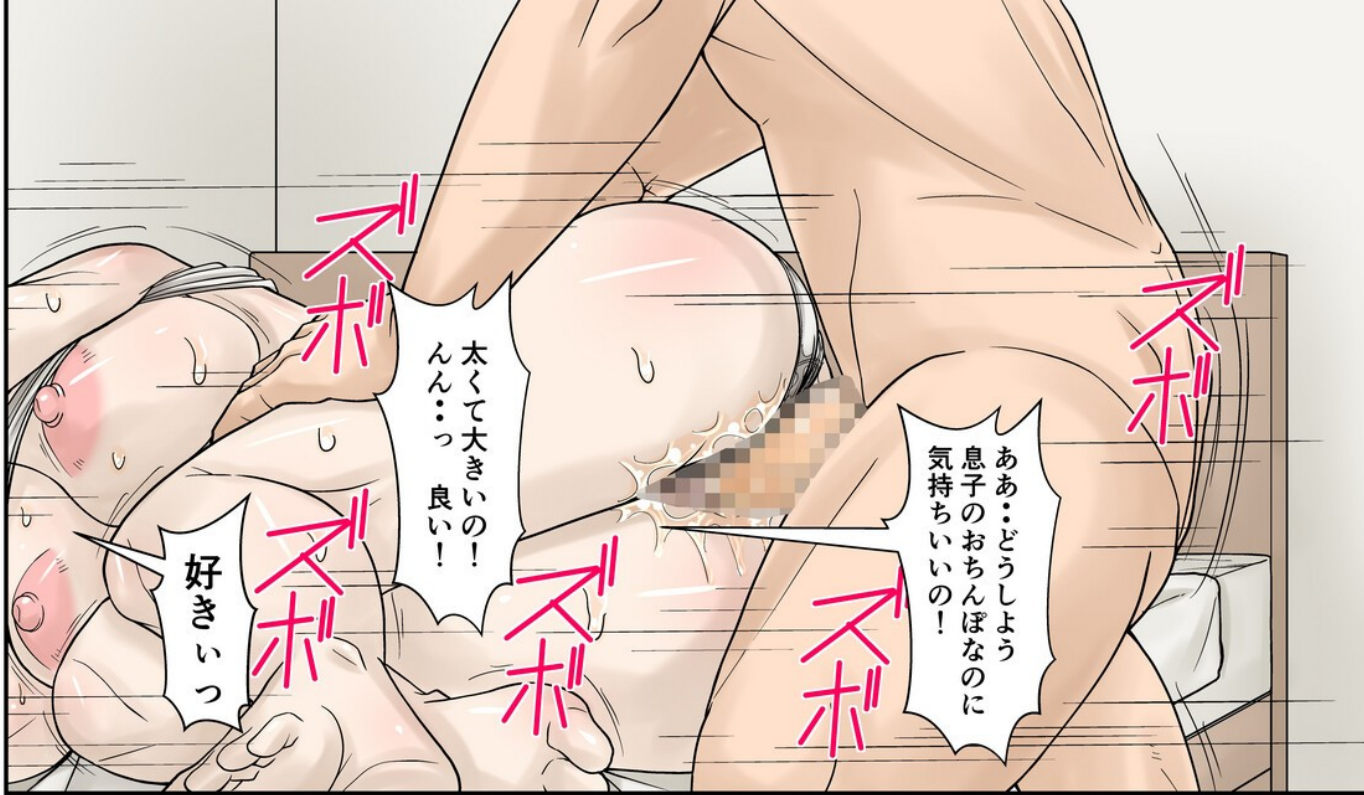






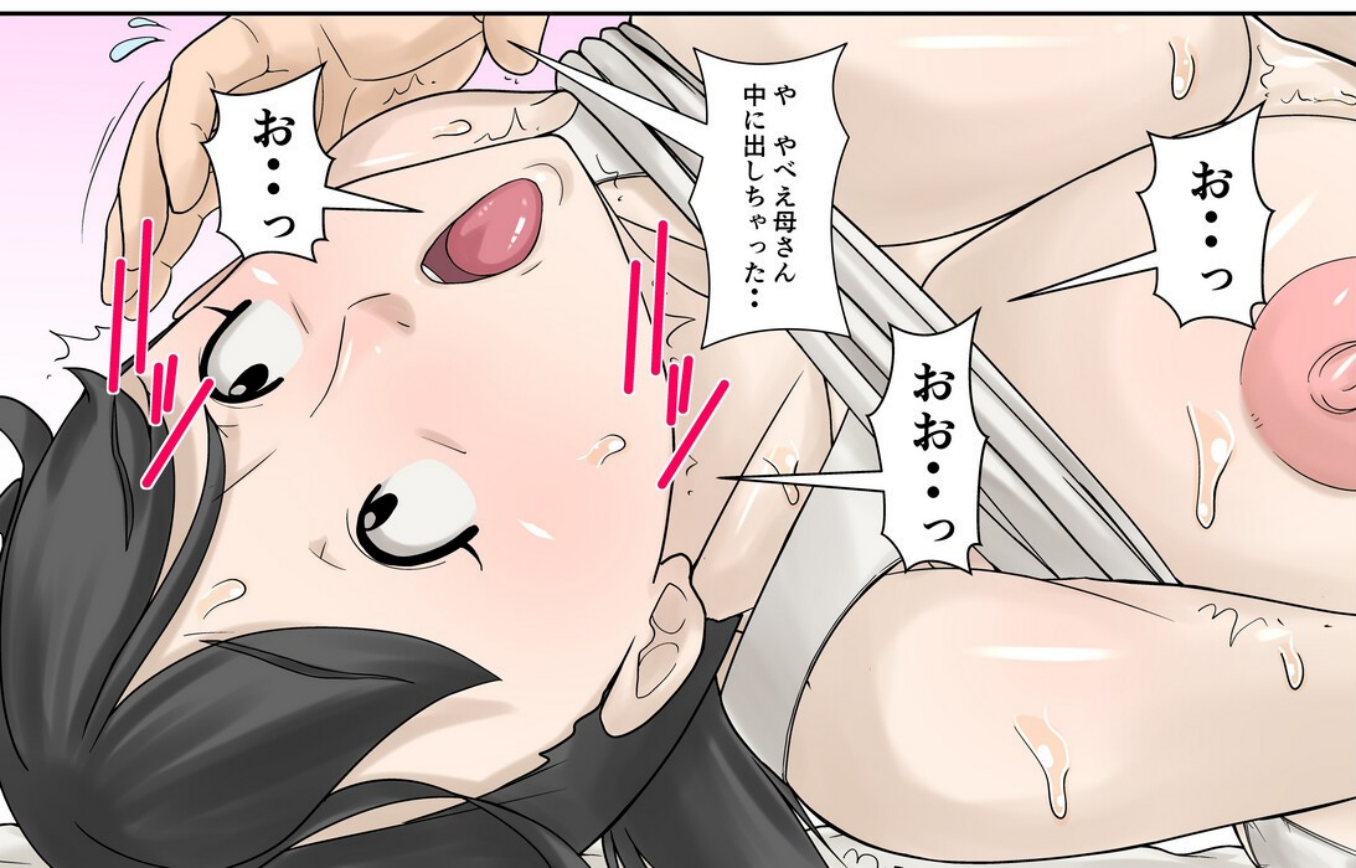








イクうっつ!

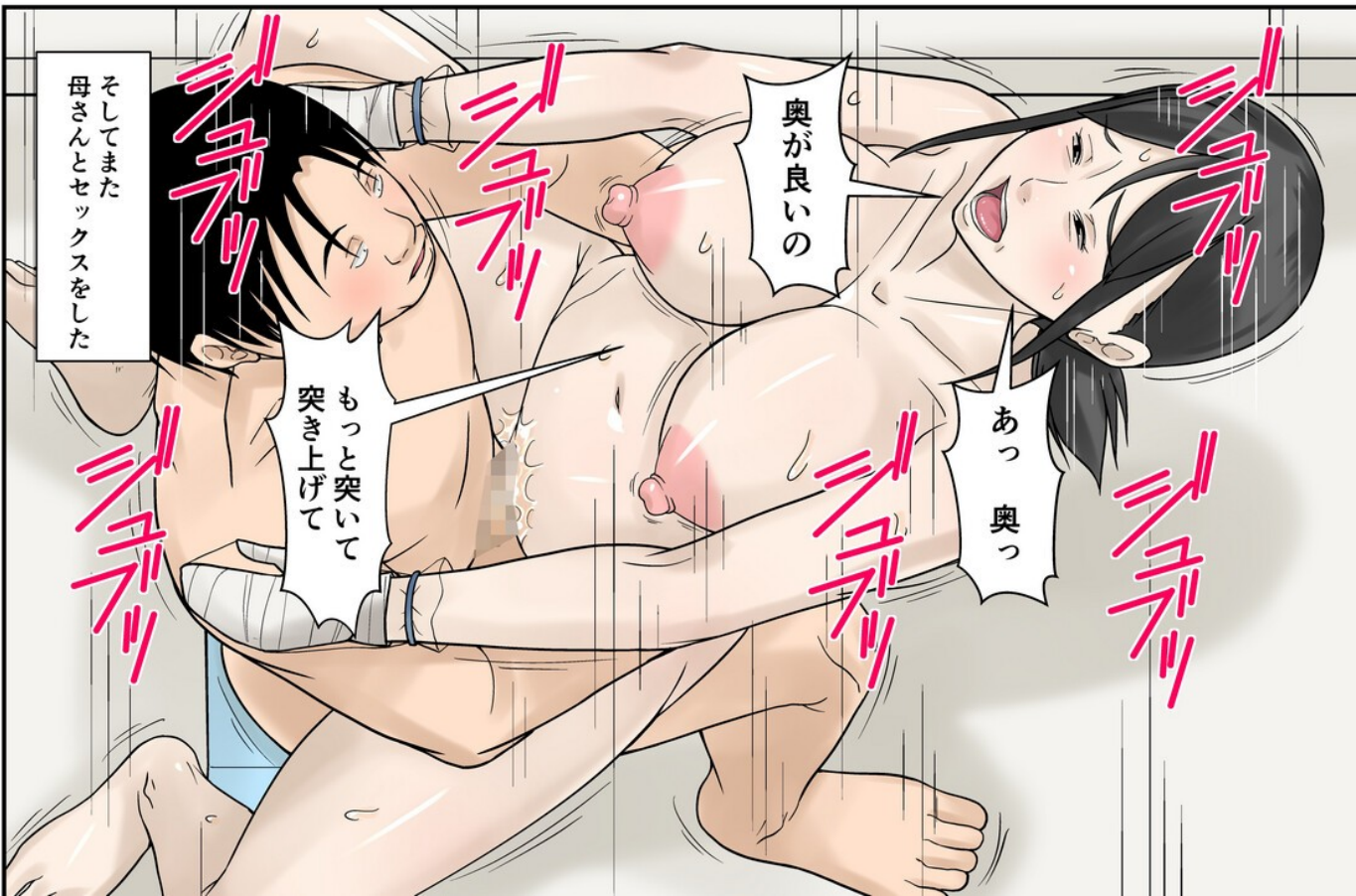


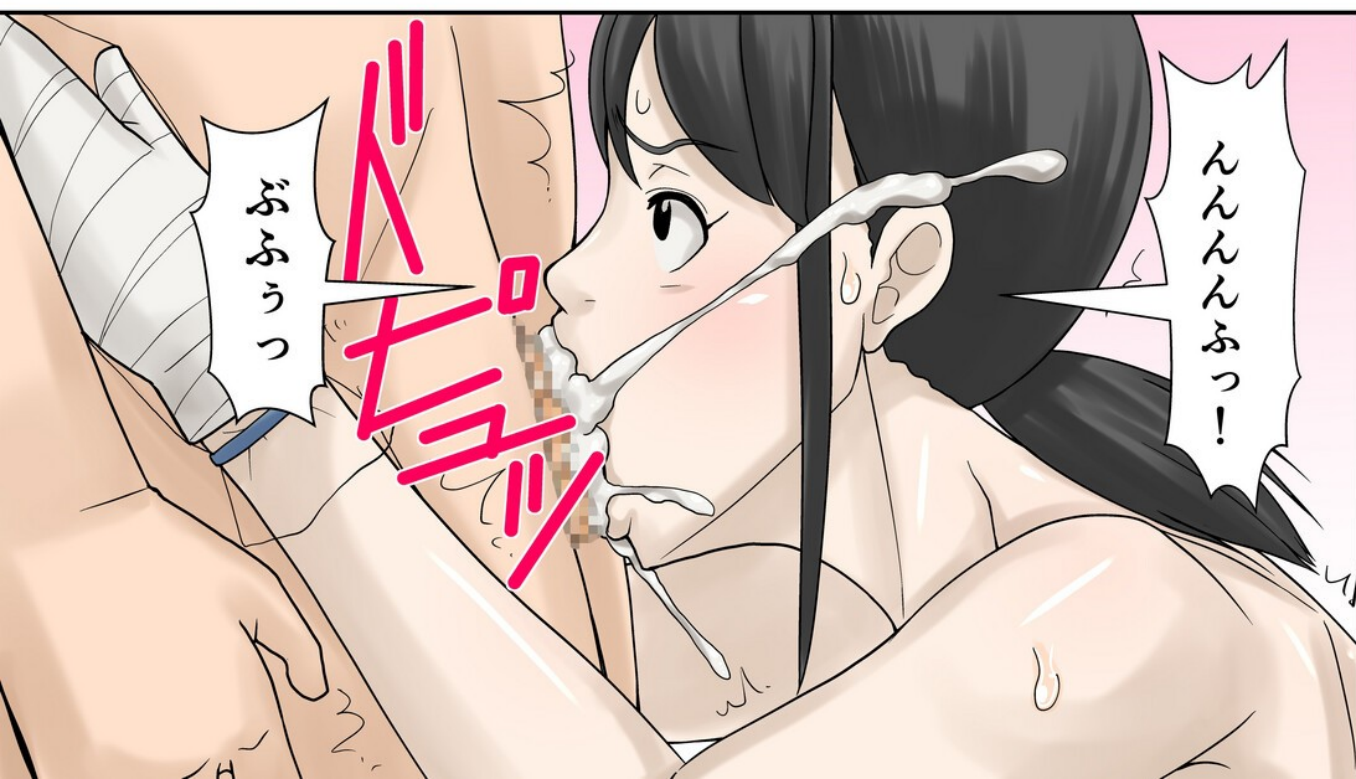
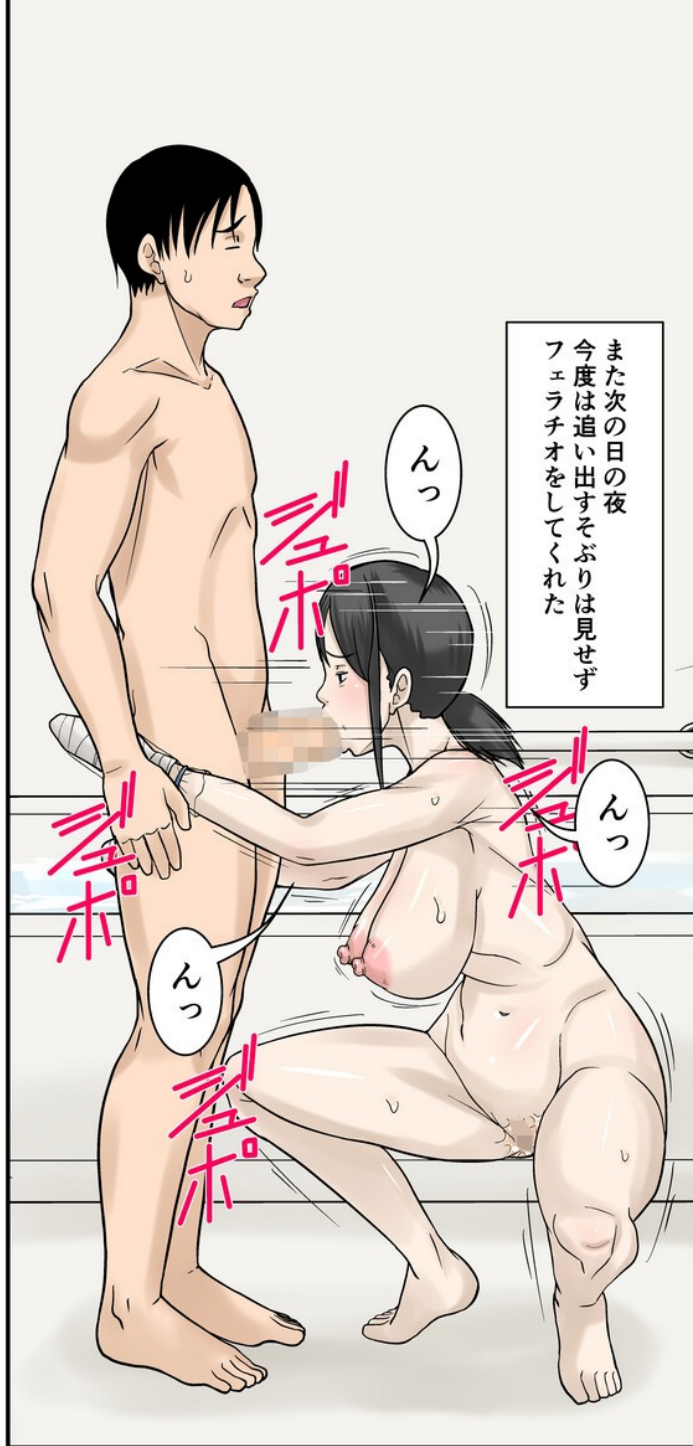
おっっ

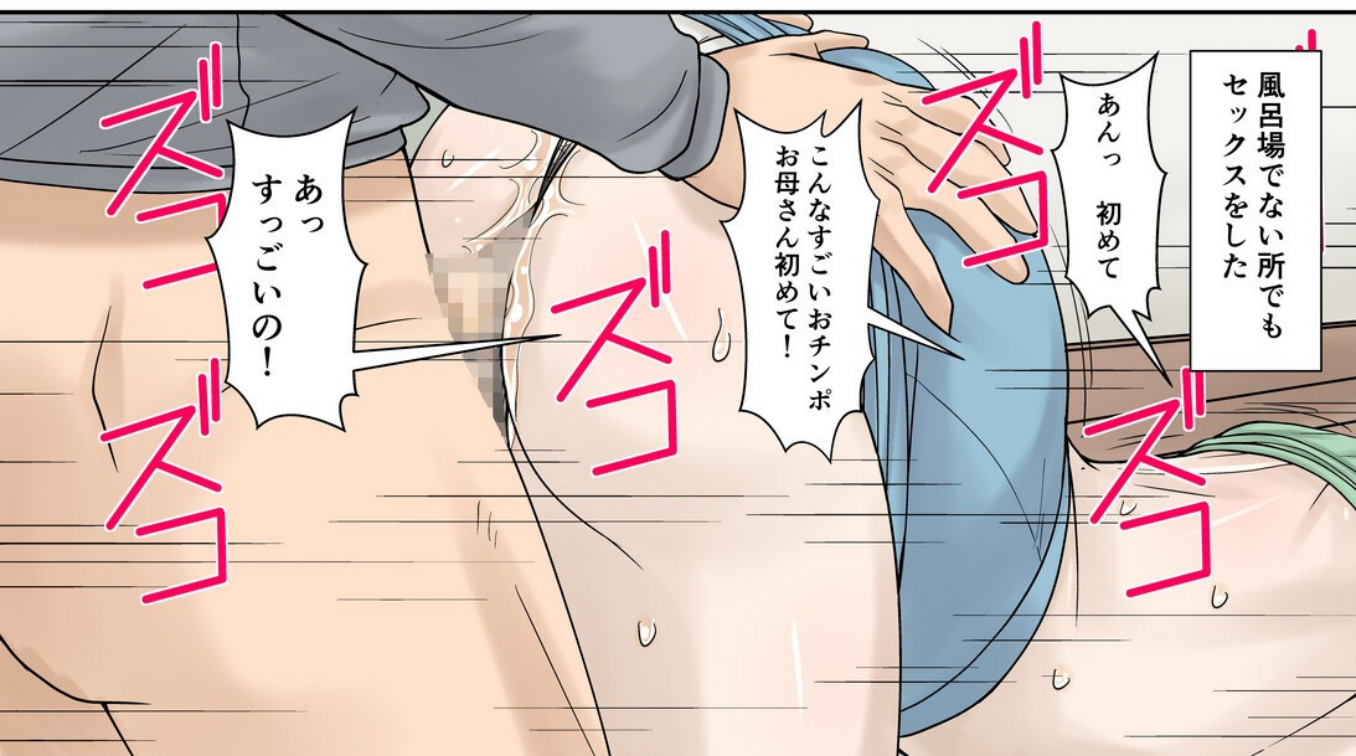
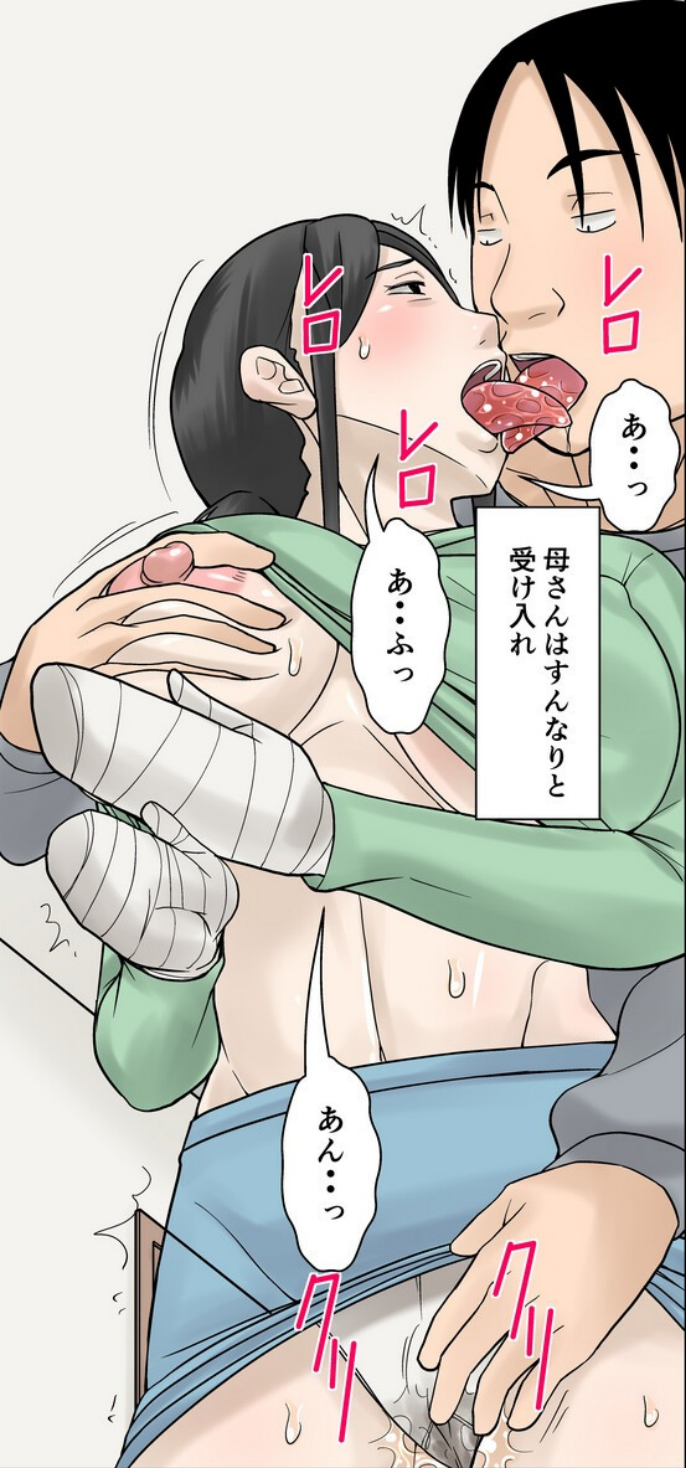
やべえ母さん
中に出しちゃった...

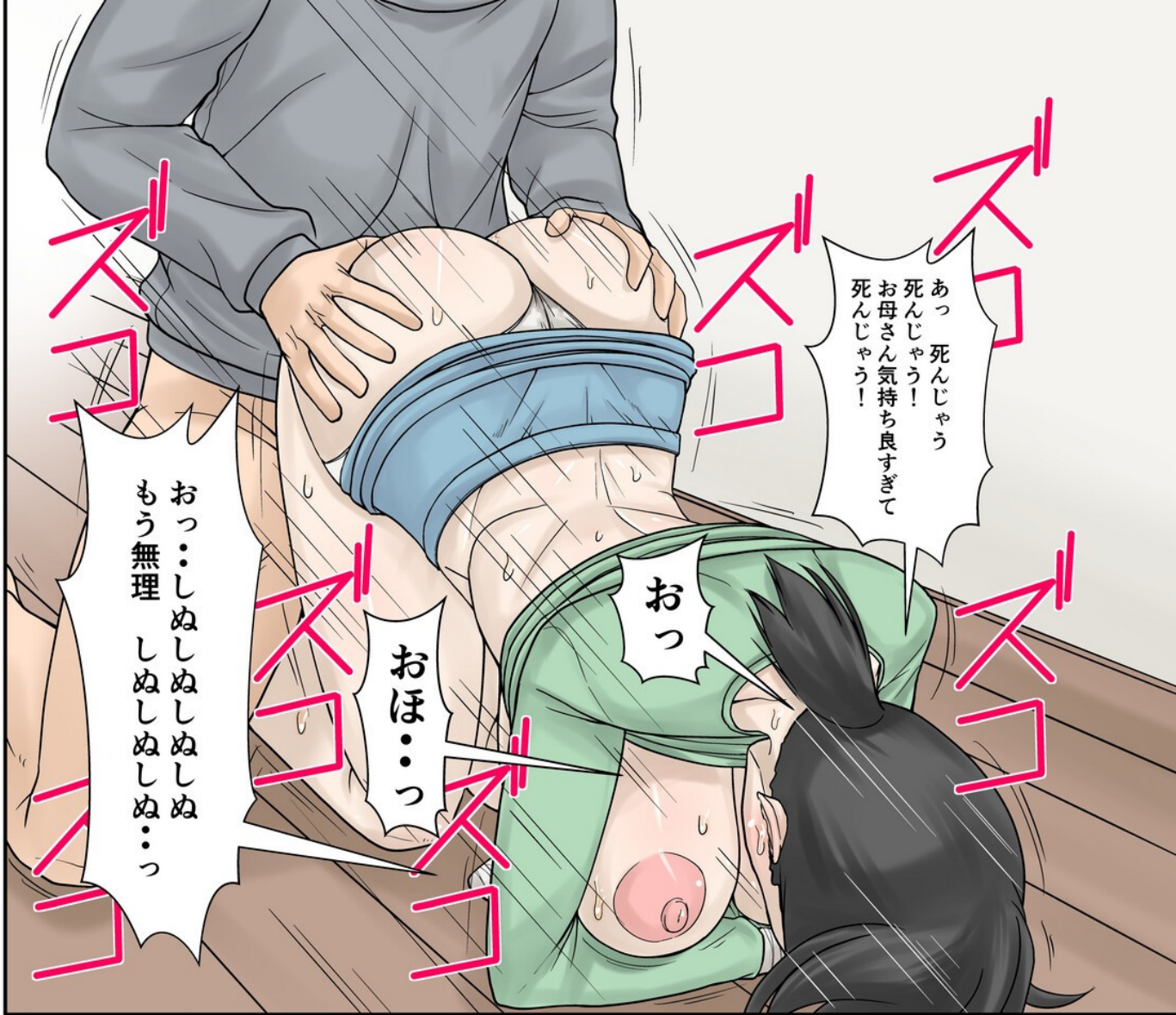
おっっ

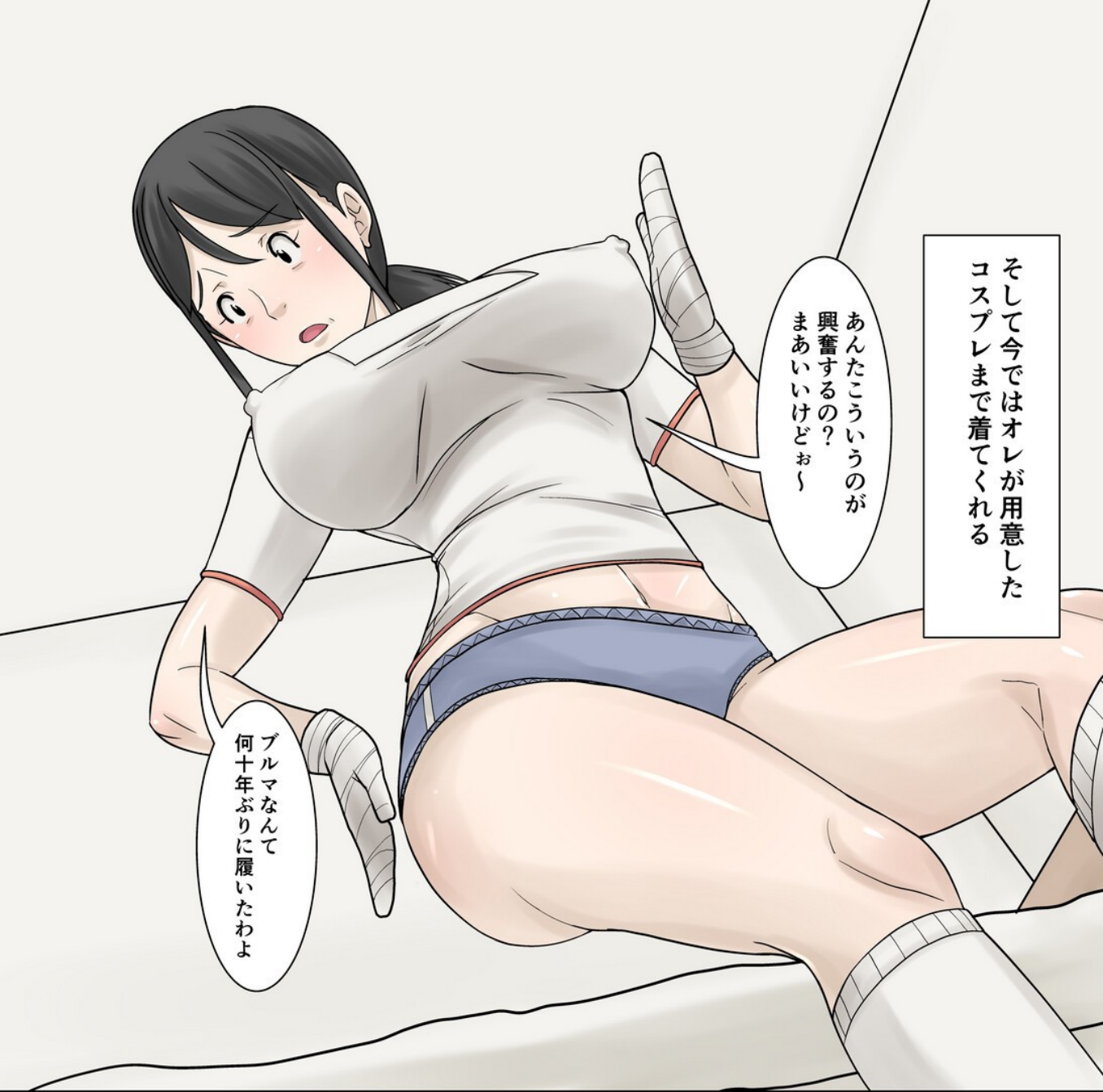
おおっっ







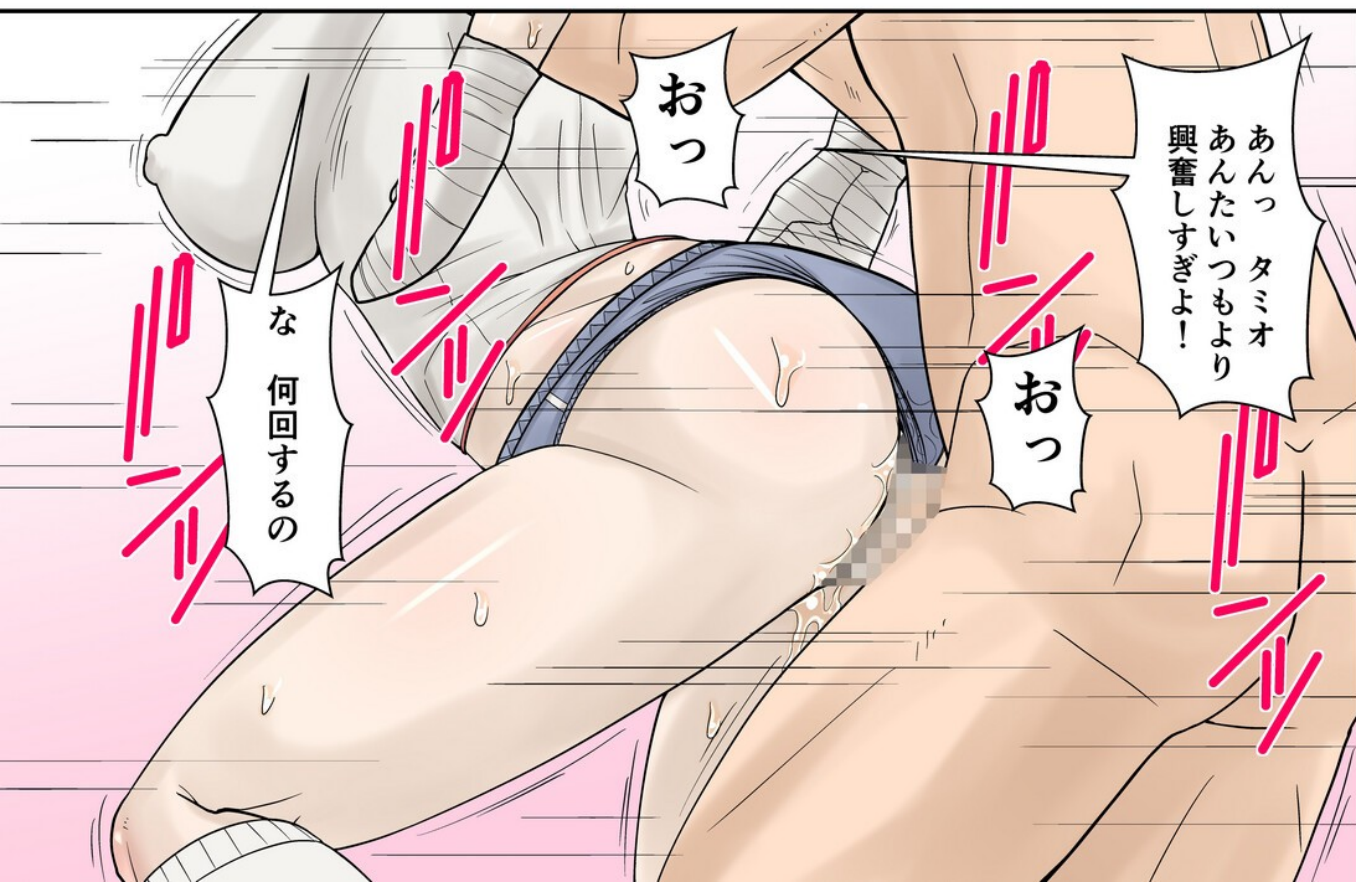




そして今ではオレが用意した
コスプレまで着てくれる

あんたこういうのが
興奮するの？
まあいいけどお

ブルマなんて
何十年ぶりに履いたわよ



あんっ タミオ
あんたいつもより
興奮しすぎよ！

おっ

おっ

な 何回するの



これ以上は無理
壊れる お母さん
壊れちゃうっ！

おっ

おほっ

母親の介護は
最高である！